スカパー!光

スカパー！光
HD 対応 CS デジタルチューナー
SP-HR250H 取扱説明書

SP-HR250H は、「スカパー！光サービス」および
「地上デジタル放送」を受信するためのデジタルチューナーです。



安全上のご注意 3

ご使用の前に 7

スカパー！光を視聴する 12
〈接続と初期設定〉..... 12
〈番組を見る／聞く〉..... 25
〈ペイ・パー・ビュー番組を見る〉... 38

便利に使う 45

スカパー！光を
録画する／再生する 53

メニューについて 96

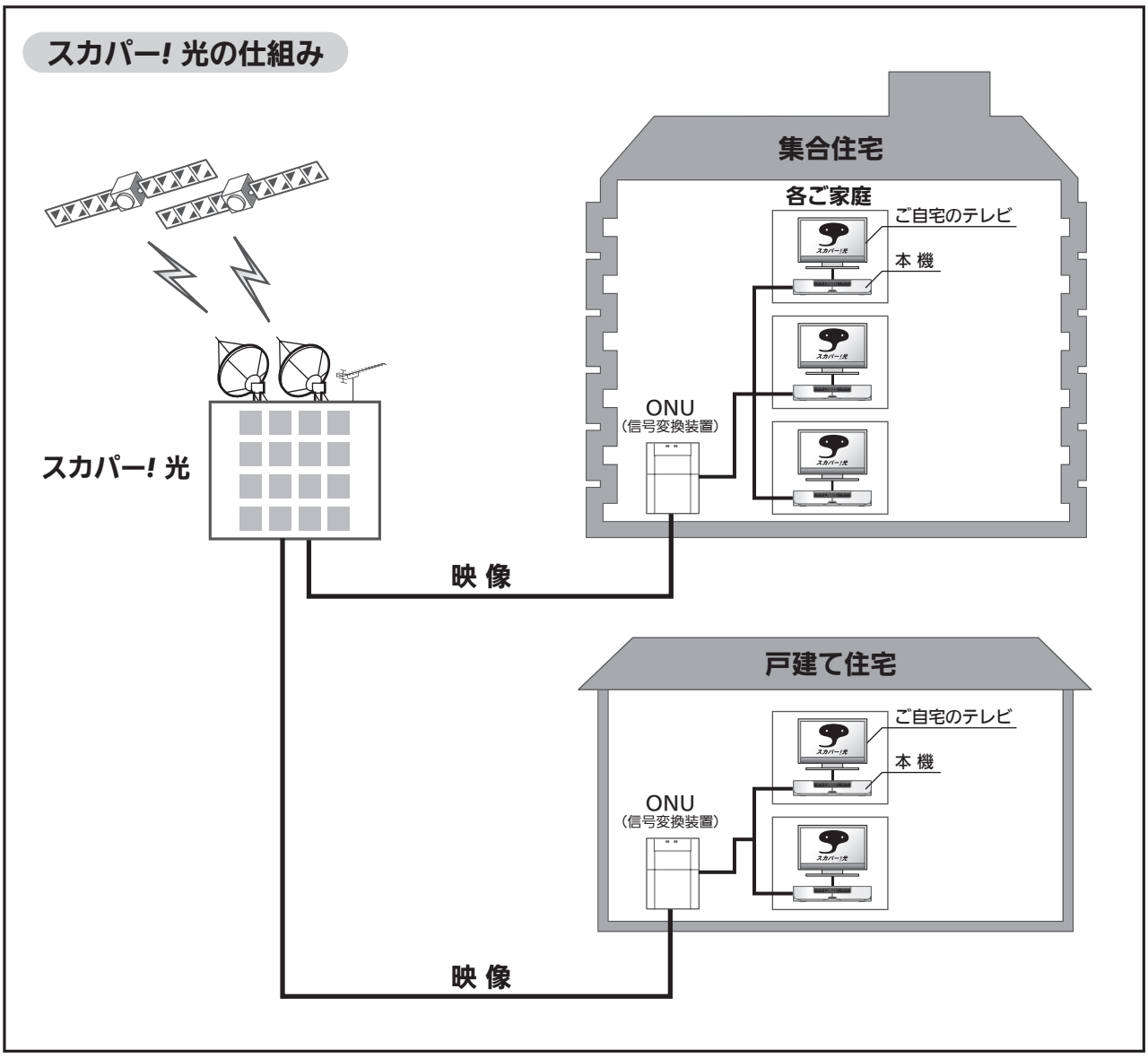
その他 108

お申し込みいただき誠にありがとうございます。
製品を安全に正しくお使いいただくため、最初に本書をよくお読みになりご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

本機で受信できる放送について

SP-HR250H は、スカパー！光サービスの HD（ハイビジョン）、SD（標準画質）チャンネル、および地上デジタル放送の受信ができるデジタルチューナーです。

スカパー！光に対応した集合住宅、またはスカパー！光に対応した光ファイバーを敷設した戸建て住宅にて、スカパー！光の放送サービスをお楽しみいただけます。



- **画質について**
  「ハイビジョン画質」で視聴いただくには、ハイビジョン対応テレビに HDMI 端子や D3 端子などのより高品位な映像端子による接続を行う必要があります。テレビがハイビジョン画質に対応していない、または映像・音声コードや S 映像コードで接続した場合、表示される映像は「標準画質」となります。
- **録画について**
  映像・音声コードや S 映像コードで接続した録画機器にハイビジョン番組を録画すると、録画された映像は標準画質となります。
- **スカパー！光 IC カードについて**
  同梱されている「スカパー！光 IC カード」は本機と対になっており（ペアリングといいます）、本機以外で使用することはできません。

安全上のご注意

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

> ⚠ **警 告：** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
> ⚠ **注 意：** 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例



⃠ 記号は禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠ 警 告



交流 100V 以外では使用しないでください。
本機は日本国内用です。電源プラグを交流 100 ボルト（AC100V）の家庭用電源コンセントにつないでください。他の電源電圧を使うと火災や感電の危険が生じます。



電源コードやプラグに損傷を与えないでください。
電源コードの損傷は火災や感電の原因となります。このような事故を防ぐためには次のような注意事項を守ってください。
- 電源コードやプラグを勝手に分解しないでください。
- 電源コードを無理に折り曲げないでください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。
- 電源コード表面のビニールが溶けるのを防ぐため、電熱機器に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときはコードを無理に引っ張らないで、プラグを持って抜いてください。



本体を分解しないでください。
感電の原因となります。故障や内部を点検するときは、お買い上げ店までご連絡ください。



内部に水が入らないようにしてください。
火災や感電の原因となります。
- 本機の上やそばに水が入っている容器を置かないでください。
- 浴室などの水のかかるおそれのある場所では使用しないでください。
- 窓際に置く場合は雨や雪、結露にご注意ください。



内部に金属類や燃えやすい物を入れないでください。
火災や感電の原因となります。



雷が鳴っているときは本体や電源コード、プラグに触らないでください。
感電の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを触らないでください。
感電の原因となります。

注意

感電事故を防ぐため、同軸ケーブルを本体へ接続したりはずしたりするとき、あるいは本機を移動するときには、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意

本機の電源は必ず付属の専用電源コードを使用し、他の電源コードは使用しないでください。また、本機に付属の電源コードは他の製品には使用しないでください。

プラグを抜く

長期間ご使用にならない場合やお手入れの際には電源プラグを抜いてください。

禁止

タコ足配線をしないでください。

火災の原因となる場合があります。

注意

異常が起きたまま使い続けると火災や感電事故の原因となります。

次のような症状が現れた場合、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いた後、スカパー！光カスタマーセンターまでご連絡ください。

- おかしい音やにおいがする。煙が出る。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機の一部が壊れた。
- 正常に動かない。
- 電源コードやプラグが壊れた。
- 電源コードの一部分が特に熱い。
- 本機を落としてしまった。

⚠注意

禁止

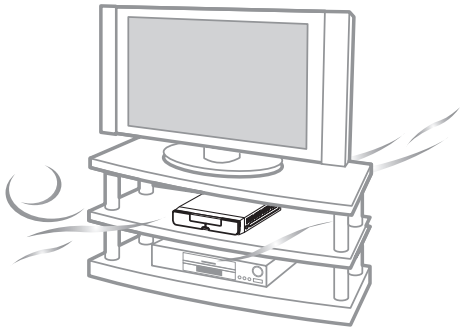
水平で安定している場所に置いてください。また、重いものを乗せたりしないでください。

転倒・落下によるケガの原因となります。

禁止

風通しの良い場所に置いてください。

- 本機の側面にある放熱用の穴をふさがないでください。
- カーペットやクッションなど、安定の悪いところには置かないでください。
- 暖房器具のそばや直射日光にあたる場所、または40℃以上になる場所には置かないでください。



禁止

ケーブルを引っ張ったり、本体に無理な力を加えたりしないでください。

転倒したりしてケガをする場合があります。

注意

幼児の手の届かない場所に置いてください。

部品を飲み込んだり、思わぬケガをする場合があります。

禁止

湿気やほこりが多い場所、油煙や水蒸気のある所は避けてください。

火災や感電の原因となる場合があります。

禁止

他の電気機器とつないで使用する場合は、接続機器の安全事項も守ってください。

機器に損傷を与える場合があります。

確認

電話回線を接続する前に、内線交換機や多機能電話などの電話回線を使っているかどうかを確認してください。

次のような場合、内線交換機を使用している可能性があります。

- 電話機が 2 台以上あって内線の交換が可能な場合
- 外線発信の時、最初に 0 や 9 などを押す場合
- 電話機に外線ボタンがついている場合

使用している回線が本機に適しているかご確認ください。

■リモコンの電池について

下記についてご注意ください。
取り扱いを誤ると、電池が発熱や破裂したり、液漏れを起こして、けがややけど、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

- ⊕と⊖の向きを正しく使用する。
- 新・旧電池や種類の違う電池を混ぜて使わない。
- 長時間使用しないときは電池を取り出しておく。
- 分解したり、水などの液体や火の中に入れない。
- 乾電池は充電しない。
- 乾電池の代用として充電式電池は使わない。
- 乳幼児の手の届かないところに置く。
- 液漏れしたときは素手で触らない、目に入ったときは直ちに医師の治療を受ける。

もくじ

サービスマークについて

… スカパー！光に関する項目です。

… 地上デジタル放送に関する項目です。

※記載内容がいずれか一方のサービスに関する場合のみ、対応するサービスのマークを表示しています。
両方のサービスに関する記載の場合は、サービスマークを表示していません。

本機で受信できる放送について……2

安全上のご注意

安全上のご注意……3

ご使用の前に

付属品の確認……7
本体各部の名称……8
リモコンボタンの名称と機能……10

スカパー！光を視聴する〈接続と初期設定〉

本機とテレビに同軸ケーブルをつなぐ..12
同軸ケーブルの接続……12
テレビとの接続……13
IC カードを挿入する・
リモコンを準備する……16
IC カードを挿入する……16
リモコンの準備……16
本機の電源を入れる……17
電源を入れる……17
初期設定をする……17
① A/V 設定……17
②初期設定……18
③暗証番号設定……19
④地域設定……19
⑤地上デジタル受信設定……19
⑥地上デジタル受信状況確認……20
⑦スカパー！光受信設定……20
⑧ LAN 設定……21
⑨電話回線設定……22
⑩初期設定完了の確認……23
本機のリモコンで TV を操作する……24
TV コードの設定……24
本機を複数台でお使いになる場合……24
リモコンモードの設定……24

スカパー！光を視聴する〈番組を見る／聞く〉

番組を見るには……25
番組を見るとき便利な各種機能……25
チャンネルの選びかた……26
番組表で番組を選ぶ……27
番組表の見方……27
番組表のカラー / ツールボタン……28
番組表で放送中の番組を選ぶ……28
番組表の日付や時間を変えるには……29
番組をキーワード検索する……29
番組をジャンル検索する……30
文字の入力方法……32
音声を選ぶ……33
信号切換を使う……33
信号の切り換え（第二音声などを選ぶ）……33
字幕を選ぶ……34
番組の詳しい説明を見る……34
データ放送を見る……35
3D 番組を見る……35
デジタルラジオ放送を聞く……36
サウンドナビについて……36
高音質で聞く……37

スカパー！光を視聴する〈ペイ・パー・ビュー番組を見る〉

ペイ・パー・ビューを見るための
接続と設定について……38
電話回線の接続方法……38
電話回線の設定方法……40
インターネット環境への接続方法……41
LAN 設定……42
ペイ・パー・ビュー（PPV）および
視聴制限番組を見る……43
ペイ・パー・ビュー番組の購入方法……43
視聴制限設定をしている場合……44
年齢制限番組の視聴……44
設定した制限や購入金額のみかた……44

便利に使う

チャンネルをすばやく選ぶ（CH 設定について）……45
チャンネル切り換え設定……45
スキップチャンネル組み合せ……46
スカパー！ワンタッチ設定……46
数字ボタンの登録設定（スカパー！／地上デジタルワンタッチ設定）……47
お好みチャンネルリストを作る……48
スカパー!光 投票（センターアクセス）ができる番組で投票するには……49
投票参加……49
メールやボードを読む……50
メールを読む……50
ボードを読む……51
インターネットを使う……51

スカパー！光を録画する／再生する

はじめに……53
「スカパー !HD 録画」とは……54
接続しよう……55
本機と「対応録画機器」をつないで、HD 画質のままで録画・再生する……55
接続 A 本機と対応録画機器を直接接続する……56
接続 B 本機と対応録画機器をブロードバンドルーター経由で接続する……57
設定しよう……58
①対応録画機器を設定する……58
②本機を設定する ― 1）本機に対応録画機器を登録する……58
②本機を設定する ― 2）本機の LAN 設定をする……62
録画しよう……65
視聴中の番組を録画する……66
番組表から一発予約で録画予約する……67
番組表の番組情報から録画予約する……68
番組検索結果から録画予約する……69
日時指定予約（手動予約）で録画予約する……70
スカパー!光 ペイ・パー・ビュー（PPV）番組を録画予約する……72
スカパー!光 視聴年齢制限が設定されている番組を録画予約する……73
録画予約に関するその他の設定……74
予約を確認する……75
再生しよう……76
タイトルリストから番組を選ぶ・探す……76
番組を再生する……78
スカパー !HD 録画に関するよくある質問……80
標準画質で録画する（アナログ録画）…81
接続しよう……83
本機と録画機器を接続する……83
IR ビデオコントローラーを接続する……83
設定しよう……84
IR ビデオコントローラーを設定する……84
録画しよう……85
視聴中の番組を録画する……85
番組表から一発予約で録画予約する……86
番組表の番組情報から録画予約する……87
番組検索結果から録画予約する……88
日時指定予約（手動予約）で録画予約する……89
スカパー!光 ペイ・パー・ビュー（PPV）番組を録画予約する……92
スカパー!光 視聴年齢制限が設定されている番組を録画予約する……93
録画予約に関するその他の設定……94
予約を確認する……95

メニューについて

メニュー一覧……96
お知らせ……98
ボード……98
メール……98
ダウンロード……99
CH 設定……100
ユーザー設定……101
A/V 設定・他の設定のしかた……101
視聴年齢制限の暗証番号設定……102
スカパー!光 視聴制限の設定および購入合計額の表示……103
スカパー!光 視聴可能なチャンネル一覧……104
予約設定……104
端末設定……104
受信設定……104
LAN 設定……106
かんたん設定……106
「スカパー !HD 録画」対応録画機器設定……106
設定初期化……107

その他

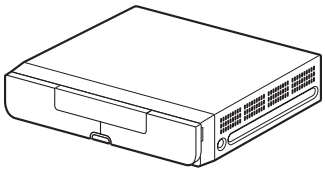
「スカパー !HD 録画」録画可能時間のめやす……108
補　足……108
故障かな？と思ったら……109
表示メッセージ一覧……112
「スカパー !HD 録画」関連の表示メッセージ一覧……114
メールメッセージ一覧……115
次の場合は故障ではありません……118
リセットボタンについて……118
アフターサービス……119
アイコン一覧……120
主な仕様……122
Buttons on the Remote Control Unit……123
索　引……126

ご使用の前に

付属品の確認

設置の前に以下の内容および個数が揃っているかお確かめください。

チューナーとその付属品



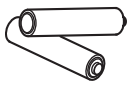
本 機 1



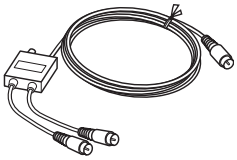
リモコン 1



取扱説明書 1



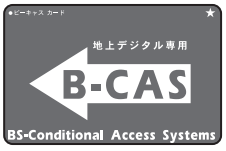
電池（単 3 形）..... 2



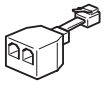
スカパー！光専用 3 分配器 1



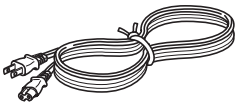
スカパー！光 IC カード
（HD 対応）..... 1



B-CAS カード 1



テレホンカプラー 1



専用電源コード 1



テレホンコード 1



映像・音声コード 1



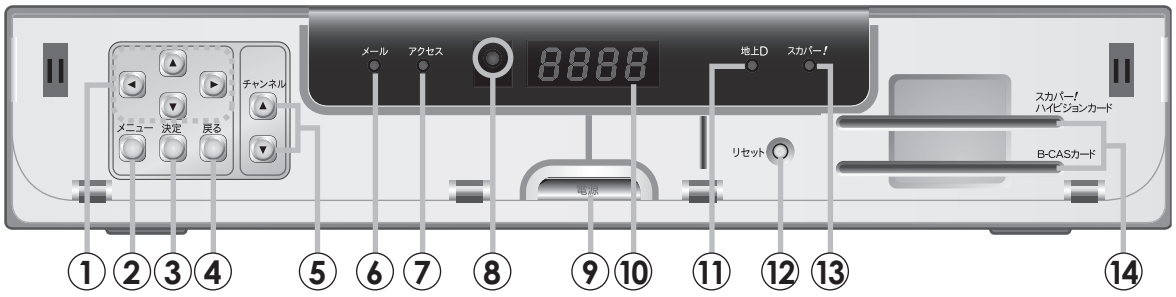
IR ビデオコントローラー 1



HDMI ケーブル..... 1

本体各部の名称

● 本体の前面（フタを開けた状態）



①▲▼◀▶ ボタン
メニュー内を移動したり、設定値を決定します。

②メニューボタン（96 ページ）
メニュー画面を表示します。

③決定ボタン
設定事項を保存して上位メニューへ移動したり、選択事項を決定します。

④戻るボタン
設定事項をキャンセルしたり、前に戻ったり、上位メニューに戻ったりするときに使用します。

⑤チャンネル▲／▼ボタン（25 ページ）
チャンネルの選局に使用します。

⑥メールランプ（98 ページ）
未読のメールがあるときに点灯します。

⑦アクセスランプ
電話回線または LAN 回線を使用したときに点灯します。

⑧リモコン受光部

⑨電源ボタン／電源ランプ
（OFF：赤、ON：緑）
電源が OFF でも赤色点灯しています。
（スタンバイモード）

⑩チャンネル・時刻表示部※
電源オン時：チャンネル番号を表示します。
電源オフ時：時刻を表示します。

⑪地上 D ランプ
地上デジタル放送を受信中に点灯します。

⑫リセットボタン（118 ページ）
受信異常により本機の操作ができなくなった場合に使用します。

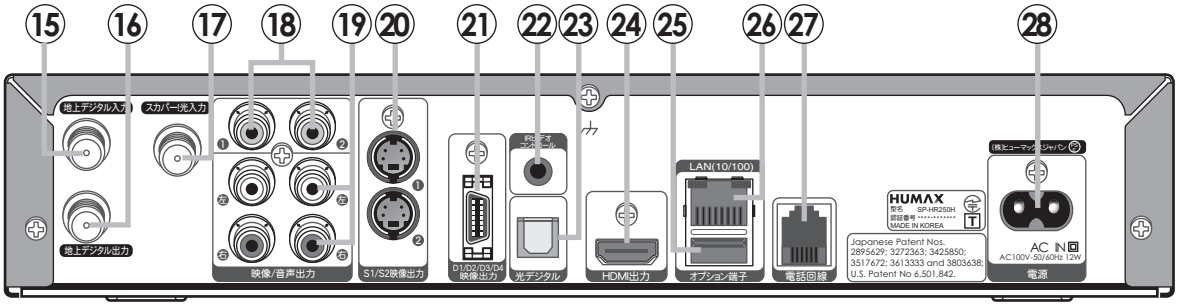
⑬スカパー！ランプ
スカパー！光の放送を受信中に点灯します。

⑭IC カード挿入口（16 ページ）
スカパー！ハイビジョンカード：
　スカパー！光 IC カードを挿入します。
B-CAS カード：
　地上デジタル放送対応 IC カード（B-CAS カード）を挿入します。

※ チャンネル番号・時刻表示以外にも各動作時に下記が表示されます（表示を消すことはできません）。

チャンネル・時刻表示部	
MENU **メニュー画面表示時**	- -:- - **受信不良**
CALL **電話回線を使用して通信中**	**信号受信レベル**
boot **ブート** 本機を起動・再起動したときに表示されます。 表示されている間は操作を受け付けません。	P 99 パーフェク TV! サービス “P　00 ～ 100”
rEC **予約録画中** SrEC **スカパー !HD 予約録画中** 電源ボタン以外の操作はできません。	S 99 スカイサービス “S　00 ～ 100”
	H 99 HD サービス “H　00 ～ 100”
	99 地上デジタル放送 “99　00 ～ 100”

● 本体の背面



⑮地上デジタル入力端子（12 ページ）
地上デジタルの同軸ケーブルを接続します。

⑯地上デジタル出力端子（12 ページ）
地上デジタルの出力端子です。
テレビや録画機器に接続します。

⑰スカパー！光入力端子（12 ページ）
スカパー！光の同軸ケーブルを接続します。

⑱映像出力端子（15 ページ）
テレビやビデオの映像入力端子に接続します。

⑲音声出力端子（15 ページ）
テレビやビデオの音声入力端子に接続します。

⑳S1/S2 映像出力端子（15 ページ）
S1/S2 映像入力端子のあるテレビに
接続する場合に使用します。

㉑D1/D2/D3/D4 映像出力端子（14 ページ）
D 映像入力端子のあるテレビに接続
する場合に使用します。

㉒IR ビデオコントロール端子（83 ページ）
IR ビデオコントローラーを接続します。

㉓光デジタル出力端子（角型）（37 ページ）
光デジタル音声入力端子のあるオーディオ機器に
接続する場合に使用します。

㉔HDMI 出力端子（13 ページ）
HDMI 入力端子のあるテレビなどに接続する場合に
使用します。

㉕オプション端子
将来の拡張用端子です。

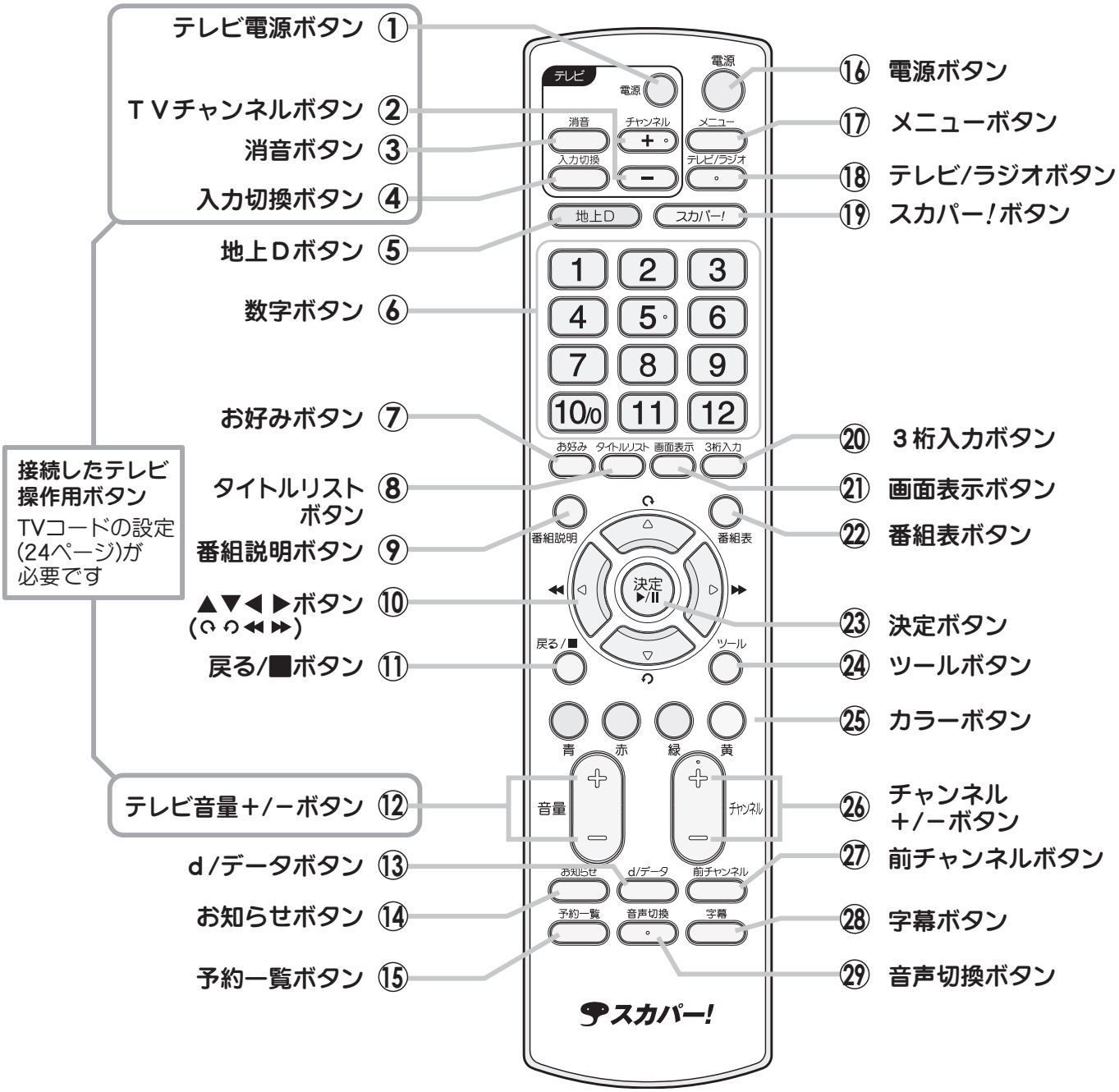
㉖LAN（10/100）端子（41 ページ）

㉗電話回線接続端子（38 ページ）
電話回線を接続します。

㉘電源入力端子（17 ページ）
付属の電源コードを接続します。

リモコンボタンの名称と機能

操作や設定は、全てリモコンで行います。



①テレビ電源ボタン
テレビの電源をオン / オフします。

②TV チャンネル＋ / －ボタン
テレビのチャンネルを選局します。

③消音ボタン
テレビの音声を消します。

④入力切換ボタン
テレビの外部入力を切り換えます。

⑤地上Dボタン（25 ページ）
地上デジタル放送のチャンネルに切り換えます。

⑥数字ボタン
数字の入力やチャンネルの選局に使用します。

⑦お好みボタン（26 ページ）
お好みチャンネルリストを表示します。

⑧タイトルリストボタン（76 ページ）
タイトルリストを表示します。

⑨番組説明ボタン（34 ページ）
番組説明画面を表示します。

⑩▲▼ ◀▶ ボタン（↻↺◀◀▶▶ ボタン）
下記参照

⑪戻る / ■ボタン
下記参照

⑫テレビ音量＋ / －ボタン
テレビの音量を調整します。

⑬ d / データボタン（35 ページ）
データ放送の画面を表示します。

⑭お知らせボタン（50 ページ）
お知らせ画面を表示します。

⑮予約一覧ボタン（75, 95 ページ）
予約一覧を表示します。

⑯電源ボタン
本機の電源をオン / オフします。

⑰メニューボタン（96 ページ）
メニュー画面を表示します。

⑱テレビ / ラジオボタン（36 ページ）
テレビチャンネルとラジオチャンネルを切り換えます。

⑲スカパー！ボタン（25 ページ）
スカパー！光のチャンネルに切り換えます。

⑳3 桁入力ボタン（46 ページ）
チャンネル番号を直接入力するときに押します。

㉑画面表示ボタン（25 ページ）
チャンネルバーや番組説明を表示します。

㉒番組表ボタン（27 ページ）
番組表（EPG）を表示します。

㉓決定ボタン
下記参照

㉔ツールボタン（47, 66, 85 ページ）
「現在番組録画」・「信号切替」・「ワンタッチ設定」の選択画面を表示します。
また、特定の画面に応じたサブメニューを表示します。

㉕カラーボタン（青・赤・緑・黄）
画面上で案内がでたときに使用します。

㉖チャンネル＋ / －ボタン（26 ページ）
チャンネルを選局します。

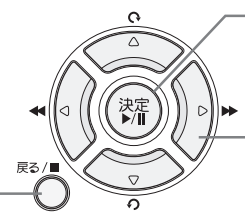
㉗前チャンネルボタン（25 ページ）
直前に視聴していたチャンネルに戻ります。

㉘字幕ボタン（34 ページ）
字幕表示をオン / オフします。

㉙音声切換ボタン（33 ページ）
二重音声の主・副・主 / 副や第一・第二音声を切り換えます。

これらのボタンは下記の用途によって機能が異なります。

メニューや番組表などの画面操作

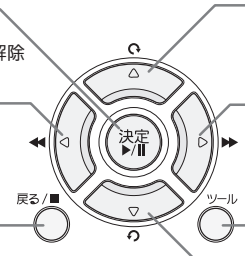


決定ボタン
設定の保存や選択を確定します。

▲▼◀ ▶ボタン
(↻↺◀◀ ▶▶)
カーソルの移動や値の選択に使用します。

戻る/■ボタン
設定のキャンセルや、
前の画面に戻るときに使用します。

録画番組を再生するときの操作
「スカパー!HD録画」対応録画機器のみ



再生/一時停止
押すと再生を開始します
再生中に押すと一時停止、もう一度押すと解除

スキップ＋
押すごとに一定時間先にジャンプします

早戻し
押すたびに
◀◀ / ◀◀◀ / ◀◀◀◀ / ◀◀◀◀◀
で早戻しします

早送り
押すたびに ▶▶ / ▶▶▶ / ▶▶▶▶ / ▶▶▶▶▶ で
早送りします

終了
再生を終了します

押すごとにプレイバーを表示・非表示します

スキップ－
押すごとに一定時間前にジャンプします

スカパー！光を視聴する
〈接続と初期設定〉

本機とテレビに同軸ケーブルをつなぐ

ご注意　電源コードの接続は最後に！

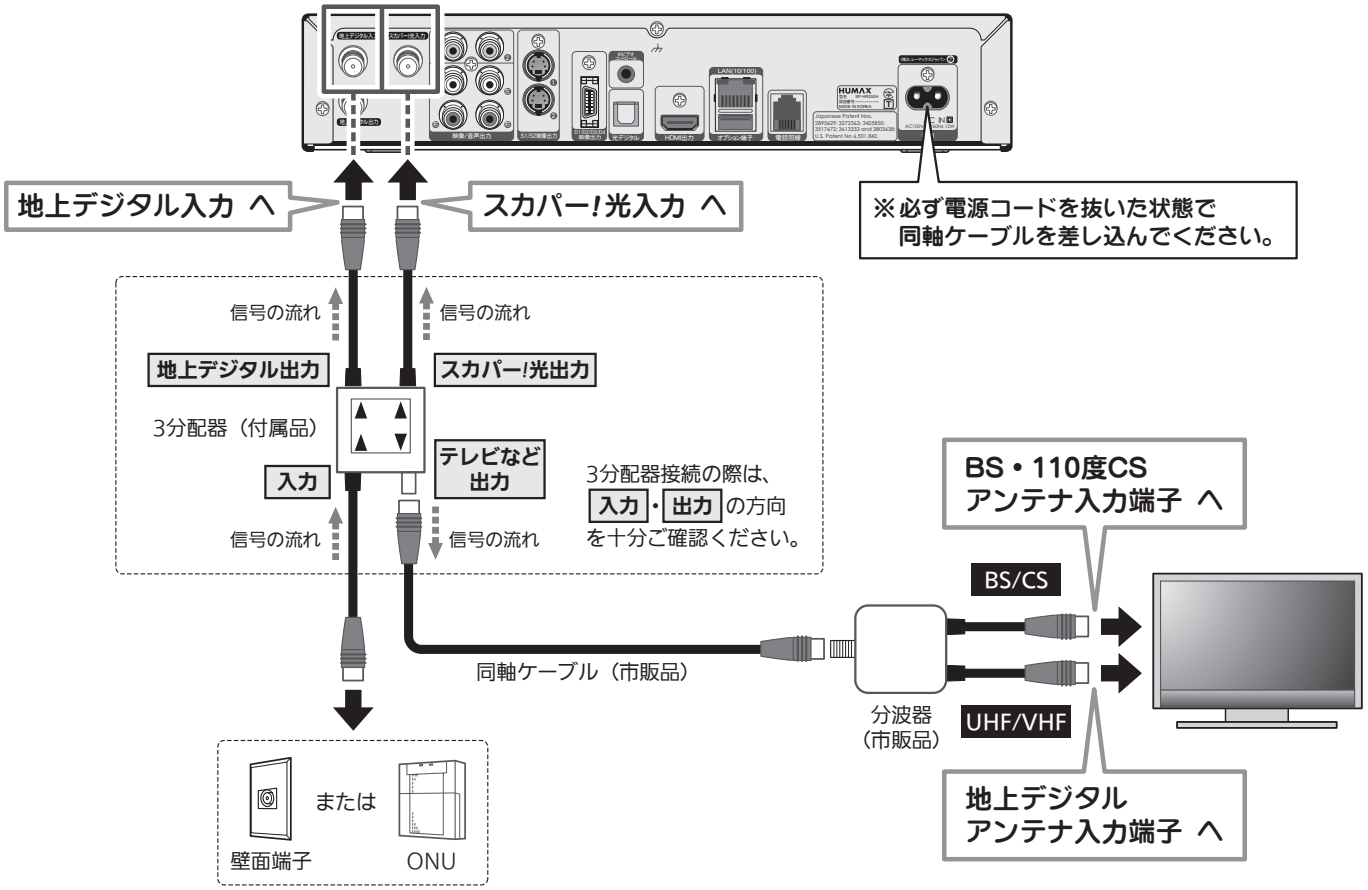
本機の電源コードは、すべての接続が終わってからコンセントに接続してください。

① 同軸ケーブルの接続
② テレビなど他の機器との接続
③ IC カードの挿入
④ 本機の電源コードの接続
⑤ 本機の電源を入れる

同軸ケーブルの接続

スカパー！光および地上デジタルの同軸ケーブル端子を本機背面の各入力端子に接続します。

※ 下記は一例です。ご契約サービス内容等により接続方法が異なります。



テレビとの接続

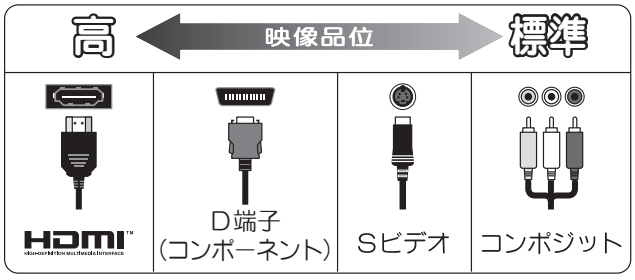
お使いのテレビの入力端子に合わせて映像コードを選んでください。

ご参考

映像出力端子の映像クオリティについて

右図および以下を参考にお使いのテレビに最適な映像端子をお選びください。

※ できるだけ左の端子につないでください。
より高品位な映像をお楽しみいただけます。



HDMI 出力端子
本機からの出力（映像・音声・制御信号）を HDMI 入力端子付のテレビにデジタル信号で伝送します。最も劣化の少ない映像・音声品位となります。

D 映像出力端子
デジタル映像信号を Y（輝度信号）と 2 種類の色差信号 B（青）-Y / R（赤）-Y に変換してテレビに伝送します。ハイビジョンテレビ信号の伝送が可能です。
また、[4:3] や [16:9] の画面縦横比情報も伝送します。
音声については映像・音声出力の音声端子を使用します。

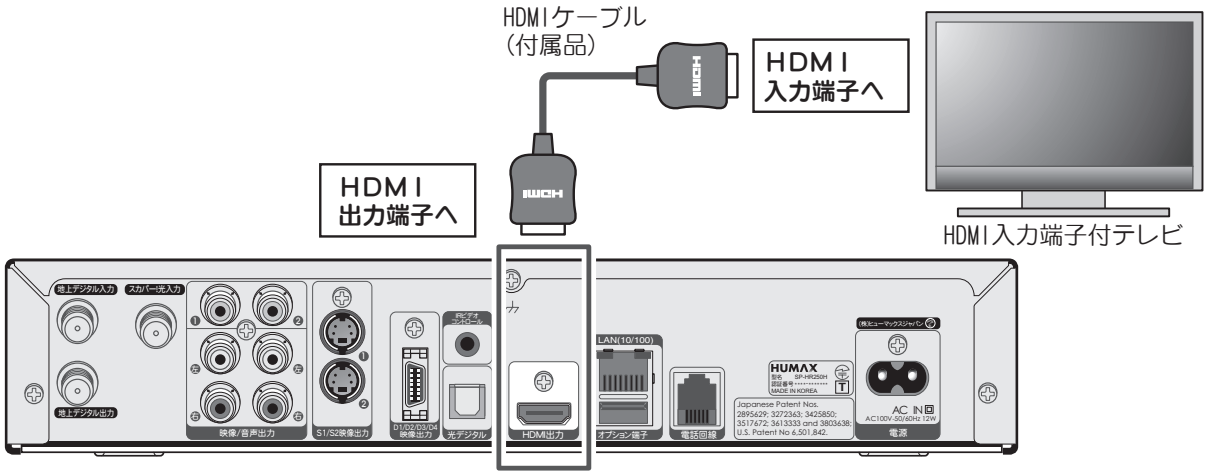
S ビデオ出力端子
映像信号を輝度信号（Y）とクロマ信号（C）に変換して伝送します。SD 標準画質ですが、映像出力端子よりは画質が向上します。ハイビジョン放送は SD 標準画質に変換されて表示されます。
音声については映像・音声出力の音声端子を使用します。

映像出力端子（NTSC コンポジット）
SD 標準画質の出力端子です。ハイビジョン放送は SD 標準画質に変換されて表示されます。

HDMI 入力端子付きテレビの場合

デジタル信号接続で最も劣化の少ない画質や音質でハイビジョン放送がお楽しみいただけます。
付属の HDMI ケーブルで接続します。
「HDMI 解像度」設定（➡ 18 ページ）を行ってください。

※ HDMI, HDMI ロゴおよび High Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

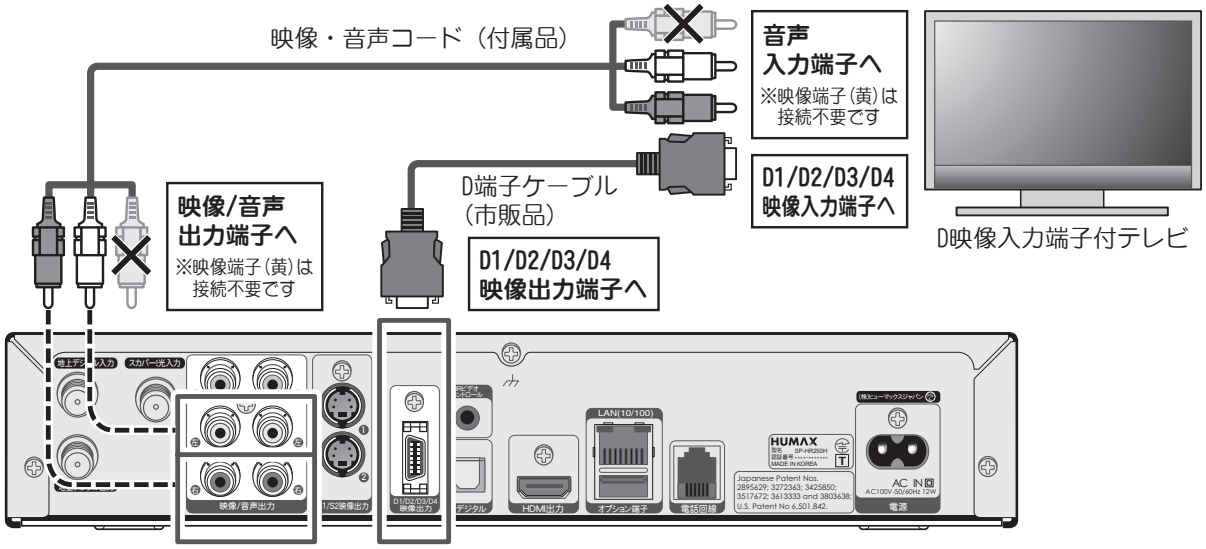


ご注意

HDMI 端子で接続した場合は、D 端子から映像信号は出力されません。

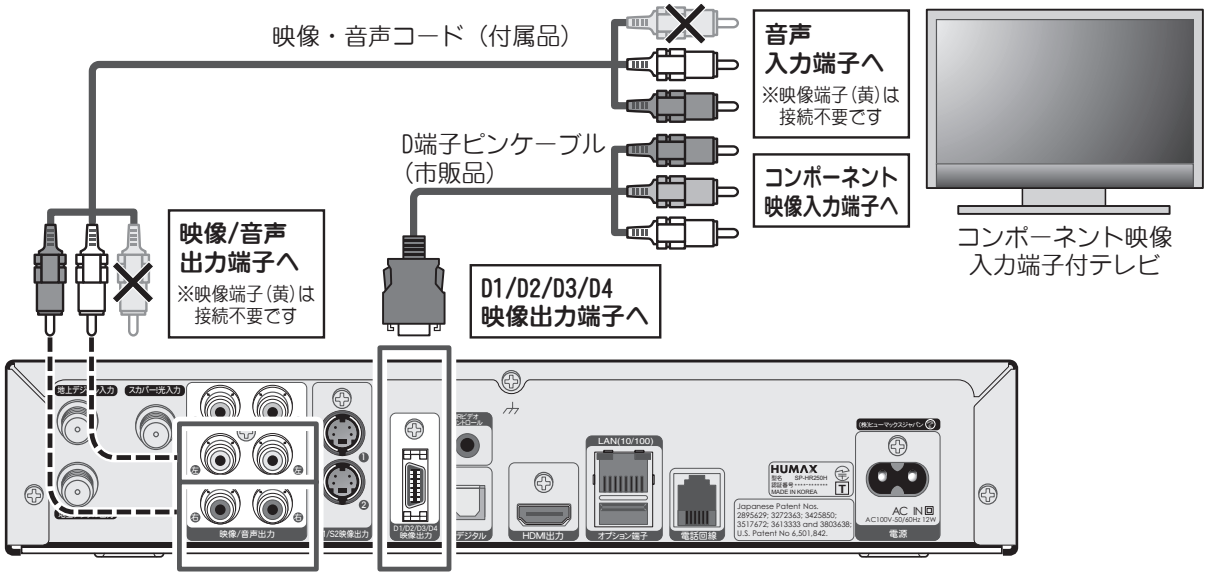
D 端子映像入力付きテレビの場合

D 端子映像ケーブル（市販品）で接続します。
接続するテレビの種類により D1 ～ D5 まであり、表示画質が異なります。
D3 以上の場合、ハイビジョン画質でお楽しみいただけます。
接続するテレビの D 端子表示をご確認の上、「D 端子出力」設定（➡ 18 ページ）を行ってください。



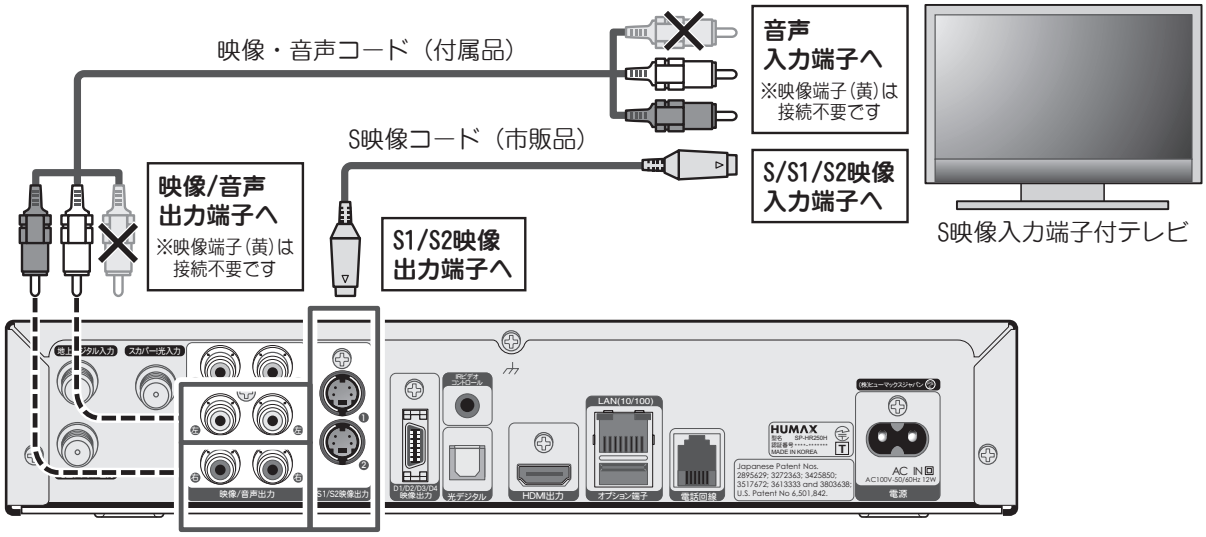
コンポーネント映像入力（Y, PB/CB, PR/CR）端子付きテレビの場合

接続するテレビのコンポーネント入力端子が対応している信号方式に合わせて
「D 端子出力」設定（➡ 18 ページ）を行ってください。



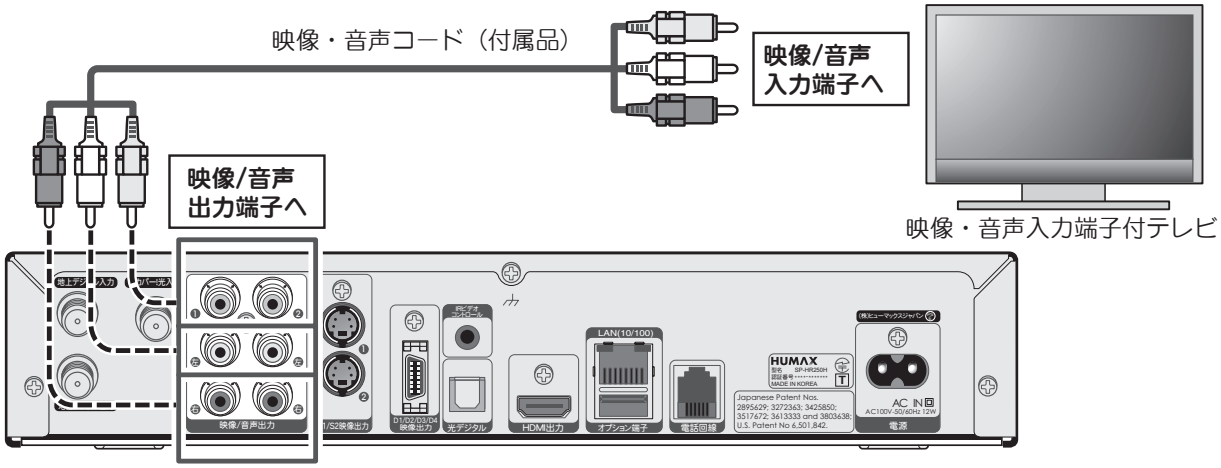
S 映像入力端子付きテレビの場合

SD 画質（標準画質）でご覧いただけます。
スカパー！光サービスや地上デジタル放送は SD 画質（標準画質）に変換されて表示されます。
S1/S2 映像入力端子付きテレビと接続する場合は、「S 端子出力」設定（➡ 18 ページ）を行ってください。



コンポジット入力端子付きテレビの場合

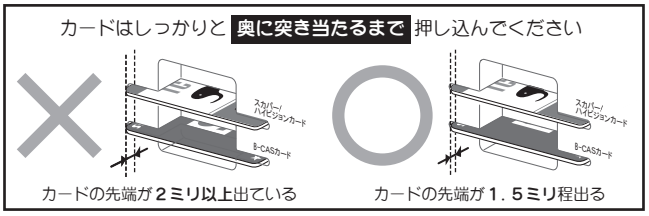
付属の映像・音声コードで接続します。
SD 画質（標準画質）でご覧いただけます。
スカパー！光サービスや地上デジタル放送は SD 画質（標準画質）に変換されて表示されます。

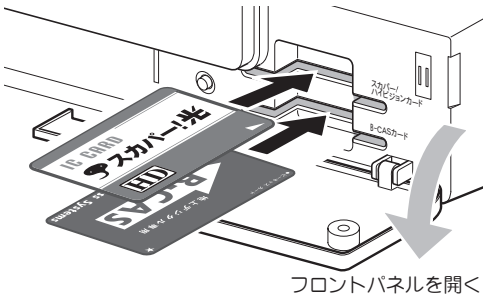


IC カードを挿入する・リモコンを準備する

IC カードを挿入する

本機のフロントパネル（右側）を開き、IC カード挿入口に IC カードを奥に突き当たるまでしっかりと差し込みます。
IC カードはスカパー！光 IC カード、B-CAS カードの 2 種類があります。
挿入口や挿入方向を間違えないようご注意ください。





■ スカパー！光 IC カードについて

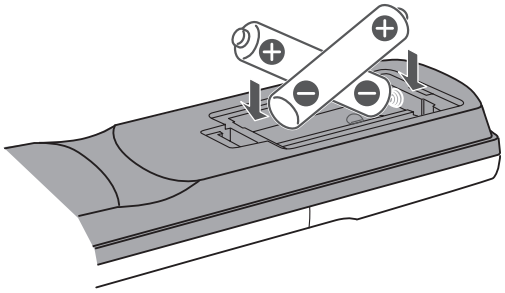
- 付属のスカパー！光 IC カードを台紙から取り出します。
  スカパー！光 IC カードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている使用許諾契約約款に同意したものとみなされます。開封前に必ず契約約款をお読みください。
- 本機と付属のスカパー！光 IC カードは対(ペアリング)になっており、本機以外のセットに使用することはできません。
  また、スカパー！光 IC カード以外の IC カードは本機には使用できません。
- スカパー！光 IC カードには、お客様の ID 番号や番組の契約・購入状況、ペアリングなどの情報が記憶されます。
- スカパー！光 IC カードを入れないと、スカパー！光のチャンネルを正しく視聴できないことがありますので、常に本機に挿入しておいてください。
- スカパー！光 IC カードの所有権はスカパー JSAT 株式会社にあり、本機をご使用のお客様に貸与されたもので、無断で他人に譲渡することはできません。
- スカパー！光 IC カードの紛失・盗難・破損の場合、すぐにスカパー！光カスタマーセンターにお問合せください。なお、お客様の過失により再発行が必要な場合は、再発行手数料がかかります。
- 使用できなくなったスカパー！光 IC カードは、スカパー JSAT 株式会社にご返却ください。
- スカパー！光 IC カードに記憶された内容は、定期的に本機からスカパー！光へ電話回線もしくはインターネット接続回線を通じて自動送信されます。（電話料金は無料）

■ B-CAS カードについて

- 付属の B-CAS カードを台紙から取り出します。
  B-CAS カードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている使用許諾契約約款に同意したものとみなされます。開封前に必ず契約約款をお読みください。
- B-CAS カードが貼ってあった台紙に記載された内容に従い、B-CAS カードの登録を行ってください（登録は任意です）。
- 地上デジタル放送の視聴や録画には本機に付属の B-CAS カードが必要です。
- B-CAS カードは「B-CAS カード」のカード挿入口に入れておいてください。
- 本機に付属の B-CAS カードは他の機器には使用しないでください。
- B-CAS カードの所有権は、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズに帰属します。
- B-CAS カードについてのご不明な点、紛失、盗難、破損などについては B-CAS カスタマーセンター（TEL 0570-000250）までお問合せください。

リモコンの準備

リモコンに電池（単 3 形）2 本を入れます。

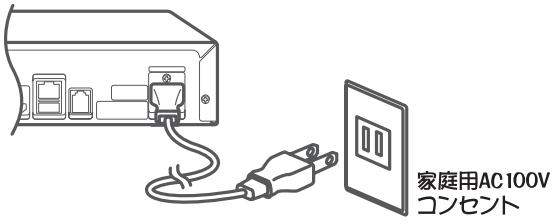


本機の電源を入れる

電源を入れる

電源を入れる前にチューナーとテレビとの接続を完了してください。

1 **付属の電源コードを本機に接続し、電源プラグを壁のコンセントへつなぐ。**

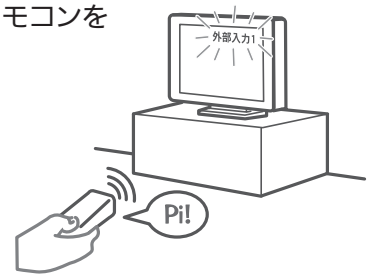


ご注意

チューナーの電源コードは、すべての接続が終わってからコンセントに接続してください。

2 **テレビの電源を入れ、テレビの入力を外部入力（本機を接続した入力）に切り換える。**

テレビに付属のリモコンをお使いください。



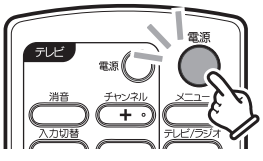
ご参考

お使いのテレビにより“HDMI”“D 端子”“コンポーネント”“色差ビデオ”“ビデオ入力 1”など呼び方が異なります。

本機に付属のリモコンでお使いのテレビを操作するには設定が必要です。詳しくは 24 ページをご覧ください。

3 **本機またはリモコンの電源ボタンを押し、電源を入れる。**



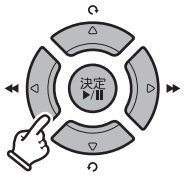


購入後、初めて電源を入れたときは、画面が表示されるまでしばらく時間がかかります。

初期設定をする

① A/V 設定

▲▼ボタンを押してカーソルを移動させ、◀▶ ボタンで選択し、決定ボタンを押す。





接続テレビ設定

初期設定は「4:3」です。
接続しているテレビの画面の縦横比に合わせて「4 : 3」または「16 : 9」のいずれかに設定します。

デジタル音声出力

初期設定は「AAC 優先」です。
光デジタル出力端子（角型）に接続するデジタル音声機器用です。機器の仕様に合わせて「AAC 優先」または「PCM 固定」のいずれかに設定します。
AAC5.1ch サラウンド対応機器の場合は「AAC 優先」に設定してください。
接続について詳しくは「高音質で聞く」（➡ 37 ページ）をご覧ください。

HDMI 音声出力

初期設定は「AAC 優先」です。
接続する音声機器の仕様に合わせて「AAC 優先」または「PCM 固定」のいずれかに設定します。
※ 一般的な HDMI 入力端子付きテレビの音声入力は PCM ですが、「AAC 優先」に設定しておくと自動で判別して切り換わります。

ご参考

AAC(Advanced Audio Coding) はスカパー !HD サービスや地上デジタル放送で使用されているデジタルオーディオ方式です。

5.1ch は前方 3 本、後方 2 本のスピーカーに加え、サブウーハー 1 本を加えた計 6 本のスピーカーで再生するサラウンド音声方式です。AAC 方式の放送でのみ 5.1ch サラウンドを再生できます。

D 端子出力

初期設定は「D1」です。
D 端子ケーブルでテレビと接続する場合に設定します。
テレビの仕様に合わせて「D1」「D2」「D3」「D4」のいずれかに設定します。
（テレビの D 端子付近の D1、D2、D3、D4 表示を確認してください。テレビが動作する D 番号が表記されています。）
リモコンの ◀▶ ボタンで D1/D2/D3/D4/1125i を切り換えます。

テレビの D 映像入力端子	本機の設定可能範囲	推奨設定値
D5 対応の場合	D4, D3, D2, D1, 1125i	D3
D4 対応の場合	D4, D3, D2, D1, 1125i	D3
D3 対応の場合	D3, D2, D1, 1125i	D3
D2 対応の場合	D2, D1	D2
D1 対応の場合	D1	D1

本機の設定をテレビの入力規格を超えて設定すると映らなくなったり、ちらつく場合があります。この場合は D 端子ケーブルをいったんはずし、付属の映像・音声コードの黄色コネクタで接続します。メニューの「D 端子出力」設定（➡ 101 ページ）で一度「D1」に戻し、その後 D 端子ケーブルに接続し直して再度 D1 ～ D4 の設定を行ってください。

S 端子出力

初期設定は「S1」です。
S 映像ケーブルでテレビと接続する場合に設定します。テレビの仕様に合わせて「S1」または「S2」のいずれかに設定します。

S1	テレビの S 端子に「S」または「S1」と表記されている場合
S2	テレビの S 端子に「S1」または「S2」と表記されている場合

ご参考

- S 端子は SD（標準画質）のみに対応しています。
- 「S1」では 16:9 映像の左右を圧縮したスクイーズ信号で送信した場合、S1 に対応したワイドテレビでは 16:9 のフルサイズ表示に切り換わります。
  「S2」では S1 に加え、レターボックス信号（EDTV2 のワイド画面）を検出して切り換えます。

HDMI 解像度

初期設定は「自動」です。
HDMI ケーブルでテレビと接続する場合に設定します。
「自動」または「スルー」のいずれかに設定します。

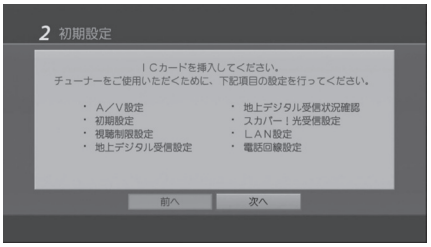
「自動」… 受信した放送の解像度を 1125i（1080i）に変換して出力します。
HDMI 入力端子付テレビに接続するときは通常こちらに設定します。
「スルー」… 受信した放送をそのままの解像度で出力します。

ご参考

- 本機の HDMI 出力を、AV アンプを介してテレビに接続する場合は「自動」に設定されることをお勧めします。本機と AV アンプを HDMI ケーブルで接続した場合は、AV アンプとテレビも必ず HDMI ケーブルで接続してください。D 端子と HDMI 端子は同時に使用できません（37 ページ参照）。

②初期設定

画面が表示されたら、内容を確認してください。
※ 本機にスカパー！光 IC カード、B-CAS カードが挿入されていることを確認してください。
確認後、「次へ」を押して次に進みます。



③暗証番号設定

1 **IC カード挿入後、決定ボタンを押すと「暗証番号」を設定する画面が表示されます。**



お好きな 4 桁の暗証番号を決め、1 ～ 0 までの数字ボタンで入力してください。

※ 画面上には「＊」印が表示されます。（数字は表示されません。）

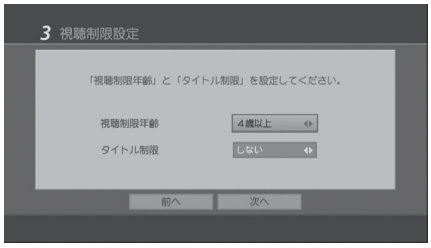
再確認のため“新しい番号”で入力した数字と同じ数字を再度入力してください。

ご注意

暗証番号は必ず下欄にメモしておいてください。

忘れたときはスカパー！光カスタマーセンターに暗証番号の解除をご依頼ください（別途手数料がかかります）。

2 **暗証番号を設定すると視聴制限を設定する画面が表示されます。**



「視聴制限年齢」「タイトル制限」を必要に応じて設定します。

※ 設定は後で変更できます。詳細は「視聴制限の設定および購入合計額の表示」（➡ 103 ページ）をご覧ください。

ご参考

「タイトル制限をする」を選択すると、視聴年齢制限を設けて放送している番組の番組画面表示や番組説明は＊＊＊＊＊で表示され、読み取れなくなります。

④地域設定

データ放送受信のため、お住まいの地域の郵便番号を設定します。

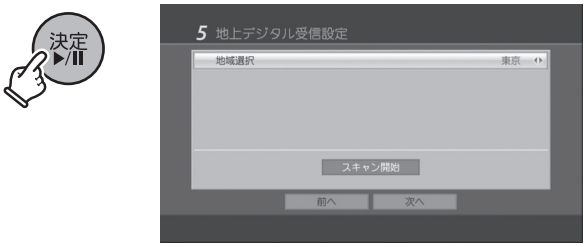
数字ボタンで郵便番号を入力し、決定ボタンを押す。



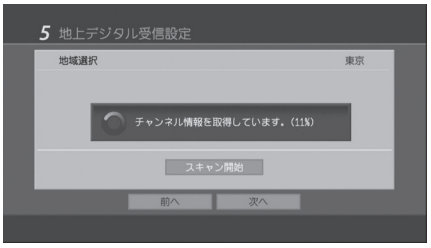
⑤地上デジタル受信設定

お住まいの地域の地上デジタル放送を受信するため、地域の選択およびチャンネルスキャンを行います。
地上デジタル放送を受信しない場合には、設定をスキップして「**⑦スカパー！光受信設定**」へ進んでください。

1 **お住まいの地域を ◀▶ ボタンで選んだあと、▲▼ボタンで「スキャン開始」を選んで決定ボタンを押す。**



2 **受信可能なチャンネルを自動スキャンします。**

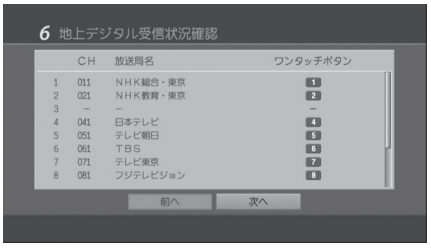


チャンネルスキャンには地域により数分かかる場合があります。

⑥地上デジタル受信状況確認

チャンネルスキャンによって受信した地上デジタル放送の受信状態を確認します。

受信可能なチャンネル情報が表示されます。



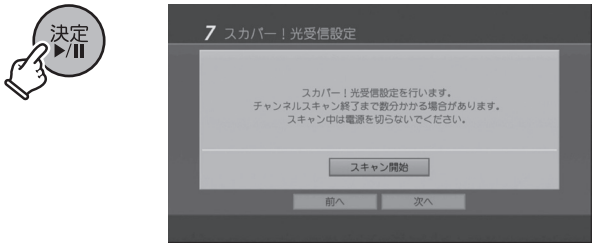
※ チャンネル情報が表示されない場合

ケーブルの接続をご確認ください。
確認後は「前へ」を押して前ステップに戻り、再度「スキャン開始」ボタンを押してください。

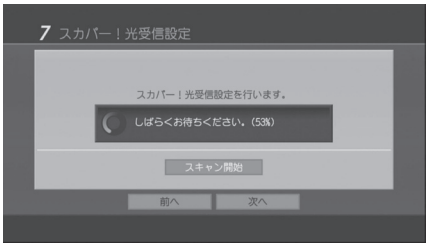
⑦スカパー！光受信設定

スカパー！光の受信設定を行います。

1 「スキャン開始」が選択されている状態で、決定ボタンを押す。



スカパー！光のチャンネルスキャンが開始されます。完了するまでしばらくお待ちください。



ご注意

スキャンを行わずに「次へ」を押すと、スカパー！光の放送が受信できません。

2 スキャンが完了すると、サービス名と受信レベルが表示されます。



スキャンが完了すると画面が切り換わり、放送サービス名（PerfecTV! サービス）と受信レベルが表示されます。
（上記画面は一例です。受信レベルは受信状況により異なります。）

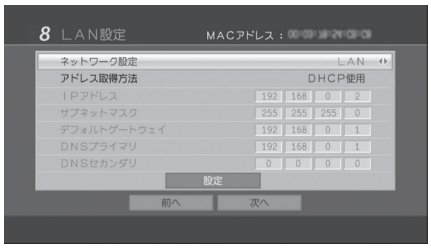
※ サービス名（PerfecTV! サービス）および受信レベルが表示されない場合は、同軸ケーブルの接続を再度確認してください。

3 「次へ」がオレンジ色になったら、決定ボタンを押す。

⑧ LAN 設定

本機をインターネット環境に接続する場合や「スカパー !HD 録画」対応録画機器に接続する場合に必要となる設定です。
「スカパー !HD 録画」の場合の設定については
「②本機を設定する － 2）本機の LAN 設定をする」
（➡ 62 ページ）をご覧ください。

「LAN 設定」画面が表示される。



LAN 設定を「しない」場合

1 **▲▼ボタンで「ネットワーク設定」を選び、◀▶ ボタンで「無し」を選ぶ。**



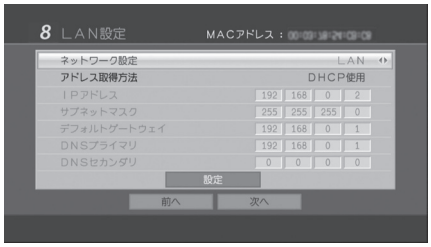
2 **「次へ」を選んで決定ボタンを押す。**

画面が切り換わり、次のステップ「**⑨電話回線設定**」（次ページ）に進みます。

LAN 設定を「する」場合

設定を始める前に、あらかじめ本機に LAN ケーブルを接続しておく必要があります。接続のしかたについては「インターネット環境への接続方法」（➡ 41 ページ）をご覧ください。

1 **▲▼ボタンで「ネットワーク設定」を選び、◀▶ ボタンで「LAN」を選ぶ。**

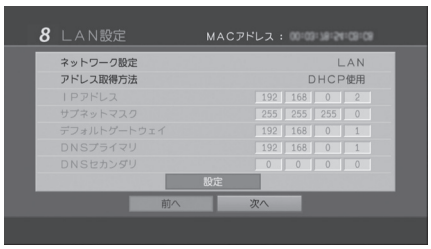


2 **▼ボタンで「アドレス取得方法」を選び、◀▶ ボタンで「DHCP 使用」または「固定 IP」を選ぶ。**

DHCP を使用する場合
LAN ケーブルが接続されていることを確認したのち、「設定」を押すと IP アドレスを自動的に取得します。
DHCP での IP アドレス設定ができない場合は、AUTO-IP の設定に切り替わります。

固定 IP を使用する場合
「LAN 設定」（➡ 42 ページ）を参照して各数値を手動設定してください。
設定完了後は再びこのページに戻り、以下の手順 3 から操作を行ってください。

3 **「次へ」を選んで決定ボタンを押す。**



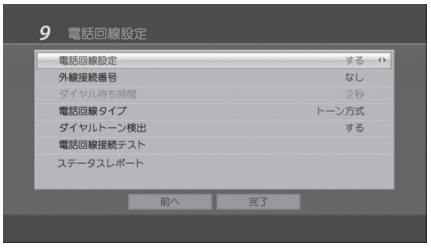
画面が切り換わり、次のステップ「「**⑨電話回線設定**」（次ページ）に進みます。

⑨電話回線設定

ペイ・パー・ビュー（PPV）番組の視聴やセンターアクセス（➡ 49 ページ）の際に必要となる設定です。

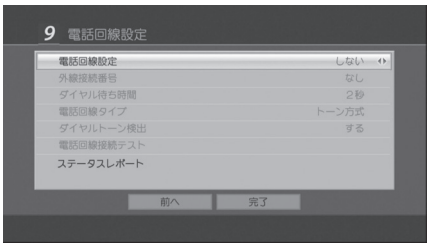
※ 前述の「LAN 設定」を行い、インターネット回線で接続する場合、電話回線設定の接続は不要です。
下記の電話回線設定を「しない」場合の手順を参照してください。

「電話回線設定」画面が表示される。



電話回線設定を「しない」場合

1 **▲▼ボタンで「電話回線設定」を選び、◀▶ ボタンで「しない」を選ぶ。**



2 **「完了」を選んで決定ボタンを押す。**

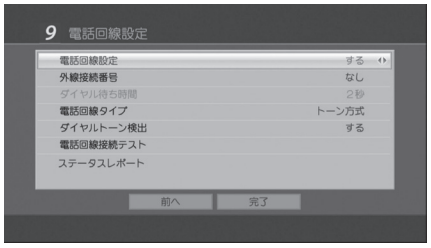
初期設定画面が終了します。

次項「**⑩初期設定完了の確認**」に進み、初期設定が正しく行われたことを必ず確認してください。

電話回線設定を「する」場合

設定を始める前に、あらかじめ本機に電話回線を接続しておく必要があります。接続のしかたについては「電話回線の接続方法」（➡ 38 ページ）をご覧ください。

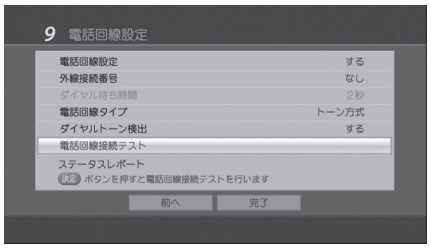
1 **▲▼ボタンで「電話回線設定」を選び、◀▶ ボタンで「する」を選ぶ。**



2 **各項目を設定する。**

各項目の設定内容については「電話回線の設定方法」（➡ 40 ページ）をご覧ください。
設定完了後は再びこのページに戻り、以下の手順 3 から引き続き操作を行ってください。

3 **「電話回線接続テスト」を選んで決定ボタンを押す。**



接続テストが行われ、結果が表示されます。

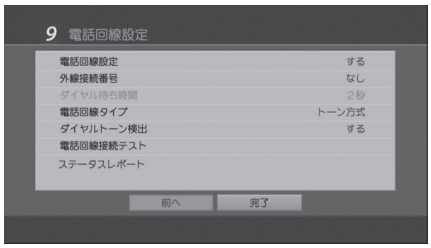


「前へ」を選んで**決定**ボタンを押すと、接続テスト画面を終了します。

※ 接続テストに失敗した場合は電話回線の接続および設定内容を再度確認してください。



4 **「完了」を選んで決定ボタンを押す。**



初期設定画面が終了します。
次項「⑩**初期設定完了の確認**」に進み、初期設定が正しく行われたことを必ず確認してください。

⑩初期設定完了の確認

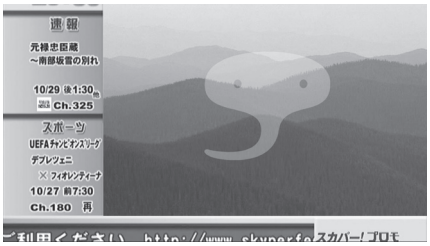
初期設定が正しく行われたことを確認するため、地上デジタルおよびスカパー！光の各放送が正しく受信できることを確認してください。

初期設定完了後、最初に受信する画面は次のようになります。

- **地上デジタル放送／スカパー！光の両方**
  または
  スカパー！光のみを接続・設定したとき
  →スカパー！のプロモーションチャンネル（200 チャンネル）が表示されます。
- **地上デジタル放送のみを接続・設定したとき**
  →地上デジタル放送チャンネルのうち、最も若いチャンネル割り当て番号のチャンネルを受信、表示します（例：011 チャンネルなど）。

地上デジタル放送の受信確認
リモコンの**地上 D** ボタンを押すと地上デジタル放送に切り換わります。
チャンネル＋ / ーボタンを押してチャンネルを切り換えます。

スカパー！光の受信確認
リモコンの**スカパー！**ボタンを押してから**3桁入力**ボタンを押し、数字キーで「2」・「0」・「0」を入力します。
スカパー！のプロモーションチャンネル(200 チャンネル)が表示されます。



正しく受信ができないときは…

地上デジタル放送は受信できるが、スカパー！光が受信できない

- **スカパー！**ボタンを押してもスカパー！光に切り換わらない。

→ スカパー！光の受信設定が必要です。
スカパー！光受信設定（➡106 ページ）を行ってください。

スカパー！光は受信できるが、地上デジタル放送が受信できない

- **地上D**ボタンを押しても地上デジタル放送に切り換わらない。

→ 地上デジタル放送の受信設定が必要です。
地上デジタル受信設定（➡106 ページ）を行ってください。

地上デジタル放送、スカパー！光のどちらも受信できない

- **スカパー！**ボタン、**地上D**ボタンを押しても何も映らない。
- 画面に「チャンネル情報がありません」、「このチャンネルはありません」などと表示されている

→ 地上デジタル放送およびスカパー！光の受信設定が必要です。
地上デジタル受信設定（➡106 ページ）およびスカパー！光受信設定（➡106 ページ）を行ってください。

本機のリモコンで TV を操作する

TV コードの設定

本機のリモコンから各メーカーのテレビの操作（電源 ON/OFF、チャンネル・入力切換、消音）を行うことができます。
下表を参照してお使いのテレビメーカーのコード番号をリモコンに設定してください。

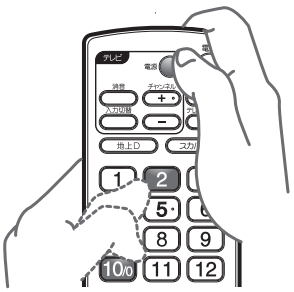
1 **リモコンの上部にあるテレビ電源ボタンを押しながら、**

2 **テレビメーカーコード（3 桁の数字）を押す。**

テレビ電源ボタンを押して、テレビ電源のオン・オフができるか確認してください。

例）ソニー製テレビの場合

テレビ電源ボタンを押しながら「0」・「2」・「0」と順に押す



テレビの電源がオン・オフできない場合は、別のコードナンバーを設定してください。（例：081、140 など）

メーカー	コード番号							
Panasonic	002	069	070	084	121	085	071	001
日立	006 063	008 007	086	127	088	087	065	064
東芝	009	011	012	060	121	126	122	144
シャープ	080 142	103 143	102	056	015	014	013	141
JVC	016	092	094	093	053	052	018	017
ソニー	020	081	140	124	082	059		
三菱	089	064	091	090	073	072	024	
サンヨー	025 029	128 028	098 027	097 026	095	055	054	030
NEC	108	107	060	034	033	031		
パイオニア	111	062	035					
フィリップス	112	074	036	037				
富士通	110	109	058	057	038			
アイワ	020 042	081 041	101 040	130	129	075	044	043
フナイ	133 047	132 049	131 066	106 067	105 068	104	045	046
コルティナ	077	076	051					
LG	065	150	003					
SAMSUNG	021 118	065 022	113 145	135 149	004 003	136	117	148
ORION	004 115	114 003	087 139	119 138	134	146	147	116

※ テレビによっては、本機のリモコンで操作できないことがあります。
※ リモコンの電池を交換したときは再度設定してください。

本機を複数台でお使いになる場合

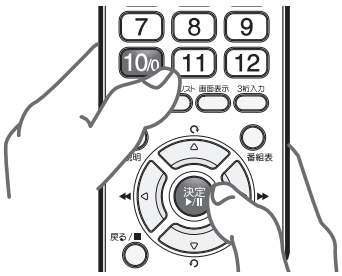
リモコンモードの設定

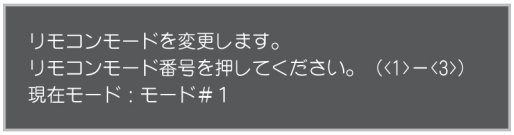
本機を複数台（3 台まで）お使いになる場合は、リモコンによる誤動作を防ぐため、本体とリモコンを対（ペアリング）にすることができます。

1 **ペアリングにしたい本体の電源を「オン」にする。**

他の本体の電源は「オフ」にしておいてください。

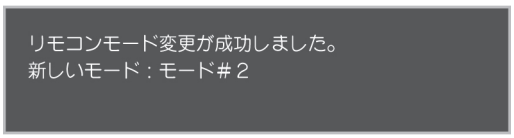
2 **リモコンの 10/0 ボタンと決定ボタンを長押し（約 6 秒）する。**





設定画面が表示されます。

3 **設定したい任意の数字ボタン（1, 2, 3 のいずれか）を押す。**



※ 初期設定値は「1」です。

番組を見るには

この取扱説明書で使用している番組や放送内容などは、すべて架空のものであり、実際の内容とは関係ありません。

1 **テレビの電源を入れ、テレビの付属リモコンで入力切換ボタンを押して本機を接続したビデオ入力に切り換える。**

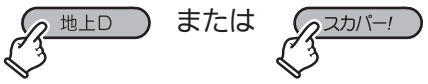
※ テレビによってビデオ入力の呼びかたが異なります。画面に「ビデオ入力 1」、「外部入力 1」、「コンポーネント入力」、「HDMI 入力」などと表示されます。

本機のリモコンでテレビの入力切換や電源のオン・オフをするには、あらかじめ TV コードの設定（➡前ページ）が必要です。

2 **本機の電源を入れる。**



3 **地上デジタル放送またはスカパー！を選択する。**



4 **チャンネル＋／－ボタンでチャンネルを選ぶ。**



チャンネルの選びかたにはいろいろな方法があります。詳しくは次ページをご覧ください。

視聴年齢制限番組や有料チャンネル（43 ページ参照）を選んだときは番組は表示されず、画面上に視聴制限がされている旨の表示がされます。

5 **音量＋／－ボタンで音量を調節する。**



※ あらかじめ TV コードの設定（➡ 24 ページ）が必要です。

番組を見るとき便利な各種機能

番組情報を見る（34 ページ）



番組説明ボタンを押す。
画面上に見ている番組の番組情報が表示されます。
押すたびに表示、非表示が切り換わります。
▼ ボタンでスクロールして見ることができます。

音声（主・副音声）を切り換える（33 ページ）



音声切換ボタンを押す。
押すたびに二重音声の主・副・主 / 副や第一・第二音声に切り換わります。

※ 切り換えられる音声は番組により異なります。

字幕を画面表示する（34 ページ）



字幕ボタンを押す。
押すたびに字幕「オン／オフ」が切り換わります。

チャンネル番号や番組情報画面を表示する



画面表示ボタンを押す。
押すたびに下のように切り換わります。

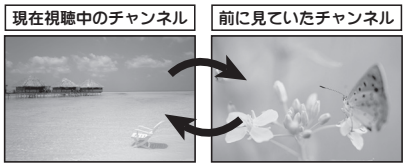


ご注意
プラズマテレビにつないでいるとき、メニューや番組説明などの画面表示を長時間表示すると、プラズマテレビの画面に焼きつくことがあります。

1 つ前に見ていたチャンネルにする



前チャンネルボタンを押す。
現在視聴中のチャンネルと 1 つ前に見ていたチャンネルが切り換わります。
裏番組の確認などに便利です。



チャンネルの選びかた

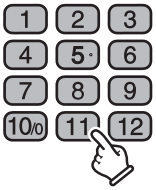
チャンネル＋ / －ボタンで選ぶ



チャンネル＋ / －ボタンを押すたびにチャンネルが切り換わります。

CH 設定メニューで、契約チャンネルのみを選ぶようにしたり、不要なチャンネルをスキップすることもできます。
CH 設定方法については「チャンネル切り換え設定」、「スキップチャンネル組み合せ」（➡ 45, 46 ページ）をご覧ください。

数字ボタン（短縮）で選ぶ



数字ボタン（1 ～ 12）を押してワンタッチでチャンネルを切り換えます。

※ **初期設定では、地上デジタル放送のチャンネルのみが選局できます。**
スカパー！光の選局にもお使いになりたい場合は「スカパー！ワンタッチ設定」(➡ 46 ページ) を行ってください。

チャンネル登録のしかたについては「数字ボタンの登録設定」（➡ 47 ページ）をご覧ください。

チャンネル番号を入力して選ぶ

スカパー！光

見たいスカパー！光チャンネルの3桁チャンネル番号を**数字**ボタンで入力します。

例）200ch の場合



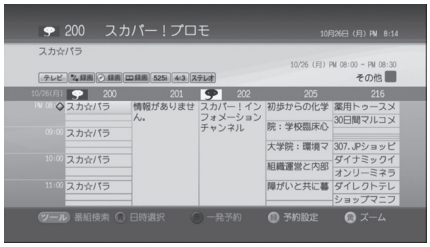
※ あらかじめネットワークをスカパー！光にしてください。
（ネットワークの切り換えについては下記ご参考参照）

番組表から選ぶ

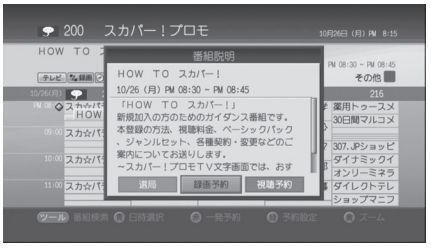
1 週間分の番組表を表示します。見たい番組を探したり、視聴予約や録画予約に利用することもできます。

番組表ボタンを押すと画面に番組表が表示されます。





見たい番組を ◀▶ や ▲▼ ボタンで選び、**決定**ボタンを押すと番組情報が表示されます。
「選局」を選び**決定**ボタンを押すと、選んだチャンネルへ切り換わります（現在放送中の番組のとき）。



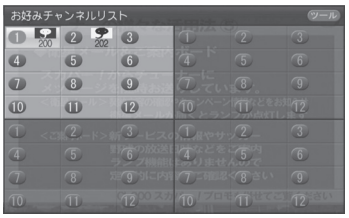
使いかたの詳細については次ページをご覧ください。

お好みチャンネルリストから選ぶ

スカパー！光

お好みボタンを押すとチャンネルリストが表示されます。
見たいチャンネルを ◀▶ や ▲▼ ボタンで選び、**決定**ボタンを押して選局します。





あらかじめお好みチャンネルリストにチャンネルを登録する必要があります。登録のしかたは「お好みチャンネルリストを作る」（➡ 48 ページ）をご覧ください。

ご参考

異なるネットワーク（スカパー！光 ⇔ 地デジ）のチャンネルを選ぶときは

スカパー！または**地上 D** ボタンを押して放送を切り換えてから、数字ボタンを押す

例）スカパー！光を見ているときに地デジ（011ch）を見る

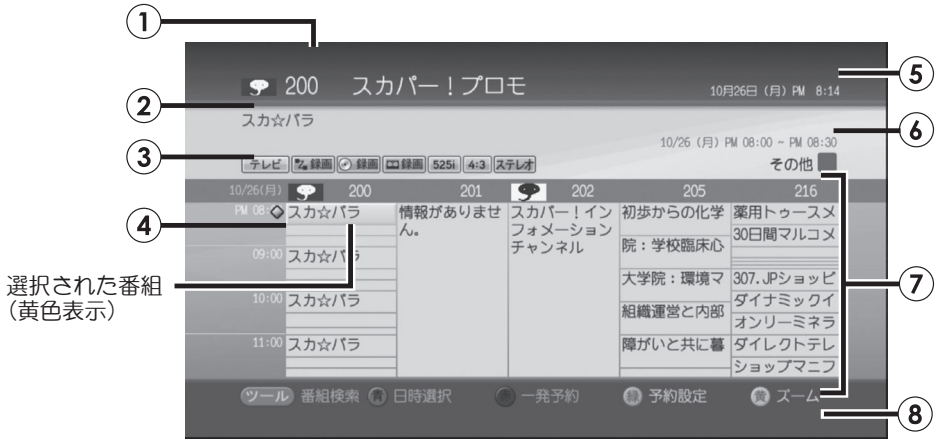


※地上デジタル放送に自動的に割り当てられるワンタッチチャンネル番号は、お住まいの地域により異なります。

番組表で番組を選ぶ

番組表の見方

番組表は現在放送中の番組から1週間分の放送予定番組を表示します。
見たい番組を探したり、視聴予約や録画予約に利用することができます。
また、ジャンルごとに検索したり、番組名で検索してリスト表示することもできます。



①選択されたチャンネル番号、チャンネル名を表示します。

②選択された番組の内容です。放送時間や番組タイトル、その他の関連情報が表示されます。

③選択された番組の情報をアイコンで表示します。アイコンの内容については「アイコン一覧」（➡ 120, 121 ページ）をご覧ください。

④現在時刻ポインタです。

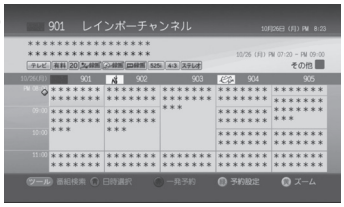
⑤現在の日付と現在時刻が表示されます。

⑥選択された番組の放送日時を表示します。

⑦リモコンの ◀▶ ボタンでチャンネルを選びます。
▲▼ボタンで時間帯を選びます。

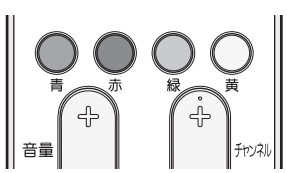
⑧カラーボタン※ で付加機能を選択します。

⑨視聴制限 / タイトル制限により、番組名を表示しないよう設定されている場合です。番組名を表示するには暗証番号の入力が必要です。
設定を変更するには「視聴制限の設定および購入合計額の表示」（➡ 103 ページ）をご覧ください。

⑨


- 予約された番組は紫色で表示されます。
- 短時間の番組は、番組表にタイトル表示できないことがあります。
（この場合でも、選択すれば番組情報は表示されます。）

※**カラーボタンについて**　カラーボタンには、表示画面に応じていろいろな機能が付加されます。
（灰色のときは無効となり使えません。）

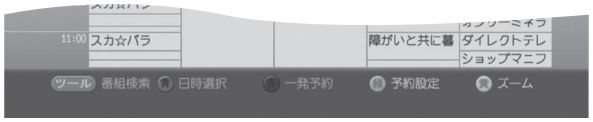


例）この画面で黄ボタンを押した場合は、番組表がズーム表示されます。



番組表のカラー / ツールボタン

番組表画面の下部にはカラーボタンが表示されます。カラーボタンには、表示画面に応じていろいろな機能が付加されます。番組表表示中は次のような各機能を使うことができます。



ツールボタン［番組検索］（29 ページ）
番組表の表示中に押すと、
キーワード / ジャンル検索メニュー
が表示されます。
1 週間の番組表からキーワードや
ジャンル分類で検索することができます。



青ボタン［日付選択］（29 ページ）
週間カレンダーが表示され、
日付や時間を指定して番組表を
確認できます。



赤ボタン［一発予約］（67, 86 ページ）
予約したい番組を選択して
赤ボタンを押すとワンタッチで
予約できます。
また、予約済みの番組を選んで押すと
ワンタッチで予約を取り消せます。



※ 予約済みの番組は番組表中、紫色で表示されます。

緑ボタン［予約設定］
有料番組などの金額、録画機器を
確認して予約をします。
予約した番組はリモコンの**予約一覧**
ボタンで確認できます。



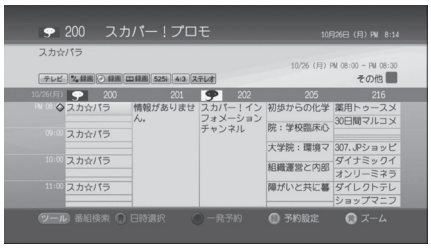
黄ボタン［ズーム］
押すたびに番組表の表示の
大きさが変わります。
・3 チャンネル（大）
・5 チャンネル（標準）
・9 チャンネル（小）



番組表で放送中の番組を選ぶ

1 **番組表ボタンを押す。**



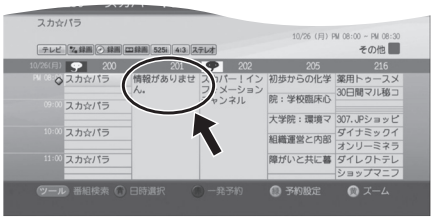


番組表が表示されます。

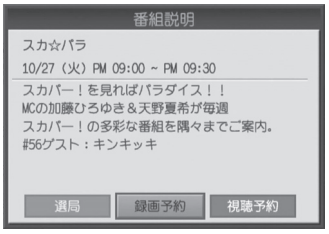
2 **◀▶ ボタンでチャンネルを選ぶ。**

チャンネル番号と番組の情報が画面上段に表示されます。
番組タイトルの下には選んだ番組に関する各種の情報（放送時間、放送の種類、音声モード、コピー情報など）アイコンが表示されます。
表示アイコンの詳細は「アイコン一覧」（➡ 120, 121 ページ）をご覧ください。

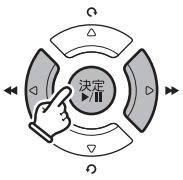
なお、以下のように番組情報が取得できていない場合があります。



番組に合わせて**決定**ボタンを押すと番組情報の取得を行い、画面に表示します。



3 **◀▶ ボタンで「選局」選び、決定ボタンを押す。**



選択したチャンネルに切り換わります。
（現在放送中の番組のとき）

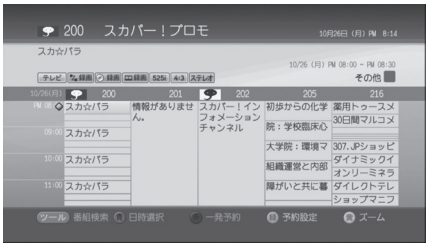
※「録画予約」・「視聴予約」のしかたは録画方法により異なります。以下の各ページをご覧ください。
・スカパー !HD 録画の場合 ➡ 65 ～ 73 ページ
・標準画質録画の場合 ➡ 85 ～ 93 ページ

番組表の日付や時間を変えるには

日付や時間帯を指定して番組表を表示できます。
予約視聴や予約録画の際、簡単・スピーディーに表示できます。

1 番組表ボタンを押す。





番組表が表示されます。

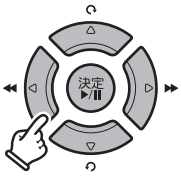
2 日付選択ボタン（リモコンの青ボタン）を押す。

週間カレンダーから 4 時間単位で選択できるようになります。





3 週間カレンダーから▲▼ ◀▶ ボタンでご希望の日付・時間帯を選び、決定ボタンを押す。



選択した日付・時間帯の番組表が表示されます。

番組をキーワード検索する

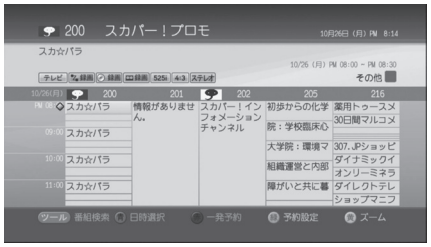
1 週間の番組表の中からキーワード検索機能を使って特定の番組を探すことができます。
番組名、または番組名の一部から検索できます。

ご注意

- 検索結果は 500 件まで表示できます。検索結果が 500 件を超えた場合は、検索条件を変更して再検索してください。
- 番組情報が取得できていない番組は検索対象に含まれません。

1 番組表ボタンを押す。





番組表が表示されます。

2 リモコンのツールボタン（番組検索）を押す。



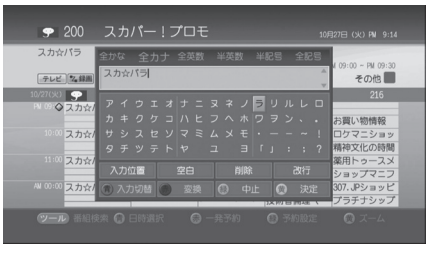


3 ▲▼ボタンで「キーワード」を選び、決定ボタンを押す。



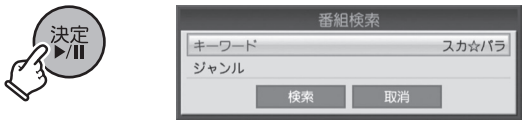


4 文字入力の画面が表示されるので、検索したいキーワードを入力する。

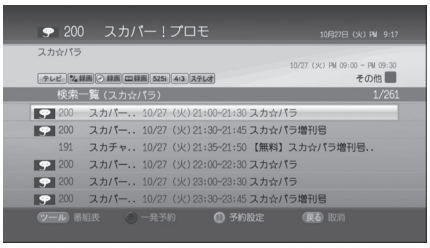


※ 文字入力のしかたについては「文字の入力方法」（➡ 32 ページ）をご覧ください。

5 **キーワードを入力後、決定ボタンを押す。**

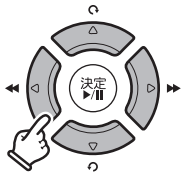


6 **検索結果の一覧が表示されます。**



7 **▲▼ ◀▶ ボタンで番組を選ぶ。**

※ ◀▶ ボタンでページを送ることができます。





決定ボタンを押すと：
番組に切り換わります。
（現在放送中の番組の場合）



赤［一発予約］ボタンを押すと：
番組情報を表示します。
（これから放送される番組の場合）



緑［予約設定］ボタンを押すと：
録画先や予約後動作などを設定して予約できます（➡ 69, 88 ページ参照）。



青［手動予約設定］ボタンを押すと：
時間指定などさらに詳細な予約設定ができます（➡ 71, 90 ページ参照）。

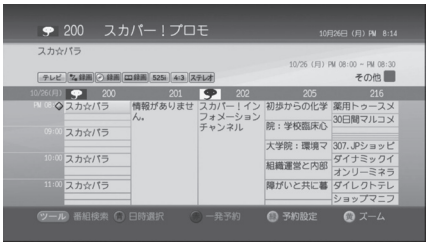
番組をジャンル検索する

1 週間の番組表の中からジャンル別検索機能を使って特定の番組を探すことができます。

ご注意
番組表中「情報がありません」と表示されている番組は検索の対象になりません。

1 **番組表ボタンを押す。**





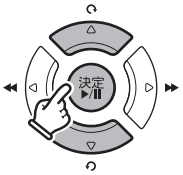
番組表が表示されます。

2 **リモコンのツールボタン（番組検索ボタン）を押す。**



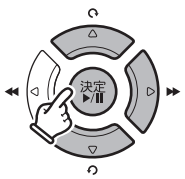


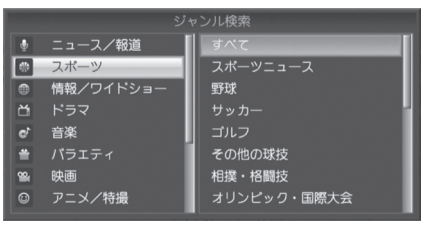
3 **▲▼ボタンで「ジャンル」を選び、決定ボタンを押す。**



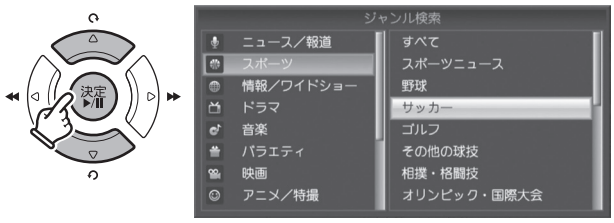


4 **画面左列の中から▲▼ボタンでメインジャンルを選び、▶ ボタンを押す。**





5 画面右列の中から▲▼ボタンでサブジャンルを選び、決定ボタンを押す。

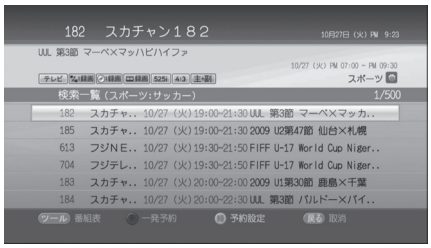


選んだジャンル、サブジャンルが表示されます。

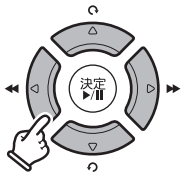


▲▼ボタンで「検索」を選んで**決定**ボタンを押すと、検索を始めます。

6 検索結果の一覧が表示されます。



7 ▲▼ ◀▶ ボタンで番組を選ぶ。



※ ◀▶ ボタンでページを送ることができます。



決定ボタンを押すと：
番組に切り換わります。
（現在放送中の番組の場合）



赤［一発予約］ボタンを押すと：
番組情報を表示します。
（これから放送される番組の場合）



緑［予約設定］ボタンを押すと：
録画先や予約後動作などを設定して予約できます（➡ 69, 88 ページ参照）。



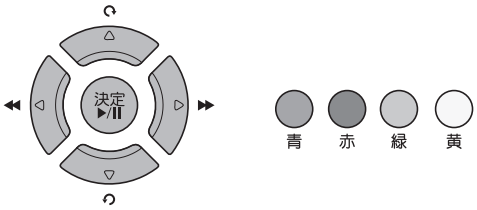
青［手動予約設定］ボタンを押すと：
時間指定などさらに詳細な予約設定ができます（➡ 71, 90 ページ参照）。

文字の入力方法

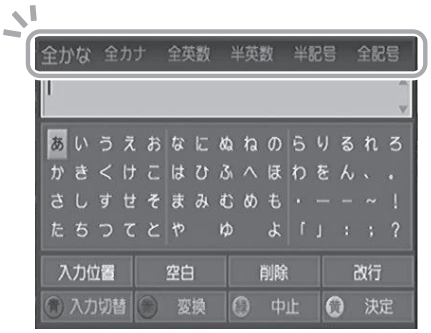
キーワードの入力など、文字を入力する場合には画面に表示されるキーボードで入力します。

キーボードの操作のしかた

字種や文字の選択・決定、入力した文字の変換・確定などは、すべてリモコンの方向キーと決定ボタンおよびカラーボタンを使って行います。



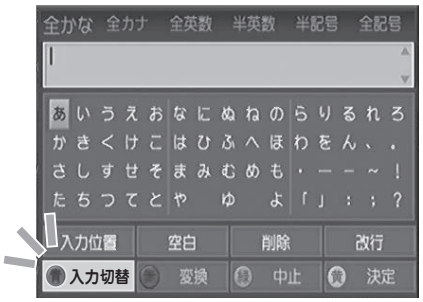
1 文字の種類を選ぶ。



画面にキーボードが表示されたら、**青**ボタンで「全かな」「全カナ」「全英数」「半英数」「半記号」「全記号」から入力する文字の種類を選びます。

※ 漢字を入力するときは「全かな」を選びます。

2 文字列を入力する。



方向ボタンで文字を選び、**決定**ボタンを押して入力します。

※ 大文字・小文字のように選択が必要な文字を選ぶときは候補が現れます。



3 文字を変換入力する。



漢字に変換するには…

赤 変換 を押す





変換せずに
そのまま確定するには…

緑 無変換 を押す

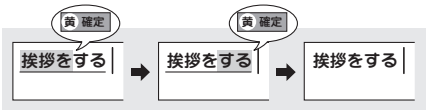


入力した文字を漢字に変換するには「変換」を押します。押すたびに他の変換候補が表示されますのでご希望の文字を探して選択します。
入力した文字をそのまま確定するには「無変換」を押します。

「入力位置」を押し、◀▶ ボタンでカーソルを移動すると語句の区切りを変えられます。



4 変換した文字を確定する。





変換した文字を確定するには**黄**（確定）ボタンを押します。
確定すると文字の下線が消えます。

ご注意

文字の変換中に新たに文字を挿入したり、消去することはできません。文字の挿入や消去を行う場合は変換中の文字を確定してから行ってください。

5 文字入力を終了するには黄（決定）ボタンを押す。



キーボード画面が消え、元の画面に戻ります。

音声を選ぶ

番組により、日本語と英語など 2 種類の言語が放送される番組では、番組表や番組説明に右のようなアイコンが表示されます。

主+副

このアイコンのある番組を選んで**音声切換**ボタンを押すと、画面の右上に現在の音声モードが表示されます。





押すたびに主・副・主 / 副音声が切り換わります。
例えば「主」は日本語、「副」は英語、「主 / 副」は日本語と英語が同時に出力されます。

※ 番組によっては第一音声、第二音声などの音声信号の切り換えができる場合もあります。

! ご注意
二重音声放送でない番組の場合は、ボタンを押しても切り換わりません。

信号切換を使う

信号の切り換え（第二音声などを選ぶ）

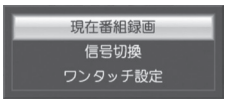
番組によってはマルチ信号（マルチビュー※や第二映像など）のある番組があります。

マルチ信号

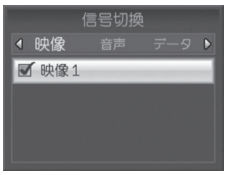
※ マルチビュー放送とは、1 つのチャンネルで複数の映像・音声が放送されるデジタル放送番組です。
（例：野球中継で 1 塁側と 3 塁側それぞれの映像・音声が放送され、視聴者が選んで視聴できる、など）

1 **マルチ信号のある番組を選んでツールボタンを押し、▲▼ボタンで「信号切換」を選んで決定ボタンを押す。**





2 **◀▶ ボタンで映像・音声・データから切り換えたい信号を選ぶ。**



※ 番組により選択できる項目が異なります。

3 **▲▼ボタンで信号の種類を選び、決定ボタンを押す。**



信号が切り換わります。

※ ペイパービュー番組では、第二音声などの付加サービスが追加料金で購入できる場合があります（➡ 43 ページ）。これらの番組では購入手続後に上記手順で信号切換を行うことができます。
※ 音声信号についてはリモコンの**音声切換**ボタンでも切り換えることができます。

4 **終了するにはツールボタンを押す。**



元の画面に戻ります。

字幕を選ぶ

字幕がある番組では、リモコンの**字幕**ボタンで字幕をオン・オフすることができます。初期設定は「オン」です。
字幕の種類は「ユーザー設定」メニュー内の「他の設定」から設定できます（➡ 102 ページ）。



字幕ボタンを押す。





字幕ボタンを押すたびに字幕のオン・オフが切り換わります。

クローズドキャプション C

スカパー!光

スカパー！光の番組ではクローズドキャプション（英語字幕）のある番組が放送されています。(番組表や番組情報に 字幕 アイコンが表示されています。)
リモコンの**字幕**ボタンを押して字幕のオン・オフを切り換えることができます。



ご参考

文字スーパーについて

文字スーパーは放送局からのお知らせです。
字幕のオン・オフに関わらず表示されることがあります（➡ 102 ページ）。

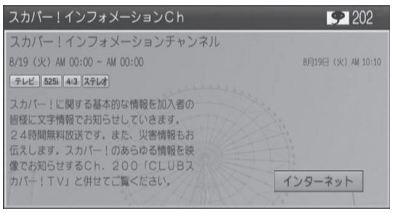
番組の詳しい説明を見る

番組説明ボタンを押すと、その番組の各種情報を見ることができます。

1 番組説明ボタンを押す。

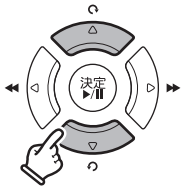
視聴中の番組の詳しい情報が表示されます。
番組情報中の各種アイコンについては「アイコン一覧」（➡ 120, 121 ページ）をご覧ください。



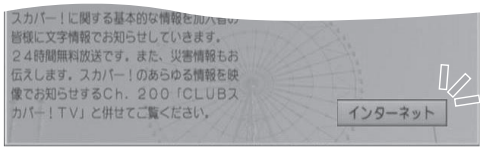


2 番組情報が複数ページある場合、番組情報の右にスクロールバーが表示されます。

▲▼ボタンを押すと画面がスクロールします。



番組に関連したホームページなどがある場合には、画面中の「インターネット」ボタンからそのホームページにジャンプすることができます。



※ インターネットに接続するには事前に LAN ケーブルの接続（➡ 41 ページ）および LAN 設定（➡ 42 ページ）が必要です。

3 番組説明ボタンまたは戻る / ■ボタンを押す。

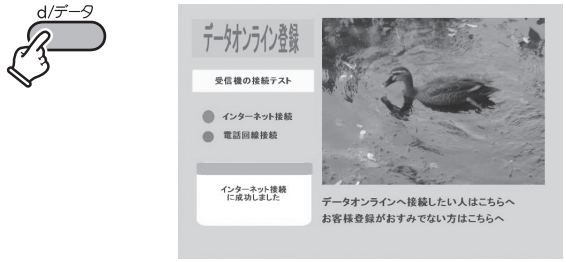
元の画面に戻ります。



データ放送を見る

チャンネルにより各種のデータ放送サービスを受信することができます。
データ放送のあるチャンネル(番組)ではチャンネル(番組)を表示したとき画面左下に「データ取得中です。」と表示されます。(データ取得が完了すると表示は消えます。)

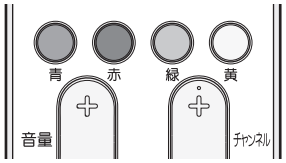
1 **リモコンの d/ データボタンを押す。**



データ放送画面が表示されます。

2 **画面上の表示項目を選び決定する。**

※ 番組によりカーソルキーやカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。
画面の指示に従って操作してください。



ご参考

- 受信チャンネルがデータ放送の場合、下のようなアイコンが表示されます。

データ　+dテレビ

アイコンの詳細については「アイコン一覧」(➡ 120, 121 ページ) をご覧ください。

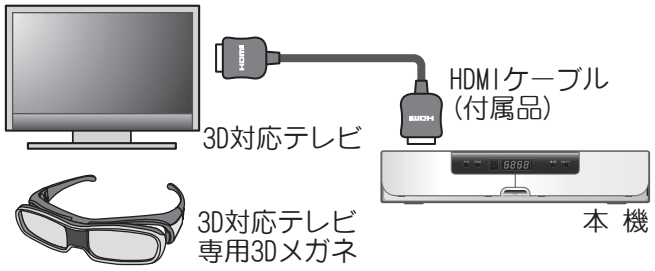
- データ放送をお楽しみになる場合は、プログレッシブテレビやハイビジョンテレビに接続されることをお勧めします。SD 画質 (標準画質) のテレビに接続されると文字などが見えにくい場合があります。
- データ放送の中で双方向サービスを利用するには、インターネット (➡ 41 ページ) または電話回線の接続・設定 (➡ 38 ～ 40 ページ) が必要です。また、チャンネルによってユーザー登録や接続テストが必要な場合があります。

3D 番組を見る

スカパー!光

■ 必要な機器と接続

3D 番組をご覧いただくためには、3D 対応テレビと 3D 対応テレビ専用 3D メガネが必要です。
※ 本機と 3D 対応テレビは HDMI ケーブルで必ず接続してください。



※ 3D 放送をご視聴いただくには、本機、3D 対応テレビおよびテレビ対応のメガネが必要です。
3D 対応でないテレビや通常の状態では画面が左右に分割された2画面に見えます。

■ 3D 番組を視聴するまで

1 **3D 対応テレビと 3D 対応テレビ専用メガネを準備する。**

2 **数字ボタン(1 ～ 12)で 3D 放送を視聴できるチャンネル(スカチャン 3D169 など)を入力する。**

3 **ペイ・パー・ビュー(PPV)番組の場合、暗証番号を入力して購入する。**

4 **3D 対応テレビを 3D 表示に切り換え、手動で「サイドバイサイド方式(左右分割方式)」に変更する。**

※ 3D 表示への切り換え・サイドバイサイド方式への変更方法は、3D 対応テレビの取扱説明書、または各メーカーのホームページをご確認ください。

ご注意 3D 放送視聴時のご注意

- 個人差によっては 3D 映像として見えにくい場合があります。
- 光過敏の既往症のある方、心臓に疾患のある方は本放送の視聴をお控えください。
- 視聴中に疲労感、不快感を感じた場合には視聴をお控えください。
- お子様のご視聴については 5 ～ 6 才からの視聴を目安にし、大人立会いの上で視聴してください。
- 3D 番組視聴中はチューナーの番組表や番組説明などの操作を行うと、画面が正しく表示されないため、操作を行う場合は、 テレビを 3D モードから通常状態へ戻した上で操作してください。
- 3D 対応テレビや 3D 対応機器の取扱説明書等のご注意をよくお読みください。

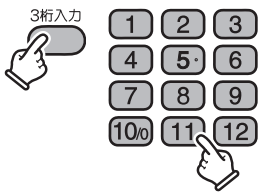
デジタルラジオ放送を聞く

スカパー!光

スカパー！光ではデジタルラジオ放送を行っています。
選局のしかたはテレビ番組と同じです。

■ チャンネル番号を入力して選ぶ

3桁入力ボタンと**数字**ボタンで
チャンネル番号を入力すれば、
ダイレクトに選局できます。



■ チャンネル＋ / －ボタンで選ぶ

チャンネル＋ / －ボタンを押して
順送りに選局することもできます。

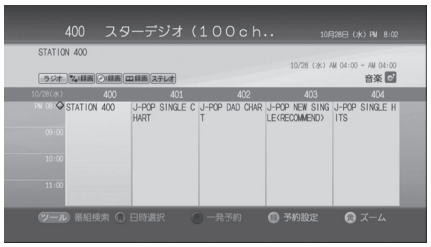


※「チャンネル切り換え設定」(➡ 45 ページ) でラジオチャンネルスキップを「する」に設定していると、選局できませんのでご注意ください。

■ 番組表から選ぶ

番組表からお好きな番組を選ぶこともできます。





番組表の表示中は、**テレビ / ラジオ**ボタンを押すたびにテレビまたはラジオの番組表に切り換わります。

■ テレビ放送視聴中にラジオ放送に切り換えるには



視聴中に**テレビ / ラジオ**ボタンを押す

最後に受信していたデジタルラジオチャンネルに切り換わります。
テレビ放送に切り換えるには、再度**テレビ / ラジオ**ボタンを押してください。

ご参考

デジタルラジオ放送の録音について

光デジタル音声出力端子を使用するか、ラジオ放送に対応した「スカパー！ HD 録画」対応録画機器（LAN 対応ハードディスクのみ：2010 年 11 月現在）で行います。

サウンドナビについて

デジタルラジオ放送では曲名やアーティストに関する文字情報が同時に送られる番組(サウンドナビ)があります。
(画面中央下に「サウンドナビ」と表示されます。)

サウンドナビ情報を見るには

1 **「サウンドナビ」を選び、決定ボタンを押す。**





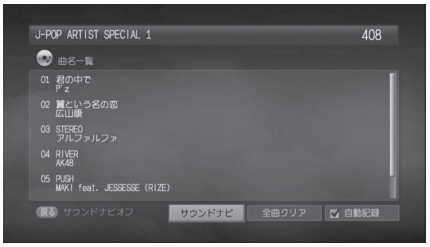
2 **サウンドナビの画面が表示されます。**
曲名、歌手名、および曲の時間が表示されます。



曲名一覧： 曲名一覧が表示されます。
一覧へ記入：表示されていない情報を曲名一覧に記入します。

3 **「一覧へ記入」または「自動記録」を選んで**
決定ボタンを押す。





曲名と歌手名が一覧で表示されます。
曲名一覧では、これまで記録した情報を見ることができます。

全曲クリア：曲名一覧が消去されます。
自動記録： □にチェック（✓）しておくと放送された曲情報が自動的に曲名一覧に記録されます。

ご参考

- **曲名一覧**
  40 曲までのタイトルとアーティストを記録できます。
  40 曲を超えると古い曲から消去されます。

高音質で聞く

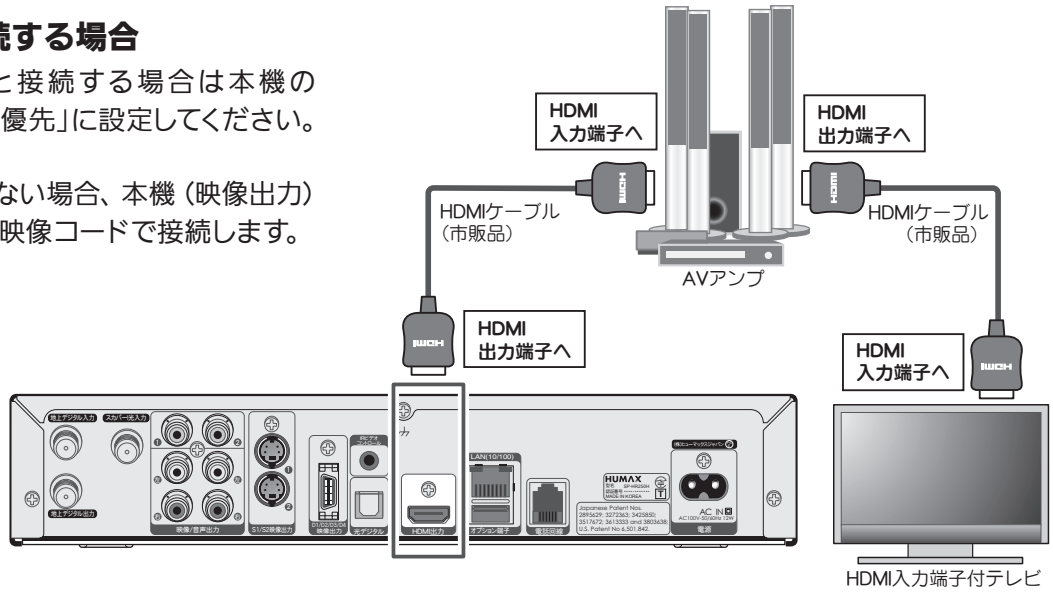
ご注意
AAC 音声信号に適合していない機器に接続した場合、音が出ない、大きな音が出て聴力に悪影響を与える、スピーカーの破損などのおそれがあります。

本機の HDMI 出力端子や光デジタル出力端子から専用ケーブルで AV アンプやホームシアター機器に接続することで高音質なサウンドを楽しむことができます。

- **5.1ch サラウンド**
  スカパー！光および地上デジタル放送では、MPEG-2 AAC という方式で 5.1ch サラウンド放送を楽しむことができます。番組表や画面表示のアイコンで 5.1ch サラウンド放送の番組を確認してください。
  本機の HDMI 端子や光デジタル出力端子と AV アンプやホームシアター機器などを専用ケーブル(市販品)でつなぎます。左、中央、右、背面左、背面右、低音用の 6 つのスピーカーなどが必要です。詳しくはお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

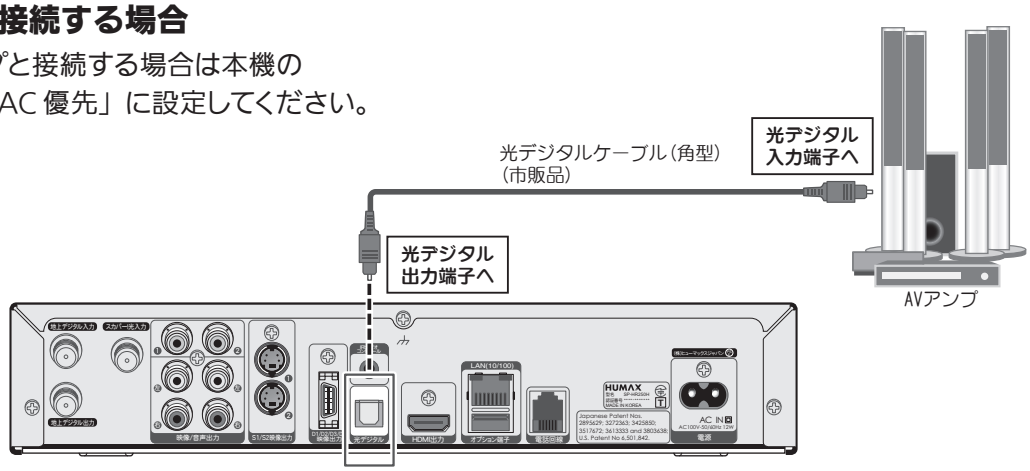
HDMI ケーブルで接続する場合

HDMI ケーブルでアンプと接続する場合は本機の「HDMI 音声出力」を「AAC 優先」に設定してください。
(➡17 ページ)
※ テレビに HDMI 端子がない場合、本機（映像出力）とテレビ（映像入力）を映像コードで接続します。



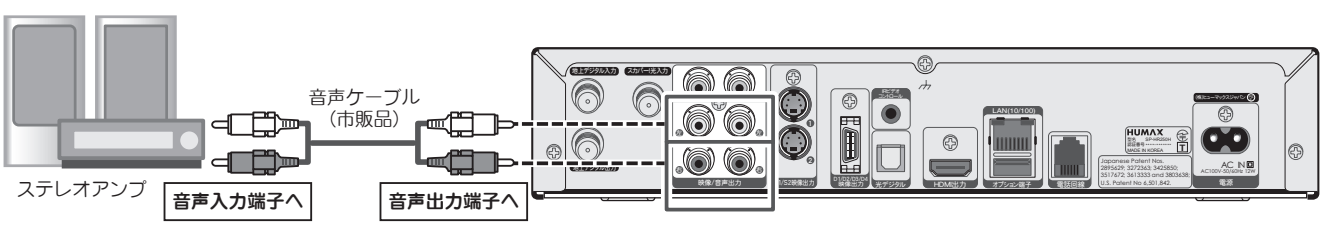
光デジタルケーブルで接続する場合

AAC デコーダ付きのアンプと接続する場合は本機の「デジタル音声出力」を「AAC 優先」に設定してください。
(➡17 ページ)



音声ケーブルで接続する場合

音声入力端子が左 / 右（L/R）のみのステレオアンプと接続する場合は音声ケーブル（市販品）で接続します。
※ この接続の場合、5.1ch サラウンド本来の音質ではお楽しみいただけません。



ペイ・パー・ビューを見るための接続と設定について

スカパー!光

有料番組（ペイ・パー・ビュー［PPV］やペイ・パー・デイ［PPD］）を視聴したり、センターアクセス（投票やショッピングなど視聴者参加型番組）に参加するときは、本機と電話回線またはインターネット回線での接続および設定を行う必要があります。回線が接続されないと、これらの番組の購入やサービスの利用ができなくなります。

ご注意

次の電話回線にはつなげません。

- 公衆電話および共同電話、地域集団電話
- 携帯電話および PHS、自動車電話
- 船舶電話

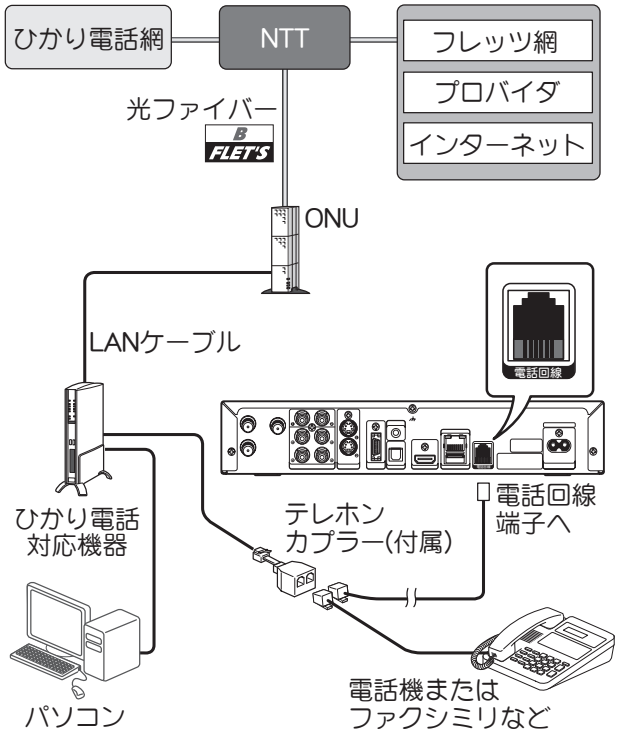
NTT の「ひかり電話」を除く、一部の IP 電話では接続できない場合があります。

電話回線の接続方法

電話回線の種類および使用状況によって接続のしかたが異なります。お住まいの電話回線の状況に合わせて接続してください。

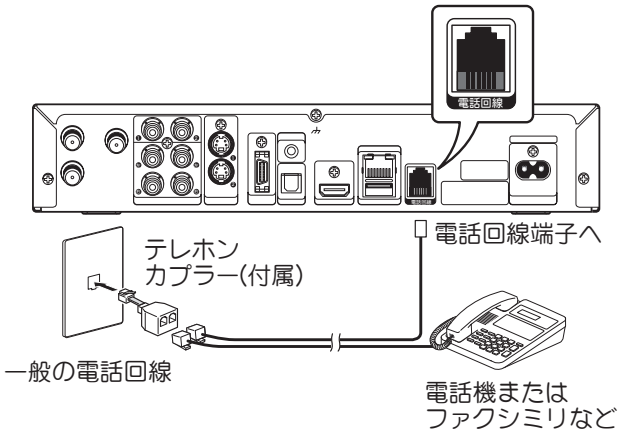
NTT の「ひかり電話」をご利用の場合

NTT の B フレッツ回線を利用する「ひかり電話」の場合は、次のようにつなぎます。



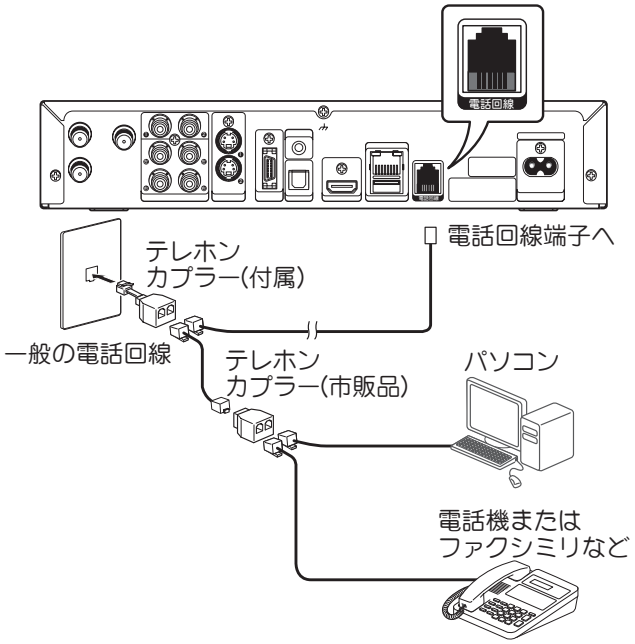
電話コンセントに電話を直接接続している場合

電話コンセントに付属のテレホンカプラーをつなぎ、電話機と本機をつなぎます。



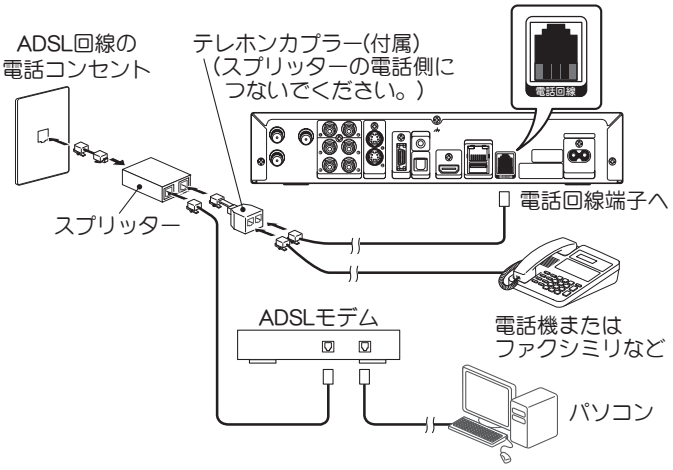
電話機やファクシミリとコンピューターを接続している場合

電話やファクシミリをコンピューターに接続している場合、次のように接続します。



ADSL 回線を使っている場合

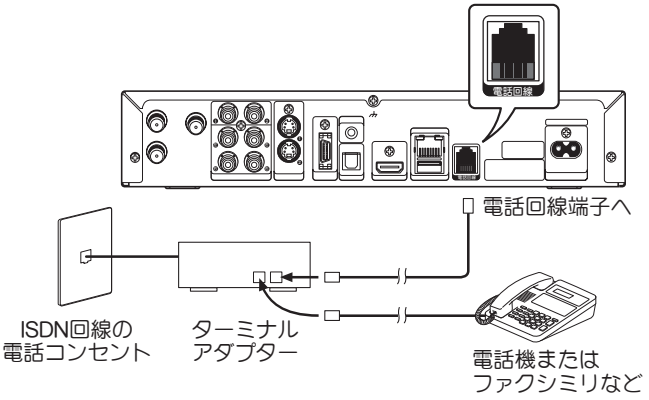
スプリッターの TEL ポート（電話機へつなぐ端子）に付属のテレホンカプラーをつなぎ、本機をつないでください。本機を ADSL モデムに直接つながないでください。



スプリッター内蔵タイプのモデムをご使用の場合は別途機材が必要になる場合がありますので、ご契約されている ADSL 業者にお問合せください。

ISDN 回線を使っている場合

次の図のように使用中のターミナルアダプターのアナログポート A（あるいは TEL1）に本機をつないでください。本機を ISDN 回線に直接つながないでください。



ご注意

ターミナルアダプターによっては通信できないものがあります。詳しくはご使用機器のメーカーにお問い合わせください。

その他の電話回線のコンセントについて

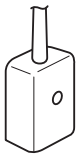
- **壁の電話コンセントが 3 ピンプラグ式の場合**

  電話コンセントとテレホンカプラーの間に市販のテレホンモジュラーアダプターをつないでください。



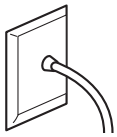
- **壁の電話コンセントがローゼット式の場合**

  電話会社にモジュラージャックへの変換工事を依頼してください。



- **壁の電話コンセントが直付け式の場合**

  電話会社へ変換工事を依頼してください。



- **壁の電話コンセントに 3 つの通信機器をつなぐ場合**

  市販のテレホンモジュラートリプルアダプターを使用してください。またコンピューターなどを使用する場合、高速データ自動切換器を使用してください。詳しくは電話会社にお問合せください。

- **壁の電話コンセントと本機を使用する場所が離れている場合**

  市販のコードレス通信ユニットを用いることができます。

- **埋め込み式タイプのホームテレホンの場合**

  電話会社による工事が必要です。

電話回線の設定方法

本機に接続した電話回線を設定します。

1 **本機の電源を入れる。**

2 **メニューボタンを押し、◀▶ ボタンで「端末設定」を選ぶ。**



3 **▼ボタンを押して「電話回線設定」を選び、決定ボタンを押す。**



表示された項目を設定します。



●「電話回線設定」

・電話回線設定を使用する場合は「する」を、使用しない場合は「しない」を選びます。

●「外線接続番号」

・一般的な電話回線を使用している場合、「なし」にします。
・寮や学校、団体、会社法人など、電話交換機（PBX）を使用している場合（外線に電話をするときに電話番号の頭に「0」や「9」を押して電話をする）、以下のように設定してください。

1. ▶ ボタンを押す。
2. 外部へ電話を接続する番号や記号を、数字ボタンで入力する。（4 桁まで入力が可能です。）

●「ダイヤル待ち時間」

外線接続番号を入力したときのみ設定できます。
1 秒から 9 秒の間で設定します。

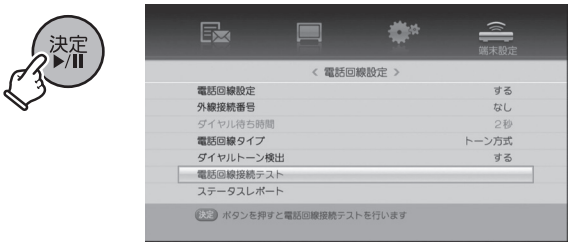
●「電話回線タイプ」

電話回線タイプは「トーン」に設定されています。
トーンではない場合、「20PPS」を選択して電話回線接続テストをしてください。20PPS で接続できない場合は「10PPS」を選択してテストしてください。
ISDN のターミナルアダプターによっては 10PPS の設定が必要な場合があります。

●「ダイヤルトーン検出」

通常は「する」に設定し、電話の接続時にダイヤルトーン検出をしてからダイヤルを発信します。
ダイヤルトーン検出で不都合がある場合は「しない」に設定してください。

4 **「電話回線接続テスト」を選び、決定ボタンを押す。**



自動的に電話回線のテストを行います。

5 **「電話回線は正しく接続されています」と表示されたら、設定は完了です。戻る / ■ボタンを押して上位メニューへ戻ります。**



※ 接続テストに失敗した場合は電話回線の接続および設定内容を再度確認してください。



インターネット環境への接続方法

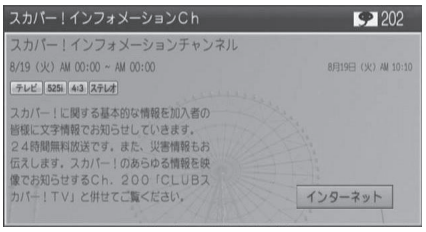
本機はインターネットブラウザを内蔵しています。
スカパー！光のポータルサイトを閲覧したり、番組情報画面からその番組に関連したウェブサイトを閲覧したりすることができます。
またペイ・パー・ビュー（PPV）番組を視聴する際、電話回線の代わりにインターネット回線を使用して番組の購入手続きをすることができます。

スカパー！光ポータルサイト
（画面はイメージです。実際の画面とは異なります。）



接続のしかたについては「インターネット接続」（➡ 51 ページ）をご覧ください。

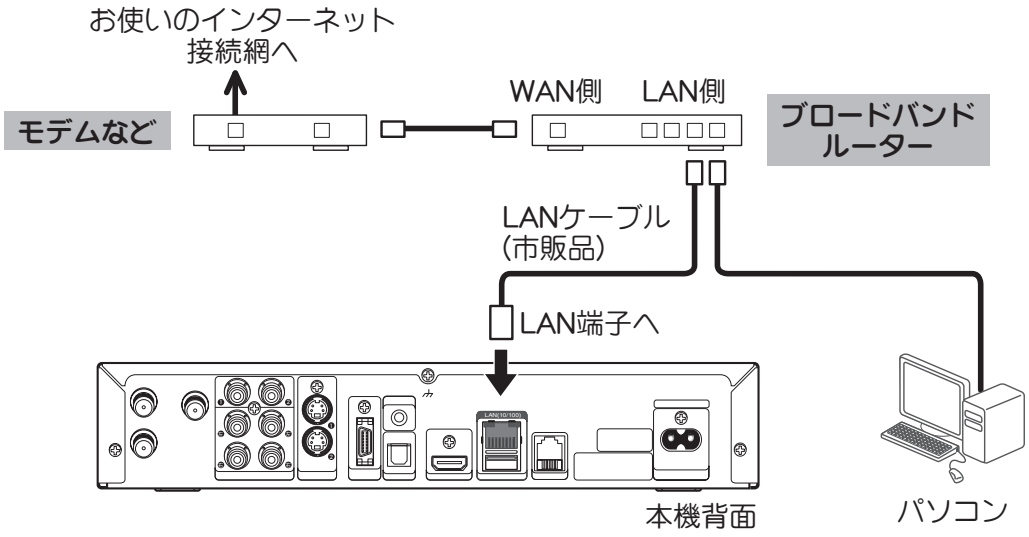
「番組情報」画面



番組情報については「番組の詳しい説明を見る」（➡ 34 ページ）をご覧ください。

■ インターネット環境への接続例

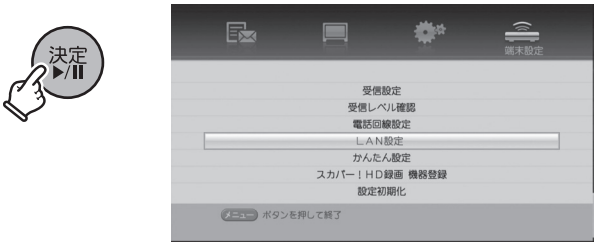
下記は一例です。お使いの機器やご契約のインターネット回線の種別などにより接続方法は異なります。



LAN 設定

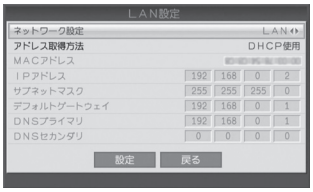
インターネット環境に接続するための設定を行います。
「スカパー !HD 録画」の場合の設定については、
「②本機を設定する － 2）本機の LAN 設定をする」
（➡ 62 ページ）をご覧ください。
※ ペイ・パー・ビュー（PPV）の視聴情報の伝送にインターネット回線を使用している場合、この設定が正しく行われていないとペイ・パー・ビュー番組を購入できません。

1 メニュー画面の端末設定から「LAN 設定」を選び、決定ボタンを押す。



LAN 設定画面が表示されます。

2 ▲▼ボタンで「ネットワーク設定」を選び、◀▶ ボタンで「LAN」を選ぶ。



3 ▼ボタンで「アドレス取得方法」を選び、◀▶ ボタンで「DHCP 使用」または「固定 IP」を選ぶ。



DHCP を使用する場合
本機に LAN ケーブルが接続されていることを確認して「設定」を押すと、IP アドレスが自動的に取得されます。



DHCP での IP アドレス設定ができない場合は、AUTO-IP の設定に切り替わります。ただし AUTO-IP 設定ではインターネットに接続できない可能性があります。
画面の各項目枠内には自動で割り当てられた数値が表示されます。
※ AUTO-IP での IP アドレスは「169.254.***.***」が設定されます。

固定 IP を使用する場合
インターネットプロバイダーから固定 IP を付与されている場合などは、プロバイダーからの資料を参考に各設定値を手動設定します。



リモコンの数字ボタンを使って 3 桁の数字 4 組を入力し（例：192.168.XXX.XXX など）、「設定」を押します。

4 「戻る」を選んで決定ボタンを押す。

メニュー画面に戻りますので**メニュー**ボタンを押してメニューを終了します。

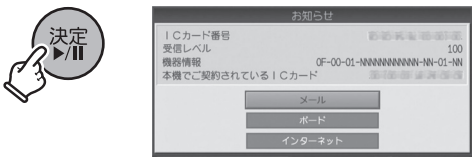
5 インターネットに接続できることを確認する。

リモコンの**お知らせ**ボタンを押す。

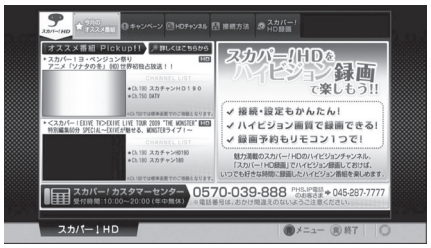


お知らせ画面が表示されます。

6 ▼ボタンで「インターネット」を選び、決定ボタンを押す。



LAN 設定が正しく行われていればスカパー！光のポータルサイトに接続されます。
（画面はイメージです。実際の画面とは異なります。）



7 終了するには戻る / ■ボタンを押す。



ペイ・パー・ビュー（PPV）および視聴制限番組を見る

スカパー!光

ペイ・パー・ビュー（PPV）番組は購入操作をしてから視聴できる番組です。番組単位で購入することができます。ペイ・パー・ビュー番組は番組表に料金が表示されています。ペイ・パー・ビュー番組の中には、1日単位で契約するペイ・パー・デイ（PPD）もあり1日中視聴できます。詳しくは番組表でそれぞれの番組説明をご覧ください。

ご注意

- ペイ・パー・ビュー番組を視聴するには必ず電話回線またはインターネット回線を接続する必要があります。それぞれに必要な接続と設定の方法については「電話回線の接続方法」（➡ 38 ページ）、および「インターネット環境への接続方法」（➡ 41 ページ）をご覧ください。
- ペイ・パー・ビュー番組は一度購入するとキャンセルできません。

■視聴制限とは…

番組を視聴・購入できる年齢や金額の上限を設定します。上限を超えて視聴・購入する場合は、暗証番号の入力が必要となります。

設定できる内容には以下のものがあります。

- **視聴制限年齢**（➡ 103 ページ）
  番組を視聴できる年齢を制限します。
- **購入上限金額**（➡ 103 ページ）
  1番組あたりの購入金額を制限します。

ペイ・パー・ビュー番組の購入方法

1 **見たい（購入する）チャンネルを選ぶ。**

ペイ・パー・ビューのプレビュー※画面が表示されます。

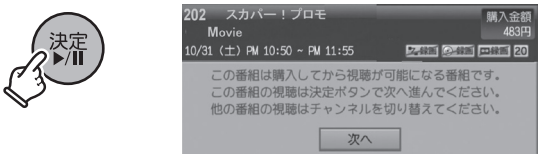


※プレビュー（Preview）：
一部のペイ・パー・ビュー番組では、一定時間プレビューとして番組を視聴することができます。番組により見られる回数、時間は異なります。一定時間が過ぎるとプレビューは終了します。プレビューが終了しても購入操作は可能です。

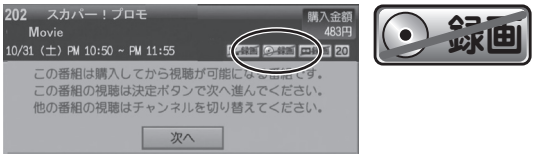
購入する場合：　**決定**ボタンを押す。
購入しない場合：他のチャンネルに切り換える。

2 **購入する、購入しないを選択します。**

プレビュー時間が終了すると黒い画面になります。「購入」ボタンが表示されているときに決定ボタンを押すと番組を購入・視聴できます。



一部の番組では録画が禁止されています。
録画が禁止された番組では、購入画面中に次のようなアイコンが表示されています。



購入する場合：
「購入」を選び、**決定**ボタンを押す。

購入しない場合：
「取り消し」を選択し**決定**ボタンを押す。
元の画面に戻ります。他のチャンネルに切り換えてください。

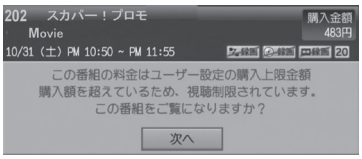
※ 番組によっては標準の映像、音声を含め最大4種類の映像、音声、データなどを送信します。
¥ のマークの付いたサービスは追加料金が表示されています。付加サービスを購入する場合は購入したい付加サービスを選択して「確認」を選び、決定ボタンを押します。



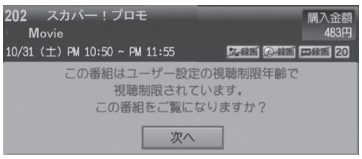
視聴制限設定をしている場合

視聴制限された番組では、下のような案内が表示されます。

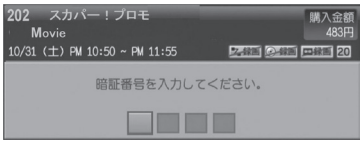
購入額設定制限の案内



視聴年齢制限の案内



視聴する場合は初期設定（➡ 19 ページ）で設定した**暗証番号を入力して**次へ進んでください。

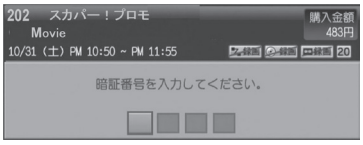


※ 視聴制限年齢の変更など、視聴制限に関する設定方法については「視聴制限の設定および購入合計額の表示」（➡ 103 ページ）をご覧ください。

年齢制限番組の視聴

視聴制限年齢（➡ 103 ページ）を設定している場合、設定した年齢を超える番組を視聴する場合には暗証番号の入力が必要になります。

年齢制限のある番組の場合、下のような暗証番号の入力画面が表示されます。
設定した視聴制限暗証番号を入力すると、制限が解除され、番組を視聴できます。



ご参考

- 視聴制限暗証番号の変更および視聴年齢制限の設定については「視聴年齢制限の暗証番号設定」（➡ 102 ページ）および「視聴制限の設定および購入合計額の表示（➡ 103 ページ）をご覧ください。
- 成人向け番組（20 歳設定）：
  放送局で 20 歳設定されて放送されている成人向け番組を視聴するにはカスタマーセンターへ事前手続き（年齢を証明する書類のコピー送付）が必要です。
  手続きが完了していないと画面上に「視聴条件によりご覧いただけません。」などのメッセージが表示されます。
  成人向けチャンネル以外のチャンネルでも一部深夜帯に成人向け番組を放送する場合があります。
  これらの視聴にも事前手続きが必要です。
  視聴手続きについては「スカパー！光ご利用の手引き」をご覧ください。

設定した制限や購入金額のみかた

● 視聴制限は、「ユーザー設定」の「視聴制限設定」で設定した内容によって制限されます。
制限内容の確認や変更をする場合は「視聴制限設定」メニューで行います（➡ 103 ページ）。

● ペイ・パー・ビュー購入合計額は「視聴制限設定」画面の下段にブルーの文字で表示されます。

ご注意

ペイ・パー・ビュー購入額は当月分のペイ・パー・ビュー購入合計額です。

当月分のペイ・パー・ビュー購入合計額とスカパー！光から告知される金額とは、精算時点により違いが発生する場合があります。本機に表示されるペイ・パー・ビュー購入合計額は、当月分の番組購入額の参考としてご利用ください。

ご参考

暗証番号なしで購入できるペイ・パー・ビュー番組の上限金額は、「視聴制限設定」の「購入上限金額」（➡ 103 ページ）で設定することができます。

便利に使う

チャンネルをすばやく選ぶ（CH 設定について）

チャンネル＋ / －ボタンで番組を選ぶとき、不要なチャンネルをスキップさせたり、自分だけのお好みチャンネルリストを作って番組を選べるようにするなど、より便利にチャンネルを選べるように設定できます。

チャンネル切り換え設定

チャンネル＋ / －ボタンでチャンネルを選ぶときの選びかたを設定します。

1 **メニューボタンを押し、◀▶ ボタンで「CH 設定」を選ぶ。**



2 **▼ボタンを押し、「チャンネル切り換え設定」を選び、決定ボタンを押す。**



3 **次の 3 項目の設定ができます。**



チャンネル＋ / －設定	
全ての CH	すべてのチャンネルが表示されます（スキップしません）。
契約 CH	契約したチャンネルのみが表示されます。
チャンネルスキップ設定	
しない	「チャンネル＋ / －設定」で設定されたチャンネルを全て表示します。
する	「スキップチャンネル組み合せ」（次ページ）で指定したチャンネルをスキップします。
ラジオチャンネルスキップ	
しない	ラジオチャンネルを選局できるようにします。
する	ラジオのチャンネルをすべてスキップします。

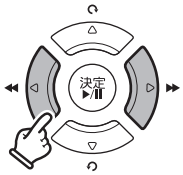
4 **戻る / ■ボタンを押すと設定内容が保存され、前の画面に戻ります。**



スキップチャンネル組み合せ

チャンネル＋／－ボタンでチャンネルを切り換えるとき、視聴しないチャンネルをスキップするよう設定できます。

1 **メニューボタンを押し、◀▶ ボタンで「CH 設定」を選ぶ。**





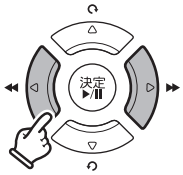
2 **▼ボタンを押し、「スキップチャンネル組み合せ」を選び、決定ボタンを押す。**

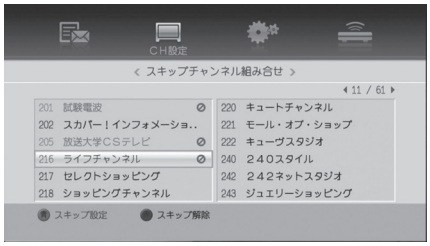




チャンネルが一覧表示されます。
◀▶ を押し続けると 3 ページずつ移動します。

3 **スキップしたいチャンネルを▲▼ボタンで選び、青ボタンを押す。**





⊘マークの付いた文字色のうすい表示となり、スキップするチャンネルとして登録されます。

※ スキップ設定を解除するには登録したチャンネルを選択し、赤ボタンを押してください（⊘が消えたことを確認してください）。
※ 契約していないチャンネルおよび IC カードが必要な無料チャンネルは、グレーで表示されます。

4 **戻る / ■ボタンを押す。**



設定内容が保存され、CH 設定画面にもどります。

ご注意

設定したチャンネルをスキップするには、前ページの手順 3 で「チャンネルスキップ設定」を「する」に設定してください。

スカパー！ワンタッチ設定

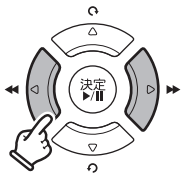
スカパー！ワンタッチ設定を「する」に設定すると、あらかじめ数字ボタン（1 ～ 12）にスカパー！光チャンネルを登録しておけば（➡次ページ）、ボタンひと押しでスカパー！光チャンネルを選局することができます。

お知らせ

・設定によってスカパー！光および地上デジタル放送の選局方法は次のように異なります。

設定が… ＼ 選局方法	数字ボタン（1 ～ 12）でのワンタッチ選局		3 桁チャンネル番号を入力して選局するとき
「しない」（初期設定値）のとき	スカパー！光	できない	チャンネル番号のみ
	地デジ DIGITAL	できる	
「する」のとき	スカパー！光	できる	**3 桁入力**ボタン＋チャンネル番号
	地デジ DIGITAL	できる	

1 **メニューボタンを押し、◀▶ ボタンで「CH 設定」を選ぶ。**



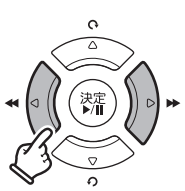


2 **▼ボタンを押し、「スカパー！ワンタッチ設定」を選び、決定ボタンを押す。**





3 **◀▶ ボタンで「する」または「しない」を選ぶ。**





4 **戻る / ■ボタンを押す。**



設定内容が保存され、CH 設定画面にもどります。

数字ボタンの登録設定（スカパー！／地上デジタルワンタッチ設定）

数字ボタン（1 ～ 12）へスカパー！光、地上デジタル放送の各チャンネルを登録したり、割り当てを変更したりできます。

※ スカパー！光サービスのチャンネルを登録するには、あらかじめ「スカパー！ワンタッチ設定」を「する」に設定しておく必要があります（➡前ページ）。

本書では「スカパー！ワンタッチ設定」の設定手順について説明します。

1 **スカパー！のいずれかのチャンネルを選局する。**

地上デジタルワンタッチ設定の場合
地上デジタル放送のいずれかのチャンネルを選局してください。

2 **ツールボタンを押す。**



ポップアップメニューが表示されます。

3 **▲▼ボタンでスカパー！ワンタッチ設定を選び、決定ボタンを押す。**



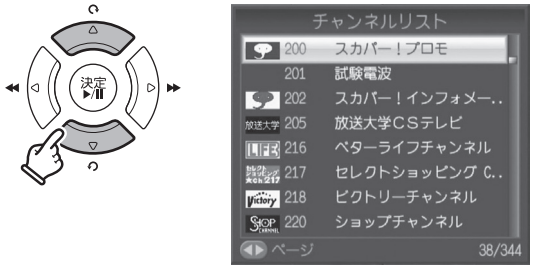
地上デジタルワンタッチ設定の場合
「地上デジタルワンタッチ設定」を選んでください。

4 **▲▼ ◀▶ ボタンで登録する数字ボタンを選んでツールボタンを押し、「追加」を選ぶ。**



地上デジタルワンタッチ設定の場合
ワンタッチ設定チャンネルリストには、初期設定でのチャンネルスキャン時に受信したチャンネルがすでに登録されています。

5 **表示されたチャンネルリストの中から▲▼ボタンで数字ボタンに設定したいチャンネルを選ぶ。**



◀▶ ボタンでページを移動することができます。

6 **決定ボタンを押す。**

選択したチャンネルがワンタッチ設定チャンネルリストの数字ボタンに登録されます。



ワンタッチ設定チャンネルリストから…

登録してある不要なチャンネルを削除するには

① ◀▶ ▲▼ボタンで削除したいチャンネルを選ぶ。

② **ツール**ボタンを押して「削除」を選び、**決定ボタンを押す。**

登録してあるチャンネルを他の数字ボタンに移動するには

① ◀▶ ▲▼ボタンで移動したいチャンネルを選ぶ。

② **ツール**ボタンで「移動」を選択して**決定**ボタンを押す。

③ ◀▶ ▲▼ボタンで移動先を選び、**決定**ボタンを押す。

7 **設定が終わったら、戻る / ■ボタンを押す。**



お好みチャンネルリストを作る

スカパー!光

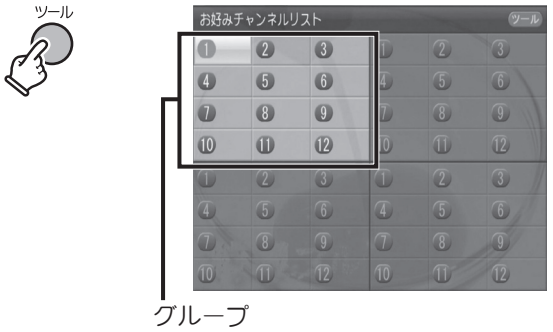
お好みチャンネルリストによく見るスカパー！光チャンネルを登録し、リストから簡単にお好みのチャンネルを探すことができます。
4 つのグループを作ることができ、各グループあたり 12 チャンネルまで登録できます。最大 48 チャンネルまで登録することができます。

※ お好みチャンネルリストはスカパー！光のチャンネルでのみ作ることができます。
※ 地上デジタル放送のチャンネル登録については前ページ「数字ボタンの登録設定」をご覧ください。

1 **お好みボタンを押す。**

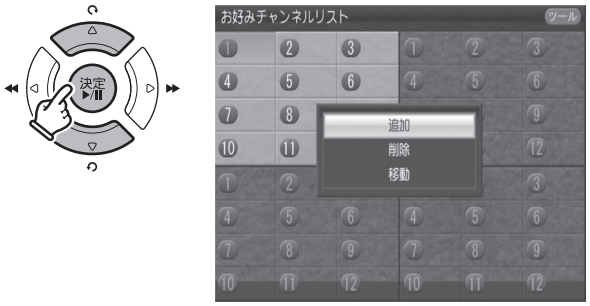


2 **▲▼ ◀▶ ボタンで設定したいお好みチャンネルグループおよび数字ボタンを選び、ツールボタンを押す。**

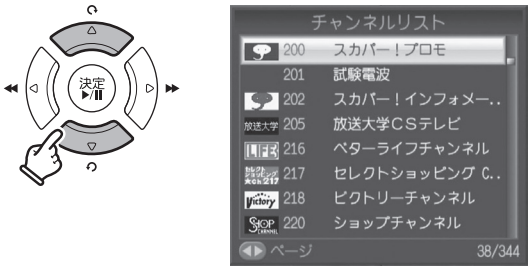


※ 選択の際、**お好み**ボタンを押すとグループ単位で移動できます。

3 **▲▼ボタンで「追加」を選び、決定ボタンを押す。**



4 **表示されたチャンネルリストの中から▲▼ボタンでお好みのチャンネルを選ぶ。**



◀▶ ボタンでページを移動することができます。

5 **決定ボタンを押すと、選択したチャンネルがお好みチャンネルグループの数字ボタンに登録されます。**



お好みチャンネルのリストから…

登録してある不要なチャンネルを削除するには

① ◀▶ ▲▼ボタンで削除したい番組を選ぶ。
② **ツール**ボタンを押して「削除」を選び、**決定ボタンを押す。**

登録してあるチャンネルを他のグループや数字ボタンに移動するには

① ◀▶ ▲▼ボタンで移動したいチャンネルを選ぶ。
② **ツール**ボタンで「移動」を選択して**決定**ボタンを押す。
③ ◀▶ ▲▼ボタンで移動先を選び**決定**ボタンを押す。

6 **設定が終わったら戻る / ■ボタンを押す。**



便利に使う

投票（センターアクセス）ができる番組で投票するには

スカパー！光

スカパー！光にはアンケートやクイズ、ショッピングなど視聴者が投票（センターアクセス）できる番組があります。

※ 投票や申し込みなどを行う場合の通話料は有料の場合があります。

ご注意

電話回線の接続と設定（➡ 38 ～ 40 ページ）、またはインターネット回線の接続と設定（➡ 41 ～ 42 ページ）がされている必要があります。

投票参加

双方向サービスのある番組では、番組内でセンターアクセスの案内があります(例:投票やプレゼントの応募など)。

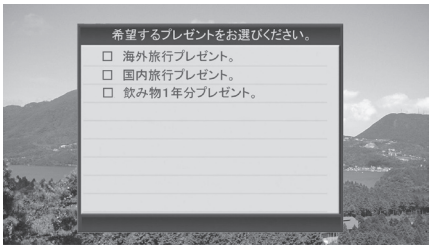
1 **センターアクセスのある番組では、画面左下にセンターアクセスのアイコンが表示されます。**



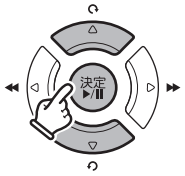
2 **決定ボタンを押すと、投票画面や選択画面などが表示されます。**

（番組により表示される画面や選択できる項目などが異なります。）

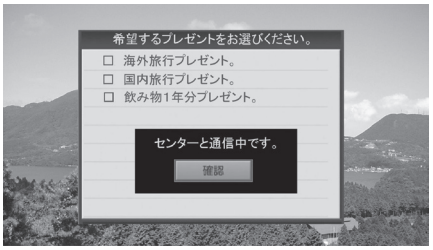




3 **プレゼントの選択など、▲▼ボタンで項目を選んで決定ボタンを押す。**



4 **投票の進行を表示するメッセージが表示されます。通信が終わるまでお待ちください。**

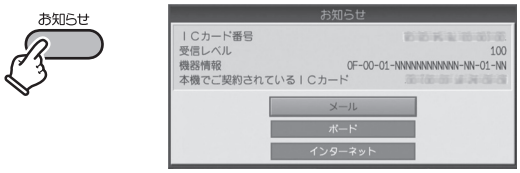


5 **投票完了のメッセージ、あるいはセンターからのメッセージがある場合はそのメッセージが表示され、元の視聴画面に戻ります。**

電話回線がつながらなかったときや、時間内にセンターがデータを受けることができなかった場合など、投票や申し込みが無効となる場合があります。

メールやボードを読む

リモコンのお知らせボタンを押すと「お知らせ」画面が表示されます。お使いの IC カードに関する情報などが確認できるほか、メールやボード、インターネットへの接続が行えます。



メール
スカパー！光から視聴者に送られるメールです。
予約録画の失敗などのお知らせがメールとして届くことがあります。

ボード
ボードはスカパー！光視聴者に共通したお知らせです。
キャンペーンや放送休止のお知らせなどがあります。

インターネット
スカパー！光のポータルサイトなどを閲覧することができます。

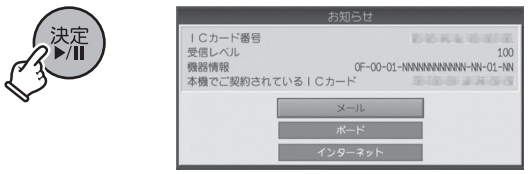
メールを読む

新着メールが届くと本機前面の「メール」ランプが点灯します。
すべて既読となると「メール」ランプは消えます。

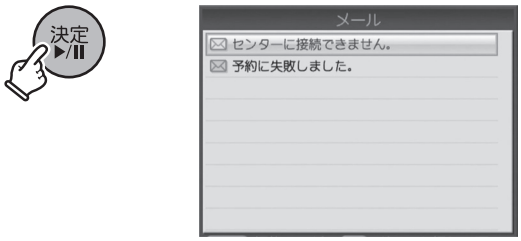
1 **お知らせボタンを押す。**



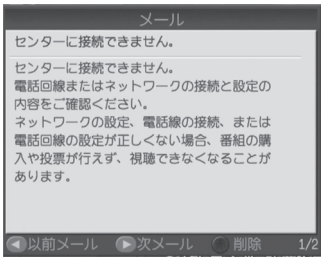
2 **「メール」を選択して、決定ボタンを押す。**



3 **確認したいメールを選び、決定ボタンを押す。**



4 **メールの内容が表示されます。**



5 **編集モードでメールを管理する。**

戻る / ■ボタンを押して、手順 3 の画面に戻りツールボタンを押します。



青ボタン：
押すとメールが全選択されます。
選択されたメールにはチェックマーク（✓）が付きます。
もう一度押すと全選択が解除されます（チェックマークが消えます）。

赤ボタン： 選択したメールを削除します。

緑ボタン： 選択したメールを保存します。

黄ボタン： 選択したメールの保存を解除します。

6 **メールを終了するには戻る / ■ボタンを押す。**



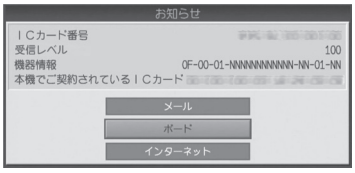
ボードを読む

1 **お知らせボタンを押す。**

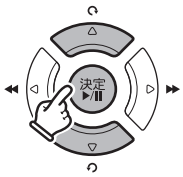


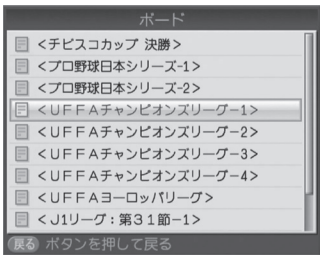
2 **「ボード」を選択して、決定ボタンを押す。**



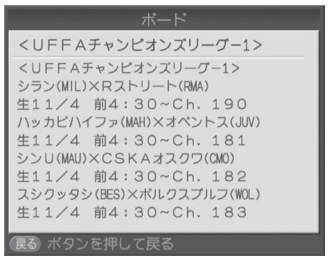


3 **確認したいボードを選び、決定ボタンを押す。**





4 **ボードの内容が表示されます。**



5 **ボードを終了するには戻る / ■ボタンを押す。**



インターネットを使う

インターネットブラウザが起動し、本機を使ってスカパー！のポータルサイトに接続することができます。

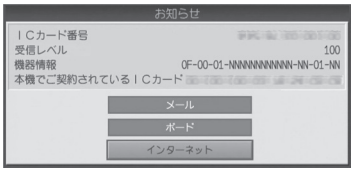
※ インターネットに接続するには事前に LAN ケーブルの接続（➡ 41 ページ）および LAN 設定（➡ 42 ページ）が必要です。
※ URL の入力はできません。

1 **お知らせボタンを押す。**



2 **「インターネット」を選択し、決定ボタンを押す。**





3 **接続した LAN を経由してインターネットへ接続されます。**

スカパー！光のポータル画面が表示されます。
（画面はイメージです。実際の画面とは異なります。）



画面の指示に従って、リモコンのカラーボタンで操作できます。

※ ブラウザの操作方法については次ページをご覧ください。

ブラウザの操作方法

メニューの表示・操作とブラウザの終了

■ メニューの表示

青ボタンを押すと、ブラウザのメニューバーが表示されます。



■ メニューの操作

リモコンの ◀▶ ボタンでメニューを移動できます。**決定**ボタンを押すと選択項目を確定します。

■ ブラウザの終了

黄ボタンを押すと「お知らせ」が表示されます。
「はい」を選んで**決定**ボタンを押すとブラウザを終了します。



■ ページの再読み込み ［再読込み］

「再読込み」を選んで**決定**ボタンを押すと、現在のページを再読込みします。



■ スカパー！光ポータルサイトを表示する［ホーム］

「ホーム」を選んで**決定**ボタンを押すと、スカパー！光のポータルサイトを表示します。



■ ［表示履歴］

「表示履歴」を選んで**決定**ボタンを押すと、過去に表示したサイトの URL とサイト名が一覧表示されます。見たいページを選んで**決定**ボタンを押すとそのページにジャンプします。



■ ポインターとドラッグモード［ポインター］



「ポインター」を選んで**決定**ボタンを押すとポップアップが表示され、ポインターオン・オフおよびドラッグモードを選択することができます。
画面操作に応じて使用できます。
ポインターを OFF にするとリモコンでポータルサイト内をハイライト移動しクリックできるモードに戻ります。
（ポインター ON になっているとハイライトを移動できません。）



■ 検索ボタンとページ内検索 ［検索］

「検索」を選んで**決定**ボタンを押すと、ポップアップが表示され、再度**決定**ボタンを押すとキーボードが表示されます。

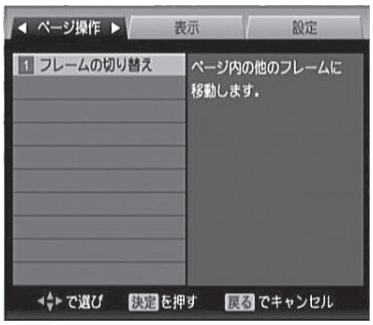


キーワードを入力してページ内を検索することができます。



■ メニュー内のページ操作 ［メニュー］

「メニュー」を選んで**決定**ボタンを押すと、別ウィンドウが表示されます。



ページ操作
ページ内の他のフレームに移動します。
表示タグ
表示タグをクリックすると表示モード、文字サイズなど画面表示に関連した項目の設定変更ができます。
設定タグ
スタートアップの設定、セキュリティなどの各種設定ができます。



■ ページを移動する［戻る］・［進む］

リモコンの ◀▶ ボタンで「戻る」、「進む」を選んで**決定**ボタンを押すと、表示ページを戻したり進めたりできます。



■ 別ウインドウを開く

複数のウインドウがある場合は「ウインドウ」ボタンで別のウインドウを開くことができます。

スカパー！光を録画する／再生する

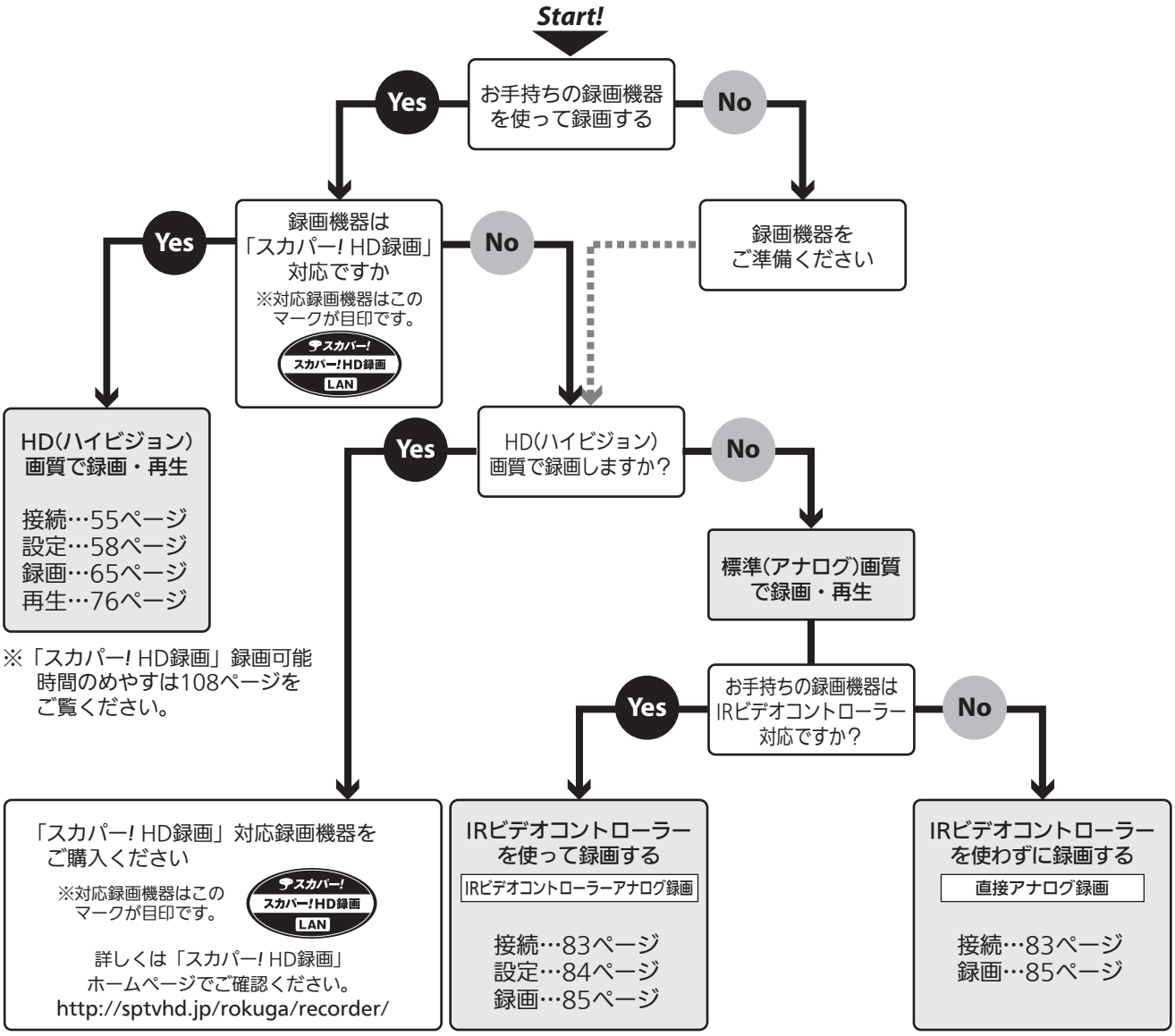
はじめに

「本機」を録画機器につないで番組を録画するには、以下の2つの方法があります。

「スカパー！HD 録画」	：HD（ハイビジョン）画質のまま録画・再生する方法
標準画質録画（アナログ録画）	：標準（アナログ）画質で録画・再生する方法

- 本機と「スカパー !HD 録画」対応録画機器を LAN ケーブルで接続することで、ハイビジョン番組をハイビジョン画質のまま録画することができます。
- 「スカパー !HD 録画」対応録画機器につきましては http://sptvhd.jp/rokuga/recorder/ をご確認ください。

以下のフローチャートを参考に、ご利用環境やお好みに合わせて録画方法をお選びください。



「スカパー !HD 録画」とは

SP-HR250H（以下「本機」といいます）を「スカパー !HD 録画」対応録画機器（以下「対応録画機器」といいます）と接続することで、スカパー！光放送番組と地上デジタル放送番組を録画・再生できます。

*「スカパー !HD 録画」機能を使用するには「スカパー !HD 録画」対応ロゴマークのついている録画機器が必要となります。

***「スカパー !HD 録画」とは…**

ホームネットワーク（家庭内 LAN）に用いられる DLNA(注 1) および DTCP-IP(注 2) 技術を利用し、外部録画機器に「スカパー !HD」サービスをデジタル録画できる録画方法です。

※スカパー！光は「スカパー !HD 録画」に対応しています。

(注 1) DLNA について
Digital Living Network Alliance の略称。
ホームネットワークを用いて AV 機器やパソコン、情報家電を相互に接続し、連携して利用するための技術仕様を策定する業界団体です。
策定仕様は DLNA ガイドラインとして規定されています。

(注 2) DTCP-IP について
Digital Transmission Content Protection for IP の略称。
ホームネットワークなどにおいて、コンテンツを保護し伝送する技術仕様です。DTLA（Digital Transmission Licensing Administrator）により管理運用されています。
詳細は、「DTCP-IP について」（➡ 108 ページ）をご覧ください。

「スカパー !HD 録画」の動作と制限・免責事項について

■ 動作について

- 本機の動作は、予告なく変更される場合があります。また、すべての環境下での動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新情報は、当社ホームページでご確認ください。
  「スカパー !HD 録画」ホームページ
  http://sptvhd.jp/rokuga/
  スカパー！ブランド製品ラインナップ ホームページ
  http://sptvhd.jp/kiki/

■ 制限事項

- 「スカパー !HD 録画」対応の録画機器では正常な録画再生動作を確認しておりますが、一般的な DTCP-IP 対応の DLNA 機器でのスカパー !HD 録画番組の録画・再生を保証するものではありません。
- 出力時のレートは放送時と同等品質（TS）のみとなります。

■ ネットワーク接続環境

- 「スカパー !HD 録画」は、インターネット環境がなくてもご利用いただけます。
- 直接接続またはブロードバンドルーター（ルーターにスイッチングハブ機能（100BASE-T 対応）と DHCP 機能を搭載したもの）経由で接続する場合
  — 接続環境に合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境下での動作を保証するものではありません。
  — 本書に記載されていない接続をした場合や、ネットワークに無線または PLC（高速電力線通信）を使った場合は、番組の録画・再生が正常にできないことがあります。
  — 本機と対応録画機器を接続する場合（ブロードバンドルーター経由での接続、または直接接続）には市販の LAN ケーブル（カテゴリ 5 規格以上（100BASE-T 対応））を別途ご用意ください。
- ブロードバンドルーターに接続する場合
  — スイッチングハブ機能（100BASE-T 対応）を有するブロードバンドルーター（DHCP 機能搭載のもの）をご使用ください。ハブ機能が 10BASE-T の場合は、データ伝送速度が十分でないため、録画・再生を正常に行うことができません。
- インターネットにも接続している場合
  — 通信事業者やインターネットサービスプロバイダー（インターネット接続事業者）によっては本機をご使用いただけない場合や、同時接続する台数の制限、条件などがある場合があります。詳しくはご契約のインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
  — 電話通信事業者およびインターネットサービスプロバイダーとの契約費用、および通信に使用される通信費用はお客様ご自身でご負担ください。なお、プロバイダー指定の回線接続機器（ADSL モデムなど）に LAN ポート（100BASE-T 対応）がない場合は接続できません。

■ レンタル契約について

- 「スカパー！光用デジタルチューナー等レンタルサービス契約約款」に基づき本機をレンタルされている場合、レンタル料金を滞納またはレンタル契約を解約すると、本機のスカパー !HD 録画・再生機能を使用する際、録画・再生ができなくなります。画面上に契約が必要な旨が表示された場合には、スカパー！光カスタマーセンターまでお問い合わせください。

■ 免責事項

- 本機を接続したことによって他の機器に通信障害などの不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（記録内容の変化・消失、インターネット契約料金・通信費用の損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機を使用中、万一何らかの不具合によって、録画されなかった場合の内容の補償および付随的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 録画した映像や音声を個人で楽しむ以外の目的で使用された場合には罰せられる場合があります。

接続しよう

本機と「対応録画機器」をつないで、HD 画質のままで録画・再生する

◆接続に必要なもの

- 本機（有料放送契約済み IC カードを含む）
- 対応録画機器
- LAN ケーブル（カテゴリ 5 規格以上（100BASE-T 対応））

本機と対応録画機器をブロードバンドルーター経由で接続する場合

- ブロードバンドルーター（LAN ポートに2つ以上の空きが必要）

「本機」と「対応録画機器」とのつなぎかたには、次の2つがあります。

接続 A　本機と対応録画機器を 直接接続 する ➡ 56 ページ

接続 B　本機と対応録画機器を ブロードバンドルーター経由で接続 する ➡ 57 ページ

ご注意

- LAN ケーブルを抜き差しするときは、必ず本機および対応録画機器の電源コードを抜いておいてください。
- 本機の LAN ポートに LAN ケーブル以外のもの（電話のモジュラーケーブルなど）を挿入しないでください。また、LAN ケーブルを電話回線接続端子に無理に挿入しないでください。故障の原因になります。
- 接続が終わったら、電源コードをコンセントにつなぎ、電源を入れてください。

ご参考

ステータス番号の確認のしかた

1. メニューボタンを押してメニュー画面にします。
2. ◀/▶ ボタンで「お知らせ」を選択します。
3.「ダウンロード」を選択すると、画面下段にステータス番号が表示されます。

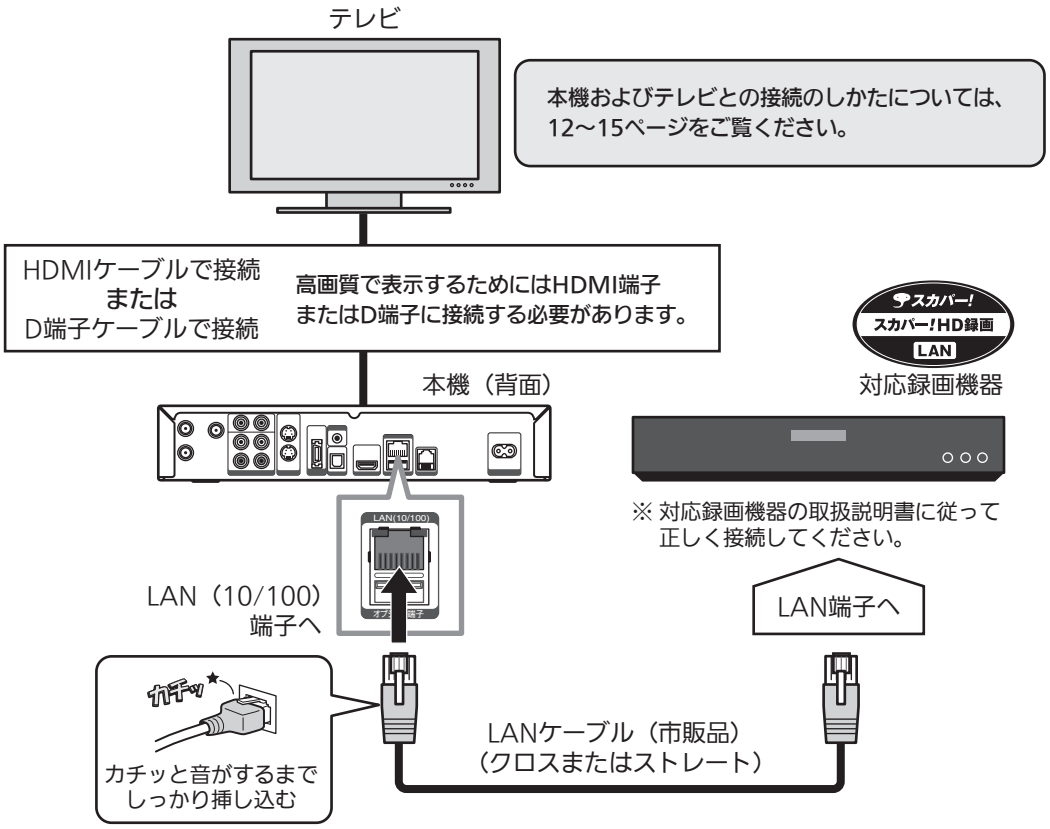
本機に対応録画機器をつないで使用する際のご注意

- 対応録画機器の機能制限によって、各対応録画機器には録画・再生に関する制限があります。詳しくは、各録画機器メーカーにご確認ください。
- 録画中は、本機や接続されている機器の電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。記録されているデータが破損するおそれがあります。
- 放送電波の状態やネットワークの接続状況などによって、録画・再生ができない場合があります。
- 本機から録画したもの以外は正常に再生できない、または再生できない場合があります。
- ネットワークに無線 LAN や PLC（高速電力線通信）を使った場合は、番組の録画・再生が正常に行えない場合があります。
- ブロードバンドルーターにつないだ対応録画機器への録画・再生は、ネットワークのトラフィック（ネットワーク上の情報量）などによって、正常に行えない場合があります。
- ブロードバンドルーターにつないだ対応録画機器への録画・再生中は、ネットワークのトラフィック増加などにより、インターネットへのアクセス速度が低下する場合があります。
- データ放送は再生できません。
- インターネット経由での録画・再生はできません。
- 本機で録画された番組はダビング 10 には対応しておらず、コピーワンスとなります。

接続 A　本機と対応録画機器を直接接続する

本機と対応録画機器を LAN ケーブル1本で直接接続して録画・再生する場合の接続方法です。

接続例



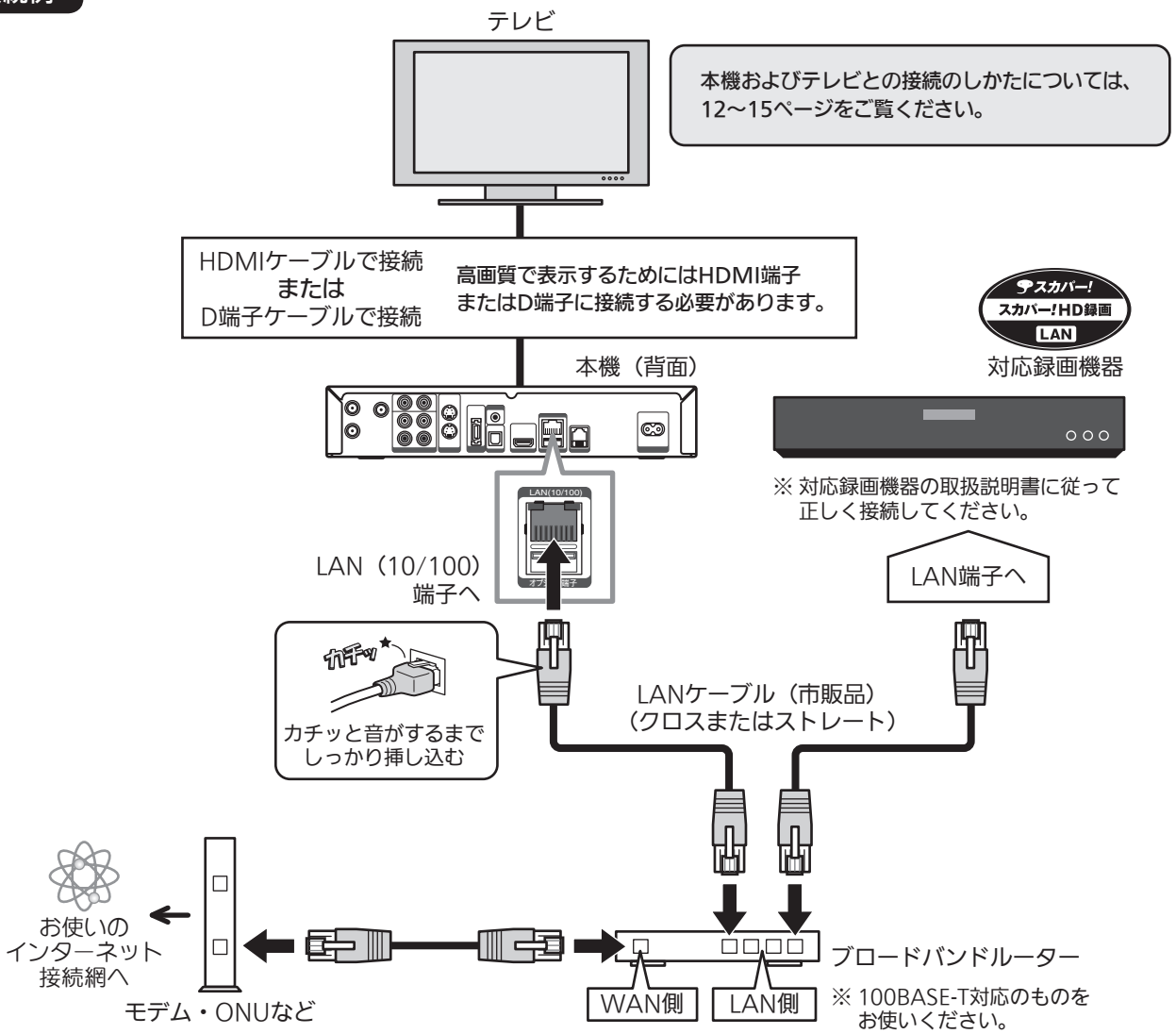
※ この接続の場合、ペイ・パー・ビュー（PPV）番組購入の際に必要となる視聴情報をインターネット回線を通じて伝送することができません。ペイ・パー・ビュー番組を購入するためには、必ず電話線を接続し、電話回線設定を［する］に設定してください。
詳しくは「電話回線の設定方法」（➡ 40 ページ）をご覧ください。

※ 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LAN ケーブルと同軸ケーブルを離してみてください。それでも改善されない場合は、シールドタイプの LAN ケーブルを使用されることをおすすめします。

接続 B　本機と対応録画機器をブロードバンドルーター経由で接続する

本機と対応録画機器を LAN ケーブルでブロードバンドルーターに接続し、録画・再生する場合の接続方法です。

接続例



※ 対応録画機器の接続とネットワーク機能の設定については、対応録画機器の取扱説明書を参照してください。

※ この接続では、本機がブロードバンドルーターを経由してインターネットへ接続したり、インターネット経由でペイ・パー・ビュー（PPV）の視聴情報を伝送することができます。

※ 本機と対応録画機器は同一のセグメント内に接続されている必要があります。

※ 通信事業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って接続・設定をしてください。
また契約内容によっては本機や PC などの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要となる場合があります。

※ ブロードバンドルーターの DHCP サーバー機能は「有効」（IP アドレスを自動で割り当てる）に設定されることをおすすめ致します。（通常は「有効」に設定されています。「無効」にした場合は、固定 IP アドレスの設定が必要となります。）

※ ブロードバンドルーターのセキュリティー設定によっては、本機からインターネットに接続できない場合があります。その場合は、電話回線による接続を使用してください。

※ ご契約のインターネットサービスプロバイダーによっては、PPPoE 方式を採用している場合があります。この場合、PPPoE 方式に対応したブロードバンドルーターが必要になります。詳しくは、インターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

※ 本機からモデムやブロードバンドルーターなどの設定を行うことはできません。モデムやルーターなどの設定にはパソコンが必要となりますので別途ご用意ください。

※ LAN ケーブルには、カテゴリ 5（100BASE-T 対応）またはそれ以上の規格のものをお使いください。詳しくはモデムやブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。

※ 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LAN ケーブルと同軸ケーブルを離してみてください。それでも改善されない場合は、シールドタイプの LAN ケーブルを使用されることをおすすめします。

設定しよう

「本機」と「対応録画機器」に「スカパー !HD 録画」のための設定をします。

① 対応録画機器を設定する

② 本機を設定する

1）本機に対応録画機器を登録する .....➡ 58 ページ

2）本機の LAN 設定をする .....➡ 62 ページ

① 対応録画機器を設定する　必ず必要な設定です

まず最初に対応録画機器の設定をしてください。

設定方法や注意事項など、詳しくは対応録画機器の取扱説明書をご覧ください。

対応録画機器は「スカパー !HD 録画」対応のファームウェアにバージョンアップが必要となる場合があります。
ファームウェアの確認方法は、各対応録画機器メーカーまでお問い合わせください。

設定時は必ず本機と対応録画機器の電源を入れておいてください。

ご注意

- 設定方法や注意事項など、詳しくは対応録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 対応録画機器の電力設定に「省電力モード *」がある場合は「切」に設定されることをおすすめ致します。
（* 機器により表記や呼称が異なる場合があります）

② 本機を設定する — 1）本機に対応録画機器を登録する

本機と対応録画機器との接続、および対応録画機器のネットワーク設定が終わったら、本機の設定を行います。

ご注意　本機の設定をはじめる前に…　必ずご確認ください！

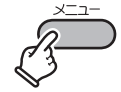
●本機と対応録画機器の電源はどちらも「オン」になっていますか？

●本機と対応録画機器は、LAN ケーブルまたはブロードバンドルーター経由で接続されていますか？

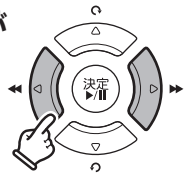
本機と対応録画機器とが正常に接続され、自動で IP アドレスが取得されると、本機への対応録画機器の登録が可能となります。
「スカパー !HD 録画」で録画するには、本機のメニュー画面で［スカパー !HD 録画 機器登録］の設定が必要です。

本機へ対応録画機器を登録するには、次のように行います。

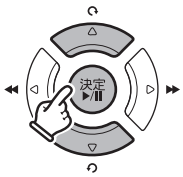
1 メニューボタンを押す



2 ◀/▶ ボタンで「端末設定」を選ぶ



3 ▲/▼ ボタンで「スカパー !HD 録画 機器登録」を選び、決定ボタンを押す





接続した対応録画機器との通信が完了していると、<HD 録画機器一覧 > に録画機器名称が表示されます。



※ 接続機器は最大 20 台まで表示されます。

お知らせ

- 対応録画機器のネットワーク設定と本機の LAN 設定終了後、本機が対応録画機器を認識するまで数分～10分程度かかる場合があります。
- 表示される機器名称は対応録画機器毎の設定により表示が異なります。
（録画機器名称は対応録画機器側の設定で変更できる場合があります。）

4 対応録画機器を選んで決定ボタンを押す





機器名称横の□にチェックマークがつけば録画・再生ができる状態です。

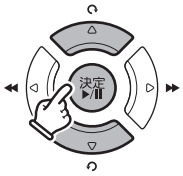
録画・再生できる状態になったら、「録画しよう」（➡ 65 ページ）へ進んでください。

ご参考

ネットワークに複数の対応録画機器が接続されている場合

手順 4 で次のように操作してください。

①「スカパー !HD 録画」に使用する対応録画機器を ▲/▼ ボタンで選び、決定ボタンを押す





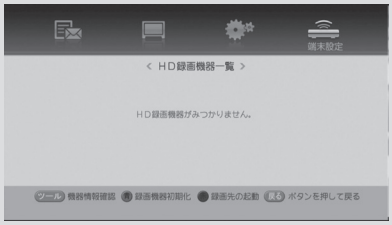
※ 機器登録変更（既存予約あり）の場合のみ、お知らせ画面が表示されます。

②「はい」を選んで決定ボタンを押す

選んだ機器の□にチェックマークがつけば登録完了です。

こんなときには…

●録画機器名称が表示されない



対応録画機器の設定を確認後、先に本機の LAN 設定をしてください。

対応録画機器の設定 ..... ➡ 58 ページ
本機と対応録画機器を
直接接続している場合 ..... ➡ 62, 63 ページ
本機と対応録画機器をブロードバンド
ルーター経由で接続している場合 ..... ➡ 62, 64 ページ

※ ネットワーク構成を変更した際に対応録画機器名称が表示されない場合は、本機および対応録画機器を再起動してください。

※ **対応録画機器側の設定がされていないと対応録画機器名が表示されません。録画機器の取扱説明書で確認するか、対応録画機器のメーカーにお問い合わせください。**

※ スカパー！HD 対応録画機器以外の録画機器は表示されません。

ご参考

- DLNA に対応していても、「スカパー !HD 録画」に対応していない場合は、録画機器名称の横に「録画不可」と表示されます。
- 対応録画機器によっては以下の設定が必要となる場合があります。詳しくは、対応録画機器メーカーにお問い合わせください。

●対応録画機器の IP アドレス設定
IP アドレスを設定して、本機が対応録画機器を認識できるようにします。

●ネットワークからの録画を許可する設定
機器によっては、ネットワークからの録画を許可する・しないを設定する必要があります。

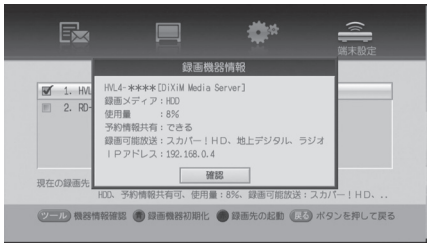
②本機を設定する — 1）本機に対応録画機器を登録する（つづき）

録画機器情報を確認する

選んだ対応録画機器に関する以下の情報を確認することができます。

確認したい機器を選んでツールボタンを押す





項　目	内　容
録画機器の名称	接続されている録画機器の名称を表示します。
録画メディア	HDD など、メディアの種類を表示します。
使用量	録画機器の使用済み容量をパーセント表示します。
予約情報共有	本機と対応録画機器間で予約情報を共有できる・できないを表示します。
録画可能放送	録画機器が録画可能なサービス（スカパー !HD、地上デジタル、ラジオなど）を表示します。
IP アドレス	対応録画機器側の現在設定されている IP アドレスを表示します。

こんなときには…

● 接続オフ　と表示される



対応録画機器が録画できない状態のときに表示されます。

ここを確認！

- ➤ 対応録画機器の電源はオンになっていますか？
- ➤ 電源を入れた直後ではありませんか？
  しばらくすると録画機器が認識されます。録画機器の電源を入れたあとは、機器が認識されるまでしばらくお待ちください。
- ➤ LAN ケーブルは正しく接続されていますか？
- ➤「LAN 設定」は正しく設定されていますか？
  本機と対応録画機器を…
  直接接続している場合 ..... ➡ 62, 63 ページ
  ブロードバンドルーター経由で接続している場合..... ➡ 62, 64 ページ

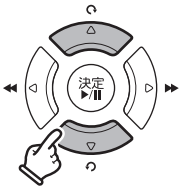
対応録画機器の登録を変更する

対応録画機器が複数台接続されている場合は、使用する録画機器を変更することができます。

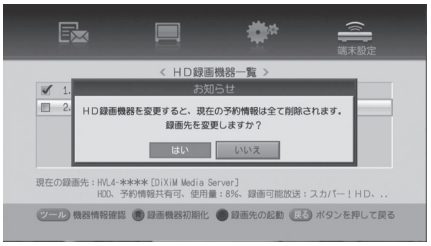
1　59 ページ手順 3 までの操作をし、「HD 録画機器一覧」画面を開く



2　▲/▼ ボタンで使用したい対応録画機器を選ぶ



お知らせ画面が表示されます。



！ご注意

対応録画機器の登録変更をすると、全ての予約情報は削除されます。

3　「はい」を選んで決定ボタンを押す



変更された対応録画機器名称の□にチェックマークが付きます。



②本機を設定する — 1）本機に対応録画機器を登録する（つづき）

対応録画機器を起動させる

本機からの録画・再生時に現在の録画先の対応録画機器が「接続オフ」と表示されている場合、赤ボタン［録画先の起動］を押すことで、現在の録画先の電源を「オン」状態にすることができます。

ご注意

対応録画機器の仕様によっては動作しない場合があります。

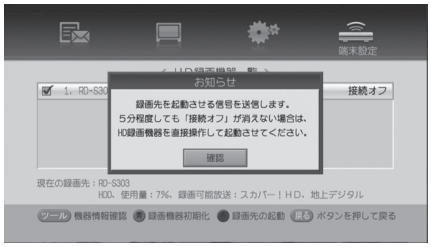
1 **59 ページ手順 3 までの操作をし、「HD 録画機器一覧」画面を開く**



2 **赤ボタン［録画先の起動］を押す**



お知らせ画面が表示されます。



3 **「確認」を選んで決定ボタンを押す**



しばらくすると、現在の録画先の対応録画機器が起動し、「接続オフ」の表示が消えて録画・再生が可能になります。



ご参考

- HD 録画機器一覧で対応録画機器が現在の録画先として登録されていないと本機能は動作しません。
- 5 分程経っても「接続オフ」が消えない場合は、対応録画機器を直接操作して電源を「オン」にするか、前ページの「こんなときには… ●接続オフ と表示される」をご確認ください。

録画機器登録を初期化する

録画機器初期化は、予約情報共有が「できる」対応録画機器を登録している場合に、他の対応録画機器へ登録を変更をする際、予約情報共有が「できる」対応録画機器が録画機器の事情により本機と通信ができない場合などに使用します。
このような場合、録画機器初期化を行うことで、他の対応録画機器へ登録の変更が可能となります。



初期化するには青ボタンを押す

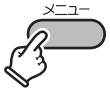


ご注意

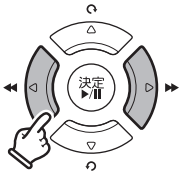
- 録画機器初期化を行うと、全ての予約情報は削除されます。
- 録画された番組は削除されません。

②本機を設定する — 2）本機の LAN 設定をする

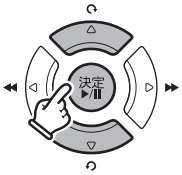
1 メニューボタンを押す



2 ◀/▶ ボタンで「端末設定」を選ぶ



3 ▲/▼ ボタンで「LAN 設定」を選び、決定ボタンを押す



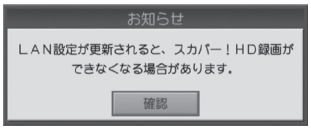


LAN 設定画面が開きます。



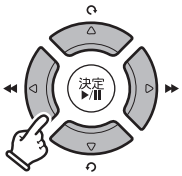
ご参考

すでに対応録画機器が登録されている場合は、右のお知らせ画面が表示されます。



4 LAN 設定の各項目を設定する

▲/▼ ボタンで項目を選び、
◀/▶ ボタンで設定します。





項　目	設　定
ネットワーク設定	**LAN** を選ぶ
アドレス取得方法	**DHCP 使用** を選ぶ

ご参考

アドレス取得方法に固定 IP を使用する場合
任意の IP アドレスを入力できます。
IP アドレスはお客様ご自身で設定・管理してください。

対応録画機器と直接接続している場合

➡次ページに進む

対応録画機器と
ブロードバンドルーター経由で
接続している場合

➡ 64 ページに進む

対応録画機器と直接接続している場合

5 **「設定」を選んで決定ボタンを押す**



IP アドレス取得中のお知らせが表示されます。



お知らせ
IP アドレスを取得し表示するまで数十秒かかる場合があります。

6 IP アドレスの取得が完了すると、右のお知らせ画面に切り換わります。

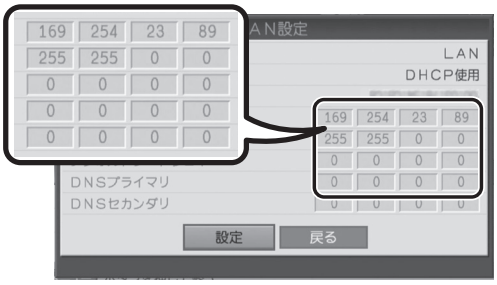


「確認」を選んで決定ボタンを押す



「LAN 設定」画面に戻ります。

自動で任意に割り当てられた数字が入ります



※ AUTO-IP での取得に成功した場合の画面（例）

7 **戻るボタンを押す**



「端末設定」画面に戻ります。

→「② 本機を設定する — 1）本機に対応録画機器を登録する」（➡ 58 ページ）へ進む

■ IP アドレスの取得に失敗したときは…

- 「LAN ケーブルが接続されていません」 あるいは 「IP 設定できません」 と表示される
  - 確認ボタンを押して、本機および対応録画機器に LAN ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
  - 各対応録画機器の状態を確認してから、再度 LAN 設定を行ってください。
- 接続はされているが、IP アドレスの設定が完了しない
  - 対応録画機器の IP アドレス設定やその他の設定を変更する必要が考えられます。対応録画機器の設定を確認した後、再度本機の LAN 設定をしてください。

※ AUTO-IP で IP アドレスを設定後に DHCP での IP アドレス設定に変更する場合

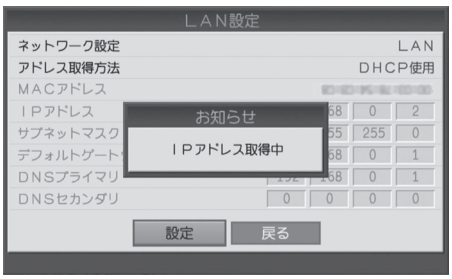
LAN ケーブルをブロードバンドルーター接続に変更後、本機のリセットボタンを押し、LAN 設定画面で DHCP の設定になっていることを確認してください。なお、変更には時間がかかる場合があります。DHCP の設定後は「② 本機を設定する – 1）本機に対応録画機器を登録する」（➡ 58 ページ）へ進んでください。

対応録画機器とブロードバンドルーター経由で接続している場合

5 **「設定」を選んで決定ボタンを押す**



IP アドレス取得中のお知らせが表示されます。



6 IP アドレスの取得が完了すると、右のお知らせ画面に切り換わります。

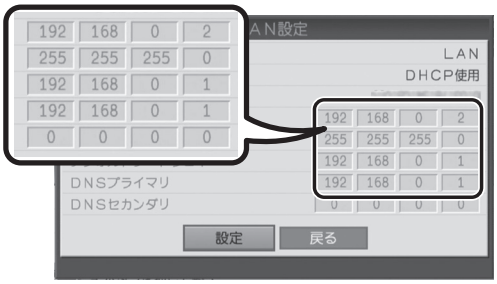


「確認」を選んで決定ボタンを押す



「LAN 設定」画面に戻ります。

自動で任意に割り当てられた数字が入ります



※ DHCP での取得に
成功した場合の画面（例）

7 **戻るボタンを押す**



「端末設定」画面に戻ります。

→「② 本機を設定する — 1）本機に対応録画機器を登録する」（➡ 58 ページ）へ進む

ご注意 **「DHCP 使用」を設定したにも関らず、AUTO-IP での IP アドレス取得になる（169.254.***.*** で設定される）場合**

・ブロードバンドルーターの状態 / 動作を確認後、再度「DHCP 使用」で取得してください。それでも AUTO-IP での IP アドレス取得になる場合は、本機と対応録画機器を直接接続されることをおすすめします。
ブロードバンドルーターについては、各メーカーまたはインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。

■ IP アドレスの取得に失敗したときは…

● 「LAN ケーブルが接続されていません」 あるいは 「IP 設定できません」 と表示される
- 確認ボタンを押して、本機、対応録画機器、ブロードバンドルーターにそれぞれ LAN ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
- 各機器の状態を確認してから、再度 LAN 設定を行ってください。

● 接続はされているが、IP アドレスの設定が完了しない
- 対応録画機器の IP アドレス設定やその他の設定を変更する必要が考えられます。対応録画機器の設定を確認した後、再度本機の LAN 設定をしてください。

※ DHCP で IP アドレスを設定後に AUTO-IP での IP アドレス設定に変更する場合
LAN ケーブルを直接接続に変更後、本機のリセットボタンを押し、LAN 設定画面で AUTO-IP の設定になっていることを確認してください。なお、変更には時間がかかる場合があります。DHCP の設定後は「② 本機を設定する – 1）本機に対応録画機器を登録する」（➡ 58 ページ）へ進んでください。

録画しよう

本機で受信したスカパー！光および地上デジタル放送を対応録画機器に録画するには、
次の方法があります。

視聴中の番組を録画する

現在選局中の番組をツールボタンから録画する..... ➡ 66 ページ

録画予約で録画する

番組表から「一発予約」で予約する ..... ➡ 67 ページ

番組表の番組情報から予約する ..... ➡ 68 ページ

番組検索結果から予約する ..... ➡ 69 ページ

日時を指定して予約する ..... ➡ 70 ページ

ペイ・パー・ビュー（PPV）番組を録画予約する..... ➡ 72 ページ

視聴制限番組を録画予約する..... ➡ 73 ページ

ご注意 録画に関するご注意



「スカパー !HD 録画」
不可アイコン

※その他のコピー制御情報アイコンについては 108 ページをご覧ください。

- 録画予約の際は、必ず番組表のコピー制御情報（付加信号情報）アイコンをご確認ください。右のアイコンが表示されている番組は「スカパー !HD 録画」での録画はできません。そのまま録画予約を実行した場合は「アナログ録画」となり、ペイ・パー・ビュー（PPV）番組の場合、課金が発生します。
- 予め対応録画機器を登録しておいてください。登録されていない場合は「アナログ録画」となります。
- 対応録画機器の機能制限によって、各対応録画機器には録画動作に関する機能制限があります。詳しくは各録画機器メーカーにご確認ください。
- 各対応録画機器の仕様によって、本機からの録画後に電源オフとなる場合があります。詳しくは各録画機器メーカーへお問い合わせください。
- 最大予約件数は 50 件です。
- 録画時間が 5 分未満の場合は、録画することができません。
- 未契約の番組やチャンネルは録画できません。またペイ・パー・ビュー（PPV）のプレビュー画面も録画できません。
- 番組によってはコピー制御情報により、録画できない場合があります。
- 予約録画時、録画開始時刻の約 1 分前になるとご視聴のチャンネルから録画するチャンネルへ切り換わり、録画待機状態となります。
- 降雨、強風など受信障害時の録画は、対応録画機器の仕様によっては録画が中断される場合があります。
- 時間を連続して録画予約をする場合（前の予約終了時間が 23:00 まで、次の予約開始時間が 23:00 から）のように、予約された番組の終了時間と開始時間を同じに設定した場合、対応録画機器の仕様によっては次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が 1 ～ 3 分程度切れることがあります。
- 録画中は、「電源を切る」、「録画を中止する」以外の操作はできません。
- 録画中は、本機や接続されている機器の電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。記録されているデータが破損するおそれがあります。
- 放送電波の状態やネットワークの接続状況などによって、録画できない場合があります。
- ネットワークに無線や PLC（高速電力線通信）を使った場合は、正常に録画できない場合があります。
- ブロードバンドルーターにつないだ対応録画機器への録画は、ネットワークのトラフィックなどにより正常に行えない場合があります。
- ブロードバンドルーターにつないだ対応録画機器への録画中は、ネットワークのトラフィック増加などにより、インターネットへのアクセス速度が低下する場合があります。
- インターネット経由での録画はできません。

視聴中の番組を録画する

現在視聴している番組を即時に録画開始します。番組が終了すると録画も自動的に停止します。

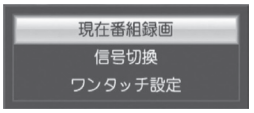
本機と対応録画機器の電源が入っていることをご確認ください。

1 番組を視聴中にツールボタンを押す

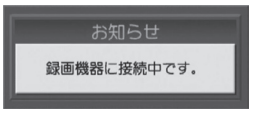


2 「現在番組録画」を選んで、決定ボタンを押す





登録された対応録画機器に接続され、
準備が完了すると録画が始まります。



録画している番組が終了すると録画が自動的に停止します。

お知らせ 録画中の本機ディスプレイ表示

- 録画中は本機フロントパネルに録画中を示す表示が出ます。



点滅 ／ 録画しているチャンネルの番号

- 録画中は本体の電源ボタン、または戻る / ■ボタンの長押し以外、操作できません。

他のボタンを押すと、録画中であることを示す表示が出ます。



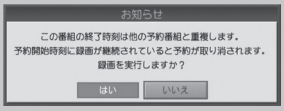
「スカパー!HD録画」の場合



「アナログ録画」の場合

ご注意

- 現在番組録画が他の予約と重複している場合、お知らせ画面が表示されます。



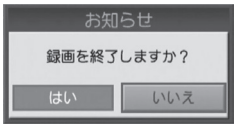
「はい」を選ぶと、重複している予約が取り消されます。
対応録画機器の状態によっては、現在番組録画が取り消される場合があります。

録画を途中で中止するには

戻る / ■ボタンを 2 秒以上押す

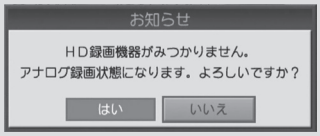


確認メッセージが表示されます。
「はい」を選んで決定ボタンを押すと録画が中止されます。



こんなときには…

●「HD 録画機器が見つかりません」と表示される



ここを確認！

- ➤ 対応録画機器の電源は入っていますか？
- ➤ 「LAN 設定」は正しく設定されていますか？

本機と対応録画機器を…

直接接続している場合 ➡ 62, 63 ページ

ブロードバンドルーター経由で接続している場合 ➡ 62, 64 ページ

ネットワーク上の対応録画機器が見つからない場合は、アナログ録画に切り換えて録画することもできます。

上記画面で「はい」を選んで決定ボタンを押すと、アナログ録画に切り換えて録画します。
アナログ録画は、DVD レコーダーやビデオを本機に付属の IR コントローラーを使って録画制御します。

※ IR ビデオコントローラーが正しく接続・設定されている必要があります。詳しい接続および設定方法は「IR ビデオコントローラーを接続する」（➡ 83 ページ）、「IR ビデオコントローラーを設定する」（➡ 84 ページ）をご覧ください。
※ ペイ・パー・ビュー（PPV）番組の場合、課金が発生します。

番組表から一発予約で録画予約する

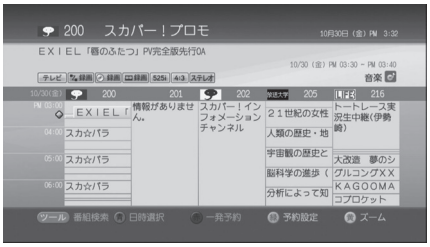
番組表から選んだ番組をワンタッチで予約できます。
現在放送中の番組、これから放送される番組のどちらにも便利に使えます（ペイ・パー・ビュー番組を除く）。

1 **番組表ボタンを押す**



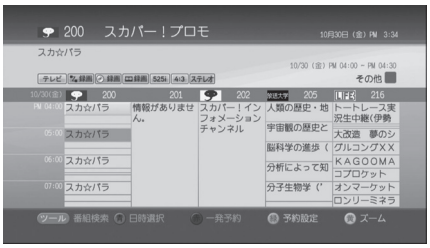
2 **予約したい番組を選んで、赤ボタン［一発予約］を押す**





予約が完了すると、番組表内の予約した番組タイトル部分の色が変わります。
（紫色で表示されます）

※ 対応録画機器が登録されていない場合は「アナログ録画」として予約されます。



予約を取り消すときは

番組表の中からすでに予約してある番組（番組表中、紫色で表示されます）を選び、赤ボタン［一発予約］を押します。



ご注意

- 番組表で現在放送中の番組で赤ボタン〔一発予約〕を押した場合は、現在番組録画を実行します。
- 録画時間が 5 分未満の場合は、録画することができません。
- ペイ・パー・ビュー（PPV）番組は番組表からの一発予約録画はできません。ペイ・パー・ビュー番組の録画予約は「ペイ・パー・ビュー（PPV）番組を録画予約する」（➡ 72 ページ）をご覧ください。
- 予約録画では他の番組と予約録画時間が重複していると予約できません。どちらかの予約を取り消すか、予約の時間を変更してください。
- 録画予約の際は、必ず番組表のコピー制御情報（付加信号情報）アイコンをご確認ください。
  右のアイコンが表示されている番組は「スカパー !HD 録画」での録画はできません。
  そのまま録画予約を実行した場合は「アナログ録画」となり、ペイ・パー・ビュー（PPV）番組の場合、課金が発生します。



「スカパー !HD 録画」不可アイコン

※その他のコピー制御情報アイコンについては 108 ページをご覧ください。

番組表の番組情報から録画予約する

番組情報で番組の内容を見てから予約できます。

1 **番組表ボタンを押す**

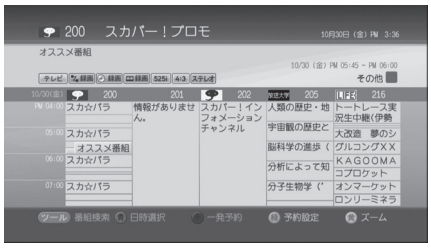


2 **番組を選んで、決定または番組説明ボタンを押す**



または

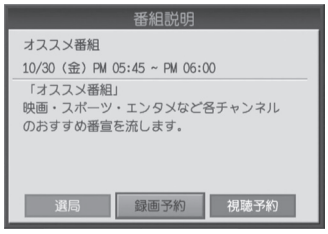




3 番組説明が表示され、番組に関する詳しい情報を見ることができます。

録画するには「録画予約」を選んで決定ボタンを押す



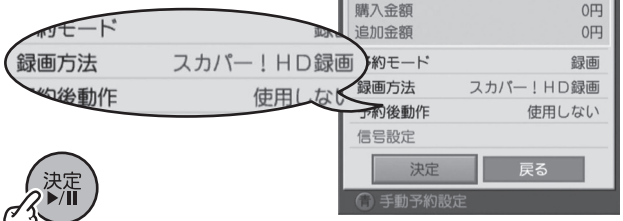


4 予約設定画面が表示されます。
予約の設定内容は変更することができます。
詳しくは「予約を編集する」（➡ 75 ページ）をご覧ください。

対応録画機器が登録されている場合、「録画方法」が「スカパー !HD 録画」と表示されます。

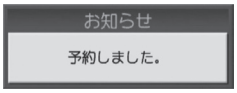
設定が終わったら決定ボタンを押す





5 予約が完了します。予約内容が予約一覧に保存され番組説明画面に戻ります。

予約一覧に予約が登録されていることを確認してください。
「予約を確認する」（➡ 75 ページ）



■ 予約時間が重なっていると…

予約の日時が他の予約と重複していると、以下のお知らせ画面が表示されます。
他の予約を取り消すか、予約の時間帯を変更してください。「予約を取り消す」、「予約を編集する」（➡ 75 ページ）



本機の他の予約と重複している場合



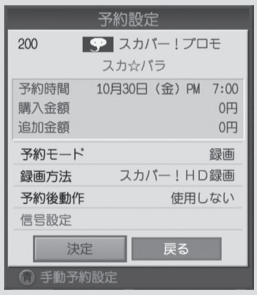
本機の予約と対応録画機器側の予約とが重複している場合

■ 予約時間を変更する

予約が重複している場合は手動予約設定で予約時間を変更することができます。
詳しくは「日時指定予約（手動予約）で録画予約する」（➡ 70 ページ）をご覧ください。

番組表の番組情報から録画予約する（つづき）

■予約設定内容のみかた
画面上部に予約番組のチャンネル番号、チャンネル名、番組タイトルが表示されるほか、字幕や二ヶ国語放送の場合はそのアイコンが表示されます。



＊ 印の項目は設定内容を変更することができます。

項　目	内容と設定のしかた
予約時間	録画開始日時が表示されます。
購入金額	ペイ・パー・ビュー番組の場合、金額が表示されます。
追加金額	第二映像や第二音声が有料の場合、その金額が表示されます。
予約モード＊	**録画予約** または **視聴予約** のいずれかの予約が選択できます。
録画方法＊	**スカパー !HD 録画**（登録された対応録画機器で予約録画）または **アナログ録画**（DVD/HDD/VCR レコーダー）の選択ができます。
予約後動作	予約録画終了後の本機の動作が表示されます。 ・**使用しない** に設定すると… 予約番組の終了後、本機は予約開始時と同じ状態になります。 （開始時オンの場合は終了時オン　開始時オフの場合は終了時オフ） ・**終了** に設定すると… 予約番組の終了後、本機の電源がオフになります。 ・**視聴** に設定すると… 予約番組の終了後、本機の電源をオンのままにします。
信号設定	アナログ録画の場合のみ有効です。

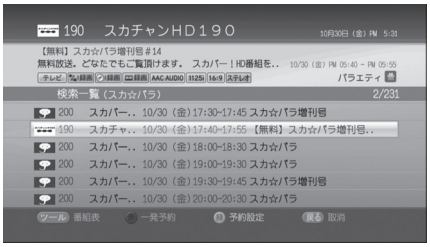
番組検索結果から録画予約する

本機のキーワード検索・ジャンル検索機能を使って、番組検索結果から録画予約ができます。

ご参考
「番組検索」では 1 週間の番組表の中から検索機能を使って特定の番組を探すことができます。「番組検索」の方法については各ページをご覧ください。

➤番組をキーワード検索する ➡29 ページ
➤番組をジャンル検索する ➡30 ページ
➤文字の入力方法 ➡32 ページ

1 キーワードまたはジャンル検索を行うと、画面に検索結果一覧が表示されます。



2 **録画予約したい番組を選び、予約方法に合わせて次のいずれかのボタンを押す**



決定ボタン
番組情報から予約するとき
（➡前ページ）

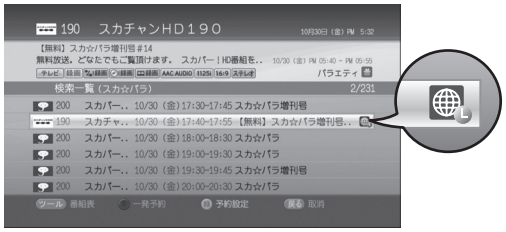


赤ボタン
一発予約するとき（➡ 67 ページ）



緑ボタン
予約設定画面から予約するとき
（➡前ページ手順 4 ～）

3 予約が完了すると、録画モード・予約内容アイコンが表示されます。



※ アイコンについては（➡ 75 ページ）をご覧ください。
※ 予約は予約一覧（➡ 75 ページ）でも確認できます。

日時指定予約（手動予約）で録画予約する

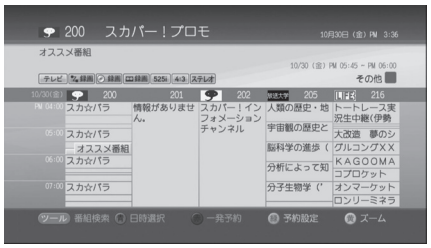
視聴または録画したい番組や時間、繰り返し予約などを任意に設定して録画予約できます。

1 番組表ボタンを押す



2 番組を選んで、緑ボタン［予約設定］を押す





3 予約設定画面が表示されます。



青ボタン［手動予約設定］を押す



4 手動予約設定画面が表示されます。



内容および設定のしかたについては次ページをご覧ください。

設定が終わったら決定ボタンを押す



5 暗証番号入力画面が表示されます。



日時指定予約では予約を確定する前に暗証番号の入力を求められます。

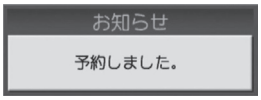
リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力する



ご参考

暗証番号を入力せずに決定を押しても先に進むことができますが、番組によっては録画開始時点で録画が停止されることがあります。

6 お知らせ画面が表示され、対応録画機器に予約が登録されます。



お知らせ

・日時指定予約（手動予約）で設定した予約は、予約一覧（➡ 75 ページ）画面上に［プログラム予約］と表示されます。

ご注意

・日時指定予約で複数の番組を録画する場合、次の番組の開始時点で録画が停止される場合があります（次の予約番組がコピー制限や視聴年齢制限のある場合や、未購入のペイ・パー・ビュー番組の場合など）。
・予約録画では他の番組と予約時間が重複すると予約できません。どちらかの予約を取り消すか、予約時間を変更してください。
・録画予約の際は、必ず番組表のコピー制御情報（付加信号情報）アイコンをご確認ください。
右のアイコンが表示されている番組は「スカパー !HD 録画」での録画はできません。そのまま録画予約を実行した場合は「アナログ録画」となり、ペイ・パー・ビュー（PPV）番組の場合、課金が発生します。

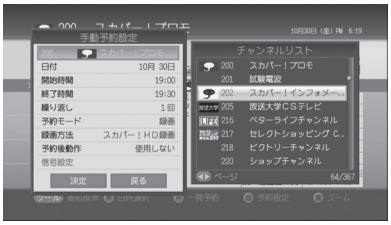
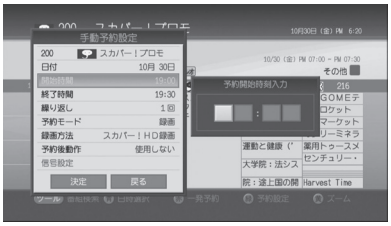


「スカパー !HD 録画」不可アイコン

※その他のコピー制御情報アイコンについては 108 ページをご覧ください。

日時指定予約（手動予約）で録画予約する（つづき）

■予約設定画面で設定できる項目

項　目	内容と設定のしかた
チャンネル番号	決定ボタンを押すとチャンネルリストが開きます。 ▲/▼/◀/▶ ボタンで予約するチャンネルを選んで決定ボタンを押します。 
日付	決定ボタンを押すと現在から 1 ヶ月先までのカレンダーが表示されます。 ▲/▼/◀/▶ ボタンで日付を選んで決定ボタンを押します。 ※ 1 ヶ月先まで予約が可能です。 
開始時間・ 終了時間	録画開始時間および録画終了時間を変更できます。 決定ボタンを押すと時刻入力画面が開きます。 リモコンの数字ボタンまたは ◀/▶ ボタンで時刻を入力します。 
繰り返し予約	同じ設定を自動的に繰り返して予約できます。 **1 回** ／ **毎日** ／ **毎週月〜日** ／ **月〜金** ／ **月〜土** から選べます。 ◀/▶ ボタンで選んで決定ボタンを押します。 ※初期値は「1回」です。
予約モード	**録画予約** または **視聴予約** を選びます。 ◀/▶ ボタンで選んで決定ボタンを押します。
録画方法	**スカパー !HD 録画**（登録された対応録画機器で予約録画）または **アナログ録画**（DVD/HDD/VCR レコーダー）を選びます。 ◀/▶ ボタンで選んで決定ボタンを押します。
予約後動作	予約録画終了後の本機の動作を選びます。**使用しない**／**終了**／**視聴** を選びます。 ・**使用しない** に設定すると… 予約番組の終了後、本機は予約開始時と同じ状態になります。 （開始時オンの場合は終了時オン　開始時オフの場合は終了時オフ） ・**終了** に設定すると… 予約番組の終了後、本機の電源がオフになります。 ・**視聴** に設定すると… 予約番組の終了後、本機の電源をオンのままにします。
信号設定	「スカパー !HD 録画」では二重音声や第一・第二音声などの信号、字幕などを含めて録画されるため、録画設定時に信号設定をする必要はなく、再生時に選択することができます。 ※アナログ録画の場合は設定できます。

ペイ・パー・ビュー（PPV）番組を録画予約する

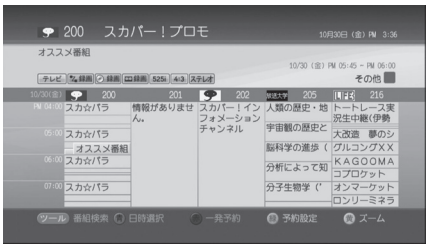
番組表からペイ・パー・ビュー（PPV）番組を録画予約できます。

1 **番組表ボタンを押す**

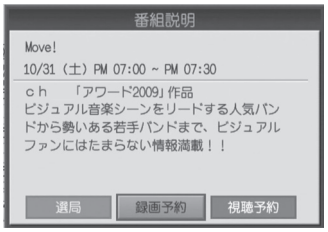


2 **番組を選んで、番組説明ボタンを押す**





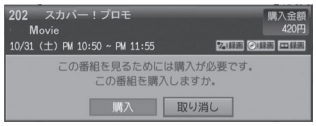
3 番組説明が表示され、番組に関する詳しい情報を見ることができます。



録画するには「録画予約」を選んで決定ボタンを押す



4 購入意思を確認する画面が表示されます。



「購入」を選んで決定ボタンを押す



お知らせ

- 予約が実行される前までは予約の取り消しが可能です。
  予約を取り消した場合はペイ・パー・ビュー料金は発生しません。

5 暗証番号入力画面が表示されます。



リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力する



お知らせ

- 購入制限の設定内容によっては暗証番号入力が不要な場合もあります。

6 予約設定画面が表示されます。



項　目	内　容
購入金額	その番組の購入金額が表示されます。
追加金額	有料の付加映像や付加音声がある場合、その金額が表示されます。

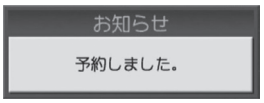
お知らせ

- 「スカパー !HD 録画」対応録画機器で録画する場合は「録画方法」の欄に「スカパー !HD 録画」と表示されていることを確認してください。

「決定」を選んで決定ボタンを押す



7 お知らせ画面が表示され、対応録画機器に予約が登録されます。



ご注意

- 録画予約の際は、必ず番組表のコピー制御情報（付加信号情報）アイコンをご確認ください。
  右のアイコンが表示されている番組は「スカパー !HD 録画」での録画はできません。
  そのまま録画予約を実行した場合は「アナログ録画」となり、ペイ・パー・ビュー（PPV）番組の場合、課金が発生します。

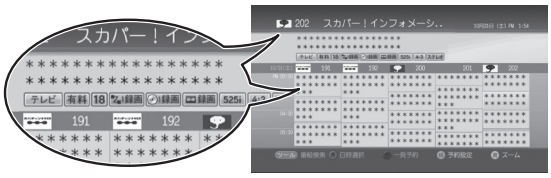


「スカパー !HD 録画」不可アイコン

※その他のコピー制御情報アイコンについては 108 ページをご覧ください。

視聴年齢制限が設定されている番組を録画予約する

本機の「視聴制限設定」で「タイトル制限」が設定されていると（➡ 103 ページ）、番組タイトルや番組名、番組情報などが＊＊＊＊＊＊＊＊＊と表示されます。

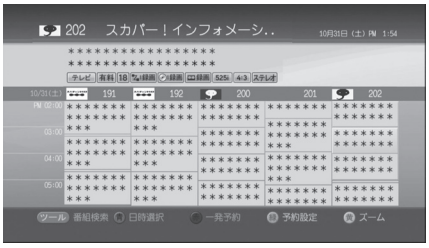


1 **番組表ボタンを押す**



2 **いずれかの番組を選んで、決定ボタンを押す**





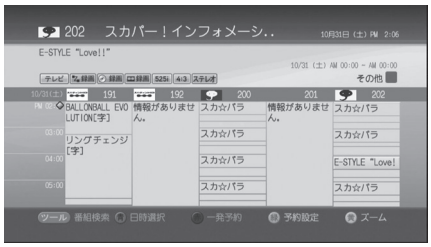
3 暗証番号を入力する画面が表示されます。



リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力する



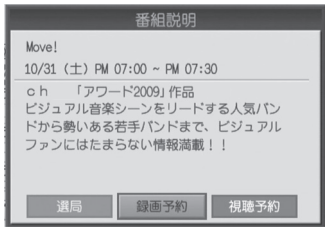
4 番組タイトルなどが読み取り可能になります。



録画する番組を選んで決定ボタンを押す



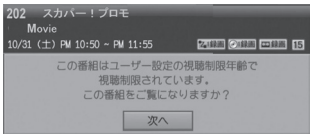
5 選んだ番組の番組説明が表示されます。



「録画予約」を選んで決定ボタンを押す



6 視聴意思を確認する画面が表示されます。



視聴する場合は「次へ」を選んで決定ボタンを押す



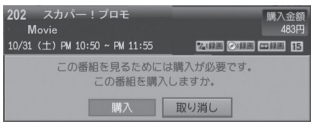
7 暗証番号を入力する画面が表示されます。



リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力する

8 ペイ・パー・ビュー番組以外の場合
次の手順 **9** に進みます。

ペイ・パー・ビュー番組の場合
下記の購入意思を確認する画面が表示されます。



購入する場合は「購入」を選んで決定ボタンを押す



9 予約設定画面が表示されますので予約操作を行います。

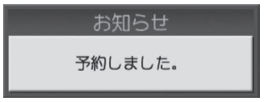


予約設定画面については「予約設定内容のみかた」（➡ 69 ページ）をご覧ください。

設定が終わったら決定ボタンを押す



10 お知らせ画面が表示され、対応録画機器に予約が登録されます。



録画予約に関するその他の設定

番組開始時刻が変更になったときに録画開始時刻を修正して録画したり録画予約方法の各種設定をします。

1 メニューボタンを押し、◀▶ ボタンで「ユーザー設定」を選ぶ



2 ▲▼ボタンで「予約設定」を選んで、決定ボタンを押す



3 ▲▼ ボタンで「予約方法の設定」を選び、決定ボタンを押す



4 「開始時間の追従」

「する」を選ぶと、番組開始時間情報が変更された場合、変更された時間に合わせて予約視聴および予約録画ができます。



「しない」を選ぶと、番組開始時間情報が変更された場合、その番組の予約視聴および予約録画は取り消されます。

※ 次のような場合は、放送時間の変更に対応しません。
- 放送局が番組情報を変更せず、放送時間を変更したとき（番組表との不一致）
- 対応録画機器に他の予約があるとき

5 戻る / ■ボタンを押す

設定内容が保存され、上位メニュー画面に戻ります。



予約を確認する

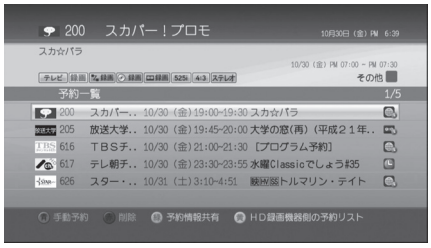
予約一覧には予約の詳細項目が表示されます。また予約一覧から予約の変更や予約番組の取り消しができます。

予約一覧で予約を確認する

1 **予約一覧ボタンを押す**



予約一覧が表示されます。



2 **設定した予約が登録されていることを確認する**

予約一覧には予約した番組の各種情報が表示されます。（下記「■予約一覧画面について」参照）

ご注意

番組表で右のアイコンが表示されている番組は「スカパー !HD 録画」での録画はできません。
そのまま録画予約を実行した場合は「アナログ録画」となり、ペイ・パー・ビュー（PPV）番組の場合、課金が発生します。
予約一覧画面の録画モードをご確認ください。



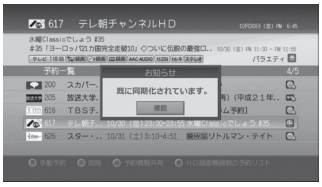
「スカパー !HD 録画」不可アイコン

※その他のコピー制御情報アイコンについては 108 ページをご覧ください。

ご参考 **予約一覧画面でこんなこともできます**

予約情報共有
[緑ボタン]



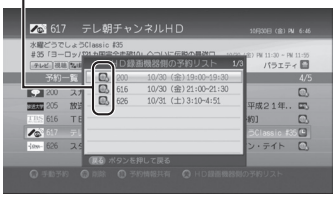


・対応録画機器に予約情報共有機能がある場合、予約情報を受信機器側の最新状態に更新します。

録画先の予約リスト
[黄ボタン]



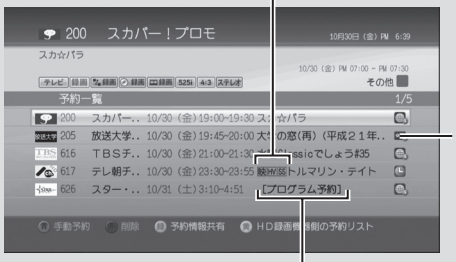
録画モードアイコン（下記 ■予約一覧画面について 参照）
※ 本機から登録された予約にのみ表示されます



・対応録画機器に予約情報共有機能がある場合、対応録画機器側で予約されている予約内容を一覧で確認できます（最大 100 件まで）。

***「予約情報共有」機能とは**
本機と対応録画機器間で、録画日時やチャンネル番号など、予約に関する情報を共有することができる機能です。

■予約一覧画面について



番組タイトルに記載される情報例

二	：二ヶ国語放送	映	：映画
字	：字幕放送	HV	：ハイビジョン放送
S	：ステレオ放送	SS	：サラウンド放送

録画モード・予約内容アイコン

：スカパー!HD録画
：アナログ録画
：視聴予約

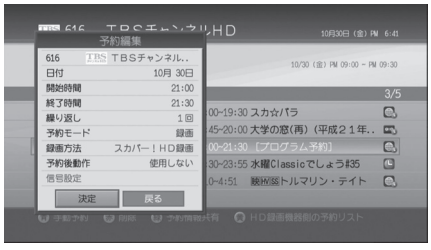
日時指定予約（手動予約）で設定した予約は［プログラム予約］と表示されます

予約を編集する

予約内容を編集したい番組を選んで決定ボタンを押す



予約編集画面が表示されます。



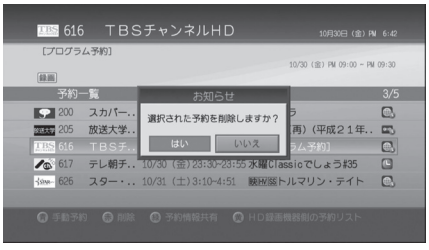
（設定のしかたは「予約設定画面で設定できる項目」➡ 71 ページ）

予約を取り消す

1 **予約を取り消したい番組を選んで赤ボタン［削除］を押す**



確認画面が表示されます。



2 **「はい」を選んで決定ボタンを押す**

予約が取り消されます。



再生しよう

対応録画機器に録画された番組は、本機で再生することができます。

タイトルリストから番組を選ぶ・探す.....➡76 ページ
番組を再生する.....➡78 ページ

タイトルリストから番組を選ぶ・探す

タイトルリストは、録画した番組の一覧表です。タイトルリストでは録画した番組を選んで再生したり、番組を消去したりすることができます。

ご注意

- タイトルリストへの番組の反映タイミングは、各対応録画機器によって異なります。詳しくは、各対応録画機器メーカーにご確認ください。
- タイトルリストに表示できる数は、フォルダ数と合わせて最大 1,000 件です。これを超えた場合、本機は正しく動作しないことがあります。
- 対応録画機器に録画した番組を編集すると、タイトルリストに表示されない場合や、正しく再生できなくなる場合があります。
- タイトルリストの番組名は、予約時の名称と変わる場合があります。

お知らせ

- 下記は初めて再生するときや録画機器を選んで再生するときの手順です。2回目以降は**タイトルリスト**ボタンを押すと、最後に再生したフォルダをダイレクトに表示します。
- 「スカパー !HD 録画」で録画された番組の保存先フォルダは対応録画機器により異なります。詳しくは対応録画機器の取扱説明書をご覧いただくか、各メーカーにお問い合わせください。

対応録画機器の中の番組を探す

1 **タイトルリストボタンを押す**



2 接続されている対応録画機器名称が表示されます。



※複数の対応録画機器が接続されている場合はそれぞれの名称が表示されます。

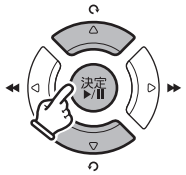
見たい番組が収録されている対応録画機器を選んで、決定ボタンを押す



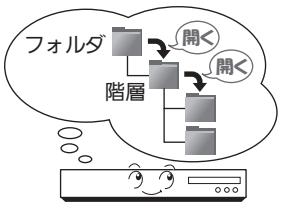
3 選んだ対応録画機器のフォルダが表示されます。



▲/▼ ボタンと決定ボタンでタイトルリストのあるフォルダを開く



対応録画機器は“階層”を持った“フォルダ”で構成されています。以下のように操作し、タイトルリストのあるフォルダを開いてください。



フォルダを開くには

① ▲/▼ ボタンでフォルダを選んで決定ボタンを押すと、

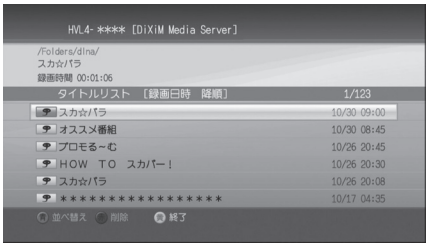


② フォルダが開いて下の階層に進みます

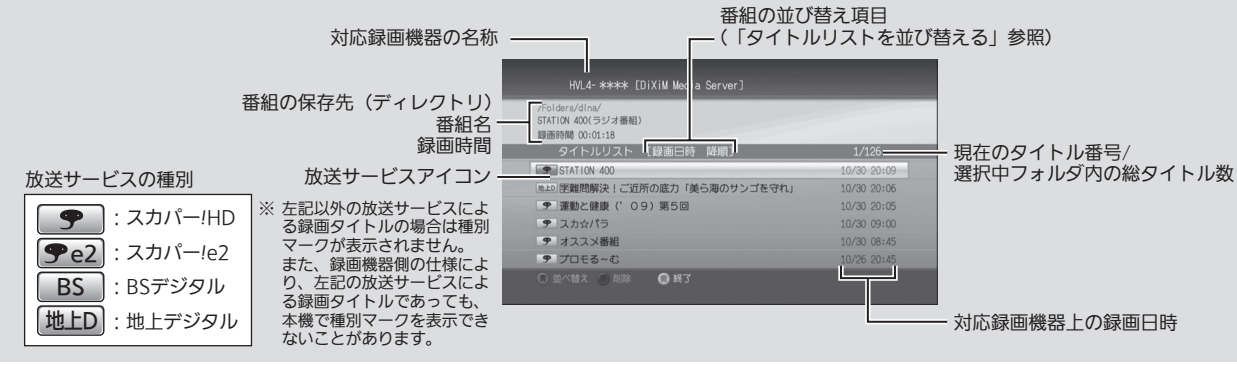


※上の階層に戻るときは、戻る / ■ボタンを押します

4 **番組が保存されているフォルダを開くと、タイトルリストが表示される**

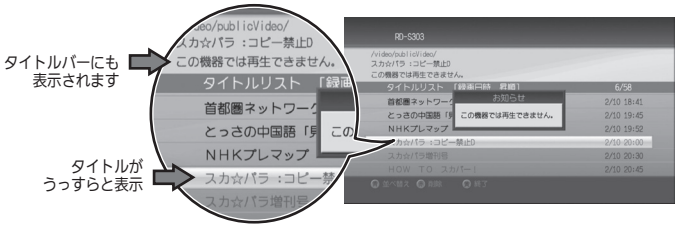


■タイトルリスト画面について



ご参考

番組名など文字がグレーでうすく表示されている番組は、本機での再生はできません。対応録画機器で再生してください。



タイトルリストを並び替える

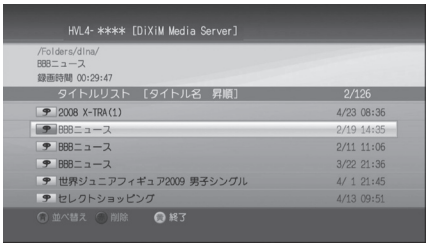
タイトルリストでは、録画した番組を並び替えて、見たい番組をより探しやすくすることができます。

青ボタン［並べ替え］を押す



次の 4 種類の並べかえができます。

- 日時（昇順）
- 日時（降順）
- タイトル（昇順）
- タイトル（降順）

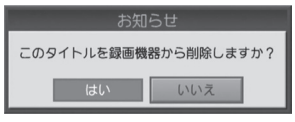


番組を削除する

1 削除したい番組を選んで赤ボタン［削除］を押す



確認画面が表示されます。



2 「はい」を選んで決定ボタンを押す



選択した番組が削除されます。

お知らせ

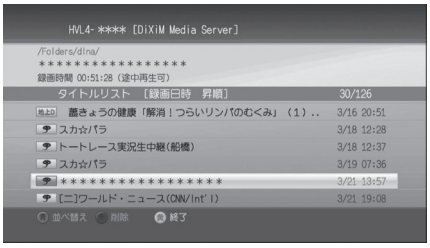
- 対応録画機器によっては削除できない場合があります。各対応録画機器メーカーにお問い合わせください。

視聴年齢制限番組を確認するには

本機の「視聴制限設定」で「タイトル制限」が設定されていると（➡ 103 ページ）、視聴年齢制限が設定されている番組名は＊＊＊＊＊のように表示されます。

1 番組を選んで決定ボタンを押す





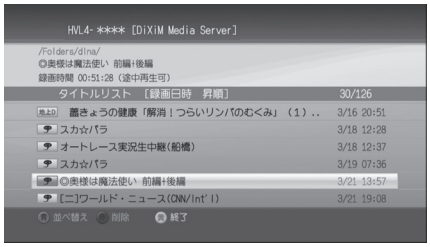
2 暗証番号入力画面が表示されます。



リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力する



3 番組タイトルが読み取り可能になります。



※ 決定ボタンを押すと再生できますが（「番組を再生する」➡次ページ）、再生の前に再度暗証番号の入力を求められます。

番組を再生する

ご注意

- 対応録画機器の機能制限によって、各対応録画機器には再生に関する制限があります。詳しくは、各録画機器メーカーにご確認ください。
- 対応録画機器によっては、再生が始まるまでに数十秒程かかる場合があります。
- 録画中は再生できません。
- 放送電波の状態やネットワークの接続状況などによって、再生できない場合があります。
- 本機から録画したもの以外は正常に再生できない、または再生できない場合があります。
- 録画後に編集をした番組は再生できない場合があります。
- ネットワークに無線 LAN や PLC（高速電力線通信）を使った場合は、正常に再生できない場合があります。
- ブロードバンドルーターにつないだ対応録画機器での再生は、ネットワークのトラフィックなどにより正常に行えない場合があります。
- ブロードバンドルーターにつないだ対応録画機器での再生中は、ネットワークのトラフィック増加などにより、インターネットへのアクセス速度が低下する場合があります。
- データ放送は再生できません。
- インターネット経由での再生はできません。
- 再生中の録画について
  - ― 再生中は現在番組録画はできません。再生を停止してから現在番組録画を行ってください。
  - ― 再生中に予約録画が始まる場合、「まもなく予約の番組が始まります」と表示されます。その後再生は停止され、予約番組の録画が開始されます。

ご参考

- 3D 番組を再生する際は、 3D 対応テレビを3D 表示に切り換え、手動で「サイドバイサイド方式（左右分割方式）」に変更してください。
  ※ 3D 表示への切り換え・サイドバイサイド方式への変更方法は、3D 対応テレビの取扱説明書、または各メーカーのホームページをご確認ください。
- 3D 番組をご視聴前に、「3D 放送視聴時のご注意」（➡ 35 ページ）をご確認ください。

番組を再生する

1 タイトルリストから再生する番組を選んで決定ボタンを押す



対応録画機器に接続します。
番組を再生する画面に切り換わり、プレイバー（詳細は次ページ）が表示されます。

お知らせ

- 接続して再生画面が表示されるまで、多少時間がかかります。

再生がはじまります。

再生を途中で終了するには

1 再生中に戻る / ■ボタンを押す



確認画面が表示されます。



2 「はい」を選んで決定ボタンを押す

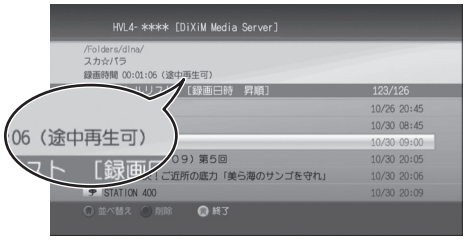


再生を終了してタイトルリストに戻ります。

続きから再生する

番組の途中で再生を終了した場合、続きから再生することができます。

再生の途中で終了した番組は、タイトルリストに「途中再生可」と表示されます。



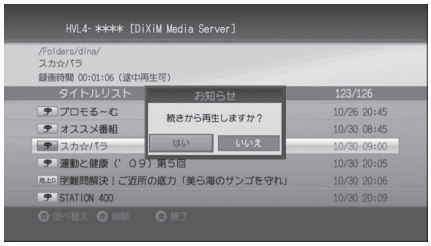
ご参考

途中で再生を終了した最新の 10 番組まで記憶されます。

1 決定ボタンを押す

確認画面が表示されます。





2 「はい」を選んで決定ボタンを押す



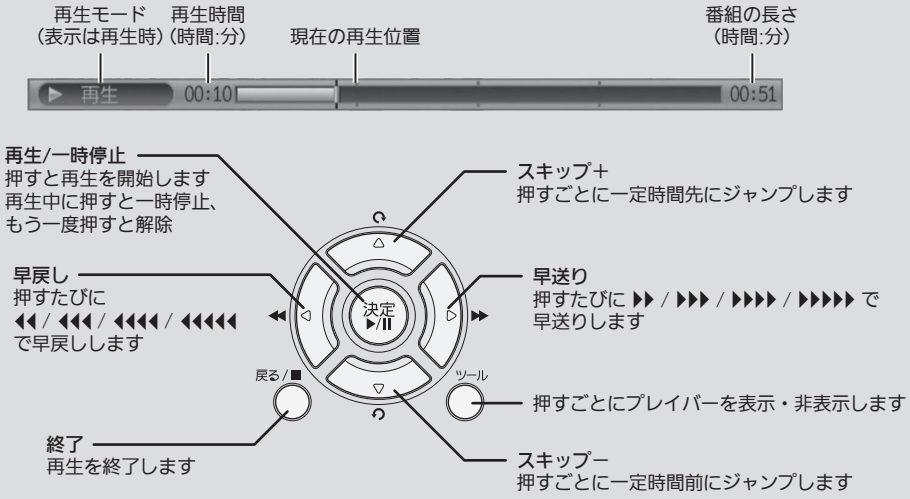
前回の続きから再生が始まります。

お知らせ

・「いいえ」を選んだ場合は録画の最初から再生されます。

■再生中の操作とプレイバーについて

● プレイバー画面と操作ボタン



● 再生中に使用できるその他のボタン

ボタン	はたらき
ツール	プレイバーを表示・非表示します
字幕	字幕表示をオン・オフします （字幕のある番組の場合）
画面表示	チャンネルバーや番組説明を表示します
音声切換	二重音声や第二音声を切り換えます （対応した番組の場合）
番組説明	番組説明を表示します （番組によっては表示されないものもあります）

※ 左表に記載されている以外のボタンを押した場合、画面にはプレイバーが表示されます。

※ 電源ボタンを押した場合、「再生を終了してください。」とお知らせ画面が表示されます。

スカパー !HD 録画に関するよくある質問

以下の項目から該当する状況を探し、対処のしかたを参照してください。

※ 最新の「よくある質問」につきましては、「スカパー !HD 録画」ホームページ（➡裏表紙）をご確認ください。

※ どうしても解決できないときはスカパー！光カスタマーセンター（➡裏表紙）へご連絡ください。

No.	質　問	対応のしかた
1	いままで使用していた DVD/HDD レコーダーは使用できますか？	・今までの接続でアナログ録画であれば使用できます。ただし「スカパー !HD 録画」で録画する場合は、「スカパー !HD 録画」対応ロゴマークのついた録画機器が必要となります。
2	お店でどのレコーダーを買ったらよいかわからないのですが？	・「スカパー !HD 録画」対応ロゴマークのついた録画機器をお買い求めください。 「スカパー !HD 録画」対応ロゴマーク
3	データ放送を再生するには？	・データ放送はスカパー !HD 録画対応ロゴマークのついた録画機器では再生できません。録画機器にデータ放送を再生できる機能があるか、録画機器メーカーにご確認ください。
4	「スカパー !HD 録画」対応録画機器にはどんなメーカーがありますか？	・「スカパー !HD 録画」ホームページ（http://sptvhd.jp/rokuga/）をご覧ください。
5	ダビング 10 に対応した録画ができますか？	・本機はダビング 10 に対応しておりません。
6	「スカパー !HD 録画」対応録画機器に録画した番組が DVD にコピーできないのですが？	・コピーワンスで録画されるため、再コピーは禁止されます。ただしムーブ（DVD など他のデジタルメディアに移動すること）は可能です。 なお、本機には対応録画機器に録画されたデータを転送する機能はありませんので、対応録画機器側での操作が必要となります。
7	録画予約をしたが録画できていなかったのですが？	・本機リモコンのお知らせボタンから「メール」を開き、録画できなかった予約についてのメールを確認してください。
8	予約の時間になっても録画されないのですが？	・放送スケジュールの変更により、予約が実行されなかった可能性があります。 ・対応録画機器の接続を確認してください。
9	接続した対応録画機器の電源をいつも入れておかないといけないのですか？	・対応録画機器の種類により異なります。対応録画機器の取扱説明書をお読みになるか、メーカーへお問い合わせください。
10	対応録画機器によってできることの違いはありますか？	・対応録画機器ごとに機能は異なります。対応録画機器の取扱説明書をお読みになるか、メーカーへお問い合わせください。

標準画質で録画する（アナログ録画）

番組を標準（アナログ）画質で録画・再生するには、以下の2つの方法があります。

IRビデオコントローラーアナログ録画	：付属のIRビデオコントローラー * を使って録画する方法
直接アナログ録画	：本機と録画機器それぞれを操作して録画する方法

***IRビデオコントローラーとは**

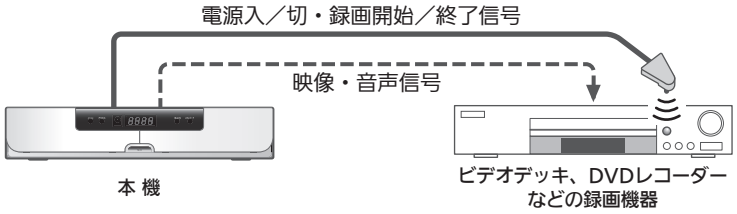
本機の予約信号を赤外線（IR）で録画機器のリモコン受光部へ送り、予約録画を連動させるものです。

● 録画方法はご利用環境やお好みに合わせてお選びください。次ページのフローチャートも併せてご覧ください。

IRビデオコントローラーアナログ録画

付属のIRビデオコントローラーを使って、本機から録画機器に電源入／切、録画開始／終了の信号を送り、録画機器側で予約操作をすることなく連動録画する方法です。

■ 録画操作の流れ（例）



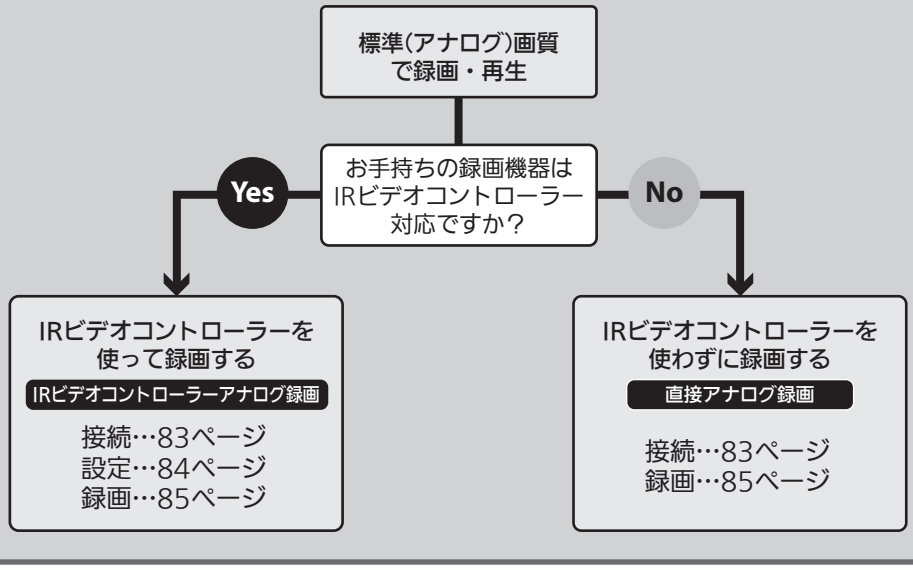
	本機側で…	録画機器側で…
予約操作	● 予約操作を行う（86ページ～93ページ参照、予約方法により異なります）	予約実行開始前に… ● テープやディスクを入れる ● 本機を接続した外部入力に切り換える ● 録画（画質）モードを設定する 終わったら電源オフ（スタンバイ）にしておく
予約開始時刻になると…	● 録画機器に電源入／切、録画開始／終了の信号が送られる ● 予約した番組の映像・音声が出力される	● 電源が入り、録画が開始される ● 録画終了時刻になると電源が切れる

ご注意

- お手持ちの録画機器が、本機のIRビデオコントローラーに対応している必要があります。
- IRビデオコントローラーの接続・設定（➡ 83, 84 ページ）を行わないと正しく録画できません。
- お使いになる前に、あらかじめIRビデオコントローラーが正しく動作するか、番組を録画してみて動作テストを行うことをお勧めいたします。
- 「IRビデオコントローラーアナログ録画」では、2台以上の録画機器を動作させることはできません。
- 「スカパー !HD 録画」との併用について
  「スカパー !HD 録画」対応録画機器が登録および接続されていると、IRビデオコントローラーを利用した録画方法はご利用になれません。この場合は「直接アナログ録画」の方法を利用して録画してください。

（次ページへ続く）

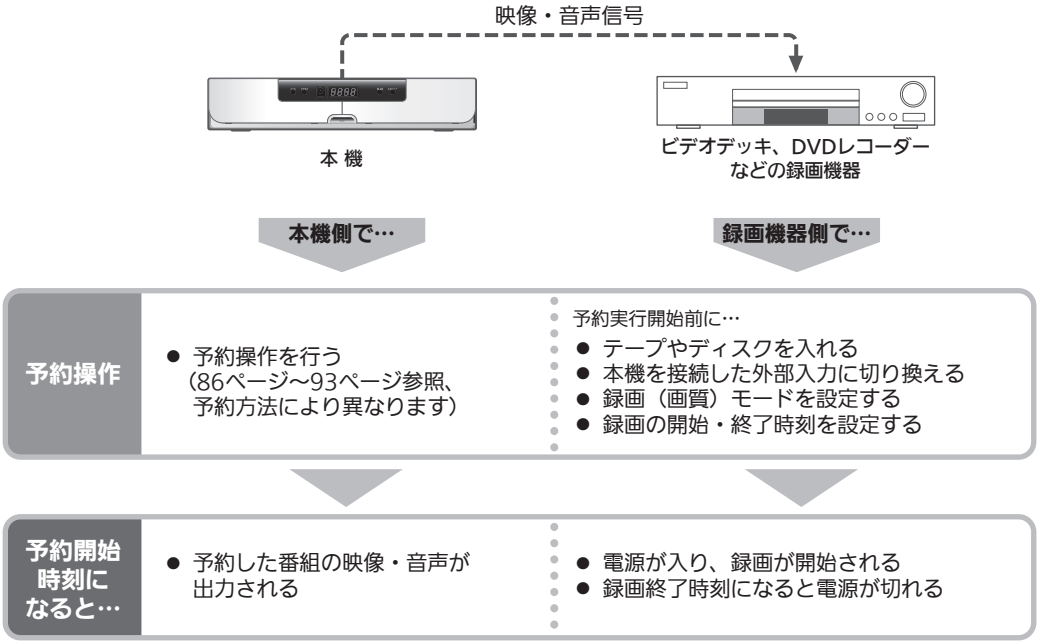
以下のフローチャートを参考に、ご利用環境やお好みに合わせて録画方法をお選びください。



直接アナログ録画

付属の IR ビデオコントローラーを使わずに、本機・録画機器それぞれで予約操作、録画操作を行い、録画する方法です。

■ 録画操作の流れ（例）

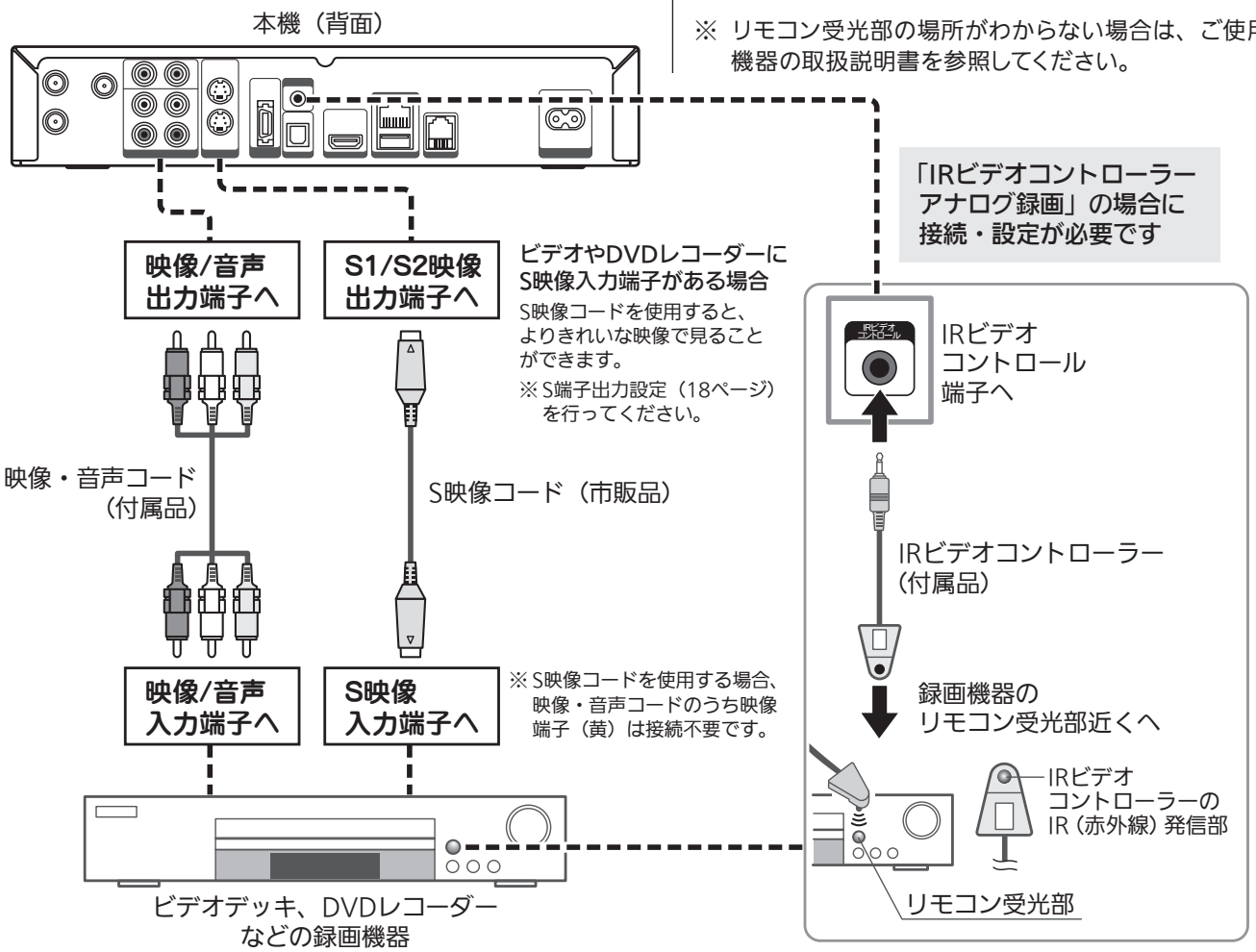


接続しよう

本機と録画機器を接続する

番組を標準（アナログ）画質で録画・再生するには録画機器と本機を以下のように接続してください。

同軸ケーブルおよびテレビとの接続のしかたについては、12〜15ページをご覧ください。
録画機器側の接続方法についてはそれらの取扱説明書を参照してください。



IR ビデオコントローラーを接続する

「IR ビデオコントローラーアナログ録画」で録画をするには付属の IR ビデオコントローラーの接続が必要です。

接続のしかた

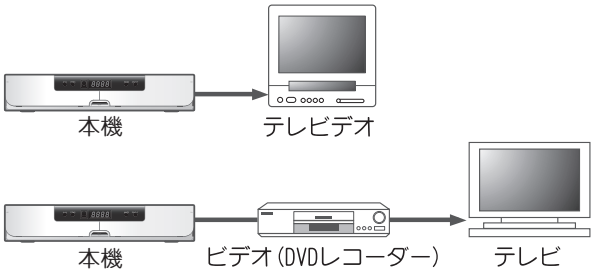
本機の IR ビデオコントロール端子に付属の IR ビデオコントローラーを接続し、IR ビデオコントローラーの赤外線の出るレンズ部分が、録画機器のリモコン受光部のすぐ上に位置するよう固定します。

※ リモコン受光部の場所がわからない場合は、ご使用の録画機器の取扱説明書を参照してください。

ご参考

テレビデオとの接続、および外部入力が 1 つしかないテレビとの接続

右図のように接続した場合、コピーガードのかかっている番組では、録画をせず視聴のみする場合でも、画像が安定しない、あるいは映らない場合がありますが、機器の問題ではありません。テレビの取扱説明書をご確認ください。
著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。



※ 本機は、マクロヴィジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロヴィジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロヴィジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。

設定しよう

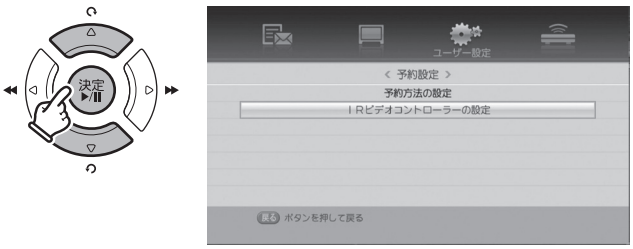
IR ビデオコントローラーを設定する

本機は番組表から最大 50 件までの視聴予約または録画予約ができます。
付属の IR ビデオコントローラーを接続したビデオや DVD レコーダーに録画をすることができます。
IRビデオコントローラーが接続されていることを確認してください。接続方法は前ページを参照してください。

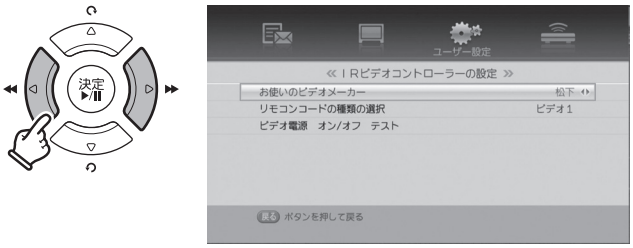
1 **メニューボタンを押し、「ユーザー設定」メニューから「予約設定」を選ぶ**



2 **▲▼ ボタンで「IR ビデオコントローラーの設定」を選び、決定ボタンを押す**



3 **◀▶ ボタンでお使いのビデオ /DVD レコーダーのメーカーを選ぶ**

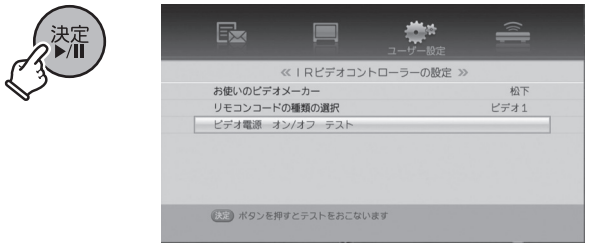


4 **▼ ボタンを押して「リモコンコードの種類の選択」に移動し、◀▶ ボタンでテストするコード番号を選ぶ**

各メーカーのリモコンコード番号は次のとおりです。

メーカー	コード番号
Panasonic	ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 ビデオ4 ビデオ5 DVDR1
日立	ビデオ1 ビデオ2 DVDR1
東芝	ビデオ1 ビデオ2 DVDR1
シャープ	ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 DVDR1
JVC（ビクター）	ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 ビデオ4 ビデオ5
ソニー	ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 DVDR1 DVDR2 DVDR3 DVDR4 DVDR5 DVDR6 DVDR7
三菱	ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 DVDR1
サンヨー	ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 ビデオ4
NEC	ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 ビデオ4
パイオニア	ビデオ1 DVDR1
フィリップス	ビデオ1
富士通ゼネラル	ビデオ1 ビデオ2
アイワ	ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 ビデオ4 ビデオ5 ビデオ6
コルティナ	ビデオ1
フナイ	ビデオ1 ビデオ2 ビデオ3 ビデオ4 ビデオ5 ビデオ6

5 **接続した機器の電源がオン・オフできるかテストを行う。「ビデオ電源オン / オフテスト」を選び、決定ボタンを押す**



ビデオや DVD レコーダーの電源が自動的にオン・オフされればテスト成功です。
電源がオン・オフされないときは手順 4 で別のコード番号を選んでください。

6 **戻る / ■ボタンを押す**

設定内容が保存され、上位メニュー画面に戻ります。



ご注意

- **IR ビデオコントローラー機能に対応していない録画機器があります。**また、本テストで動作しても、録画コードの違いなどにより正しく動作しない場合があります。**ご使用の前に必ず IR ビデオコントローラーを使った録画テストを行ってください。**録画テストに失敗した場合は IR ビデオコントローラーを取りはずし、録画機器の予約録画機能を使って「直接アナログ録画」してください。
- 本機の故障、誤動作、不具合あるいは受信障害や停電などの原因により放送や通信、登録および契約、録画などの機会を逃したために生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

録画しよう

本項では特に記載のない限り、IR コントローラーを使用した「IR コントローラーアナログ録画」での操作方法を基準に説明しています。「直接アナログ録画」をご利用の場合は **「直接アナログ録画」の場合** の記載に従って操作してください。

視聴中の番組を録画する

現在視聴している番組を即時に録画開始します。番組が終了すると録画も自動的に停止します。

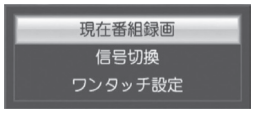
1 **録画機器の電源が「オフ」になっていることを確認する**

2 **番組を視聴中にツールボタンを押す**



3 **「現在番組録画」を選んで、決定ボタンを押す**





準備が完了すると録画が始まります。

「直接アナログ録画」の場合

録画機器を操作して入力切換や録画モードを設定したのち、録画ボタンを押して録画をスタートします。

録画している番組が終了すると録画が自動的に停止します。

「直接アナログ録画」の場合

番組が終了したら、録画を停止させてください。

お知らせ 録画中の本機ディスプレイ表示

- 録画中は本機フロントパネルに録画中を示す表示が出ます。



点滅　録画しているチャンネルの番号

- 録画中は本体の電源ボタン、または戻る / ■ボタンの長押し以外、操作できません。

他のボタンを押すと、録画中であることを示す表示が出ます。



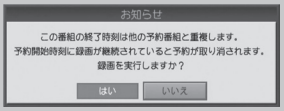
「スカパー!HD録画」の場合



「アナログ録画」の場合

ご注意

- 現在番組録画が他の予約と重複している場合、お知らせ画面が表示されます。

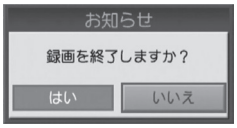


「はい」を選ぶと、重複している予約が取り消されます。

録画を途中で中止するには

戻る / ■ボタンを 2 秒以上押す





確認メッセージが表示されます。
「はい」を選んで決定ボタンを押すと録画が中止されます。

「直接アナログ録画」の場合

録画機器を操作し、録画を停止させてください。

ご注意

- **IR ビデオコントローラーを利用して現在番組録画をご使用になる場合**

  現在番組録画を開始する前に、録画機器の電源が「オフ」になっていることをご確認ください。
  電源が「オン」のままですと正しく録画できない場合があります。
- IR ビデオコントローラーを利用した現在番組録画では、録画機器の動作状況などによっては正しく録画できない場合もあります。この場合は本機と録画機器それぞれを操作して録画する「直接アナログ録画」をご利用ください。

番組表から一発予約で録画予約する

番組表から選んだ番組をワンタッチで予約できます。
現在放送中の番組、これから放送される番組のどちらにも便利に使えます（ペイ・パー・ビュー番組を除く）。

ご参考

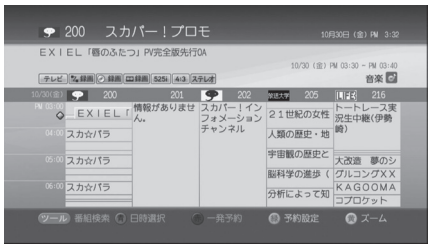
「スカパー !HD 録画」対応録画機器が登録され、正常に接続・動作している場合は「スカパー !HD 録画」のみ動作し、アナログ録画としてご利用いただけません。

1 番組表ボタンを押す

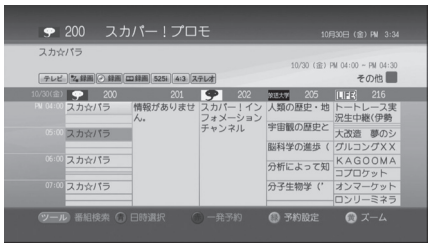


2 予約したい番組を選んで、赤ボタン［一発予約］を押す





予約が完了すると、番組表内の予約した番組タイトル部分の色が変わります。
（紫色で表示されます）



「直接アナログ録画」の場合

録画機器を操作し、録画予約を設定してください。

予約を取り消すときは

番組表の中からすでに予約してある番組（番組表中、紫色で表示されます）を選び、赤ボタン［一発予約］を押します。



「直接アナログ録画」の場合

録画機器を操作し、設定した録画予約を削除してください。

ご注意

- 番組表で現在放送中の番組で赤ボタン〔一発予約〕を押した場合は、現在番組録画を実行します。
- 録画時間が 5 分未満の場合は、録画することができません。
- ペイ・パー・ビュー（PPV）番組は番組表からの一発予約録画はできません。ペイ・パー・ビュー番組の録画予約は「ペイ・パー・ビュー（PPV）番組を録画予約する」（➡ 92 ページ）をご覧ください。
- 予約録画では他の番組と予約録画時間が重複していると予約できません。どちらかの予約を取り消すか、予約の時間を変更してください。
- 録画予約の際は、必ず番組表のコピー制御情報（付加信号情報）アイコンをご確認ください。
  アナログ録画が可能なペイ・パー・ビュー（PPV）番組の場合、課金が発生します。



「アナログ録画」可能アイコン
※その他のコピー制御情報アイコンについては 108 ページをご覧ください。

番組表の番組情報から録画予約する

番組情報で番組の内容を見てから予約できます。

1 **番組表ボタンを押す**

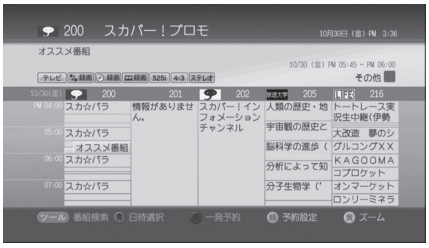


2 **番組を選んで、決定または番組説明ボタンを押す**

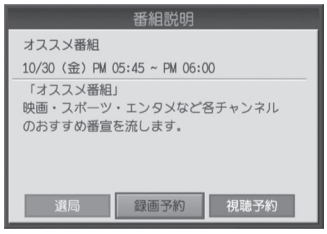


または





3 番組説明が表示され、番組に関する詳しい情報を見ることができます。

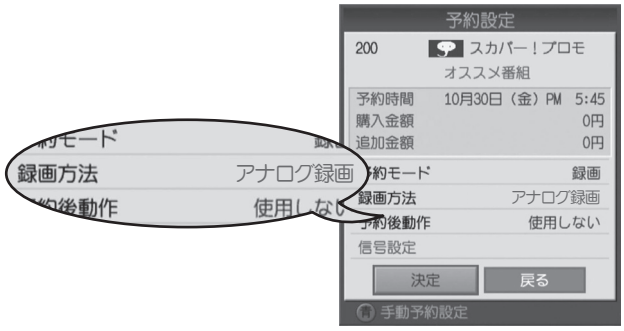


録画するには「録画予約」を選んで決定ボタンを押す



4 予約設定画面が表示されます。

「録画方法」が「アナログ録画」になっていることを確認する

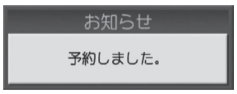


設定内容は変更することができます。
詳しくは「予約を編集する」（➡ 95 ページ）をご覧ください。

確認が終わったら決定ボタンを押す



5 予約が完了します。予約内容が予約一覧に保存され番組説明画面に戻ります。



予約一覧に予約が登録されていることを確認してください。「予約を確認する」（➡ 95 ページ）

「直接アナログ録画」の場合
録画機器を操作し、録画予約を設定してください。

ご注意
- 「IR ビデオコントローラーアナログ録画」の場合、放送開始が間近に迫った番組は正しく録画予約できない可能性があります。

■ 予約時間が重なっていると…

予約の日時が他の予約と重複していると、右のお知らせ画面が表示されます。
他の予約を取り消すか、予約の時間帯を変更してください。
「予約を取り消す」、「予約を編集する」（➡ 95 ページ）



本機の他の予約と重複している場合

■ 予約時間を変更する

予約が重複している場合は手動予約設定で予約時間を変更することができます。
詳しくは「日時指定予約（手動予約）で録画予約する」（➡ 89 ページ）をご覧ください。

番組表の番組情報から録画予約する（つづき）

■予約設定内容のみかた
画面上部に予約番組のチャンネル番号、チャンネル名、番組タイトルが表示されるほか、字幕や二ヶ国語放送の場合はそのアイコンが表示されます。



＊ 印の項目は設定内容を変更することができます。

項　目	内容と設定のしかた
予約時間	録画開始日時が表示されます。
購入金額	ペイ・パー・ビュー番組の場合、金額が表示されます。
追加金額	第二映像や第二音声が有料の場合、その金額が表示されます。
予約モード＊	**録画予約** または **視聴予約** のいずれかの予約が選択できます。
録画方法＊	**スカパー !HD 録画**（登録された対応録画機器で予約録画）または **アナログ録画**（DVD/HDD/VCR レコーダー）の選択ができます。 ※ スカパー !HD 録画機器が登録されていない場合は「アナログ録画」のみ表示されます。
予約後動作	予約録画終了後の本機の動作が表示されます。 ・**使用しない** に設定すると… 予約番組の終了後、本機は予約開始時と同じ状態になります。 （開始時オンの場合は終了時オン　開始時オフの場合は終了時オフ） ・**終了** に設定すると… 予約番組の終了後、本機の電源がオフになります。 ・**視聴** に設定すると… 予約番組の終了後、本機の電源をオンのままにします。
信号設定＊	別ウィンドウが開き、録画内容を設定できます（➡ 91 ページ）。

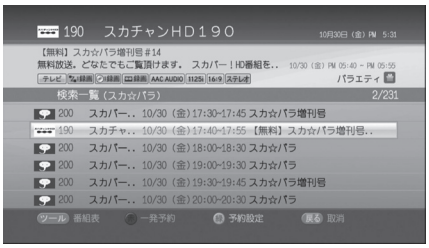
番組検索結果から録画予約する

本機のキーワード検索・ジャンル検索機能を使って、番組検索結果から録画予約ができます。

ご参考
「番組検索」では 1 週間の番組表の中から検索機能を使って特定の番組を探すことができます。「番組検索」の方法については各ページをご覧ください。

➤番組をキーワード検索する ➡29 ページ
➤番組をジャンル検索する ➡30 ページ
➤文字の入力方法 ➡32 ページ

1 キーワードまたはジャンル検索を行うと、画面に検索結果一覧が表示されます。



2 **録画予約したい番組を選び、予約方法に合わせて次のいずれかのボタンを押す**



決定ボタン
番組情報から予約するとき
（➡前ページ）



赤ボタン
一発予約するとき（➡ 86 ページ）



緑ボタン
予約設定画面から予約するとき
（➡前ページ手順 4 ～）

3 予約が完了すると、録画モード・予約内容アイコンが表示されます。



「直接アナログ録画」の場合
録画機器を操作し、録画予約を設定してください。

※ アイコンについては（➡ 95 ページ）をご覧ください。
※ 予約は予約一覧（➡ 95 ページ）でも確認できます。

日時指定予約（手動予約）で録画予約する

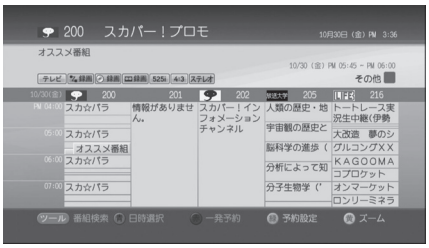
視聴または録画したい番組や時間、繰り返し予約などを任意に設定して録画予約できます。

1 番組表ボタンを押す



2 番組を選んで、緑ボタン［予約設定］を押す





3 予約設定画面が表示されます。



青ボタン［手動予約設定］を押す



4 手動予約設定画面が表示されます。



各設定内容を変更するには、▲▼ボタンで項目を選び、決定ボタンを押す

※ 内容および設定のしかたについては次ページをご覧ください。

設定が終わったら決定ボタンを押す



5 暗証番号入力画面が表示されます。



日時指定予約では予約を確定する前に暗証番号の入力を求められます。

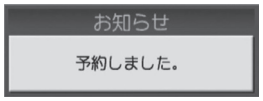
リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力する



ご参考

暗証番号を入力せずに決定を押しても先に進むことができますが、番組によっては録画開始時点で録画が停止されることがあります。

6 お知らせ画面が表示され、予約が登録されます。



「直接アナログ録画」の場合

録画機器を操作し、録画予約を設定してください。

お知らせ

- 日時指定予約（手動予約）で設定した予約は、予約一覧（➡ 95 ページ）画面上に［プログラム予約］と表示されます。

ご注意

- 日時指定予約で複数の番組を録画する場合、次の番組の開始時点で録画が停止される場合があります（次の予約番組がコピー制限や視聴年齢制限のある場合や、未購入のペイ・パー・ビュー番組の場合など）。
- 予約録画では他の番組と予約時間が重複すると予約できません。どちらかの予約を取り消すか、予約時間を変更してください。
- 録画予約の際は、必ず番組表のコピー制御情報（付加信号情報）アイコンをご確認ください。アナログ録画禁止の番組は、録画予約しても録画が実行されません。ペイ・パー・ビュー（PPV）番組の場合、録画されずに課金のみが発生しますのでくれぐれもご注意ください。



「アナログ録画」可能アイコン

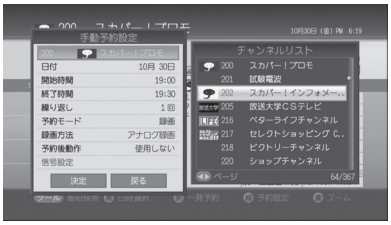
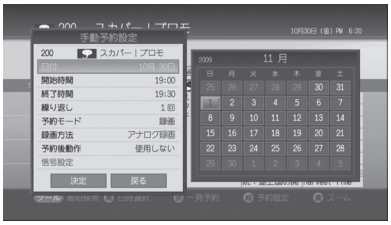
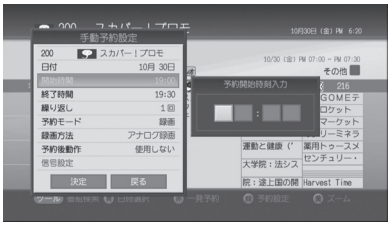


「アナログ録画」不可アイコン

※その他のコピー制御情報アイコンについては 108 ページをご覧ください。

日時指定予約（手動予約）で録画予約する（つづき）

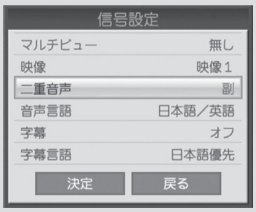
■予約設定画面で設定できる項目

項　目	内容と設定のしかた
チャンネル番号	決定ボタンを押すとチャンネルリストが開きます。 ▲/▼/◀/▶ ボタンで予約するチャンネルを選んで決定ボタンを押します。 
日付	決定ボタンを押すと現在から１ヶ月先までのカレンダーが表示されます。 ▲/▼/◀/▶ ボタンで日付を選んで決定ボタンを押します。 ※約１ヶ月先まで予約が可能です。 
開始時間・ 終了時間	録画開始時間および録画終了時間を変更できます。 決定ボタンを押すと時刻入力画面が開きます。 リモコンの数字ボタンまたは ◀/▶ ボタンで時刻を入力します。 
繰り返し予約	同じ設定を自動的に繰り返して予約できます。 **１回** ／ **毎日** ／ **毎週月〜日** ／ **月〜金** ／ **月〜土** から選べます。 ◀/▶ ボタンで選んで決定ボタンを押します。 ※初期値は「1回」です。
予約モード	**録画予約** または **視聴予約** を選びます。 ◀/▶ ボタンで選んで決定ボタンを押します。
録画方法	**スカパー !HD 録画**（登録された対応録画機器で予約録画）または **アナログ録画**（DVD/HDD/VCR レコーダー）を選びます。 ◀/▶ ボタンで選んで決定ボタンを押します。
予約後動作	予約録画終了後の本機の動作を選びます。**使用しない**／**終了**／**視聴** を選びます。 ・**使用しない** に設定すると… 予約番組の終了後、本機は予約開始時と同じ状態になります。 （開始時オンの場合は終了時オン　開始時オフの場合は終了時オフ） ・**終了** に設定すると… 予約番組の終了後、本機の電源がオフになります。 ・**視聴** に設定すると… 予約番組の終了後、本機の電源をオンのままにします。
信号設定	決定ボタンを押すと別ウィンドウが開き、録画時の映像・音声・字幕の内容などを設定できます (➡次ページ)。 **ご注意** ・設定を変更しない場合、予約設定画面に表示されている設定内容のままで録画されます。

日時指定予約（手動予約）で録画予約する（つづき）

■信号設定（アナログ録画時の録画内容設定）

予約設定画面で信号設定を選んで決定ボタンを押すと、右の画面が表示されます。字幕や主・副音声など、録画時の映像・音声・字幕に関する内容を設定できます。



※ 設定できる内容は番組により異なります。
（選択できない項目は、その番組が字幕放送でない、二ヶ国語放送でないなど、対応していないために変更することができません。）

設定のしかた

各項目を▲ / ▼ボタンで選び、設定値を ◀/▶ ボタンで選ぶ
確定するには決定ボタンを押す

項　目	内容と設定のしかた
マルチビュー	マルチビューの放送時に選択できます。
映像	複数の映像がある場合に選択できます。
二重音声	二ヶ国語番組など二重音声番組のときに、聞きたい音声を選べます。 「主 / 副」、「主」、「副」のいずれかを選びます。
音声	複数の音声がある場合、言語を選択できます。
字幕	字幕放送の場合に選択できます。 「オン」または「オフ」のいずれかを選びます。
文字スーパー	文字スーパーの表示言語を選べます。 「日本語優先」、「外国語優先」、「表示しない」のいずれかを選びます。

ご注意

- 放送内容の変更により、設定した通りに録画できない場合があります。
- 放送局側で映像内に記録している字幕は表示を消去することはできません。

ペイ・パー・ビュー（PPV）番組を録画予約する

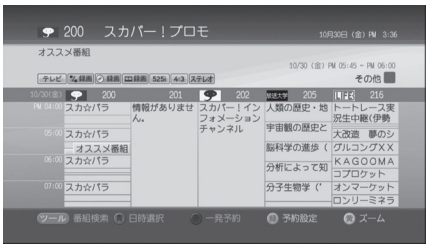
番組表からペイ・パー・ビュー（PPV）番組を録画予約できます。

1 **番組表ボタンを押す**

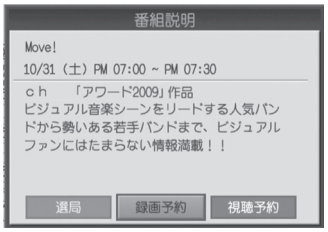


2 **番組を選んで、番組説明ボタンを押す**





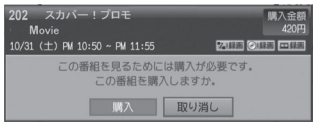
3 番組説明が表示され、番組に関する詳しい情報を見ることができます。



録画するには「録画予約」を選んで決定ボタンを押す



4 購入意思を確認する画面が表示されます。



「購入」を選んで決定ボタンを押す



お知らせ

- 予約が実行される前までは予約の取り消しが可能です。
  予約を取り消した場合はペイ・パー・ビュー料金は発生しません。

5 暗証番号入力画面が表示されます。



リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力する



お知らせ

- 購入制限の設定内容によっては暗証番号入力が不要な場合もあります。

6 予約設定画面が表示されます。

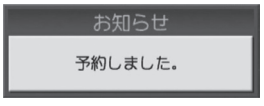


項　目	内　容
購入金額	その番組の購入金額が表示されます。
追加金額	有料の付加映像や付加音声がある場合、その金額が表示されます。

「決定」を選んで決定ボタンを押す



7 お知らせ画面が表示され、予約が登録されます。



「直接アナログ録画」の場合

録画機器を操作し、録画予約を設定してください。

ご注意

- 録画予約の際は、必ず番組表のコピー制御情報（付加信号情報）アイコンをご確認ください。
  アナログ録画禁止の番組は、録画予約しても録画が実行されません。
  ペイ・パー・ビュー（PPV）番組の場合、録画されずに課金のみが発生しますのでくれぐれもご注意ください。



「アナログ録画」可能アイコン

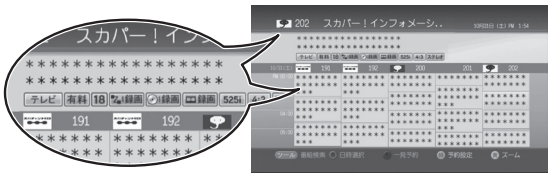


「アナログ録画」不可アイコン

※その他のコピー制御情報アイコンについては 108 ページをご覧ください。

視聴年齢制限が設定されている番組を録画予約する

本機の「視聴制限設定」で「タイトル制限」が設定されていると（➡ 103 ページ）、番組タイトルや番組名、番組情報などが＊＊＊＊＊＊＊＊と表示されます。

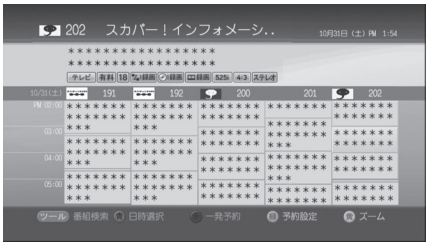


1 **番組表ボタンを押す**



2 **いずれかの番組を選んで、決定ボタンを押す**





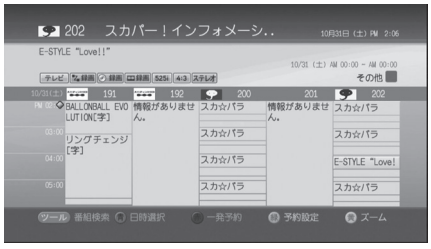
3 暗証番号を入力する画面が表示されます。



リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力する



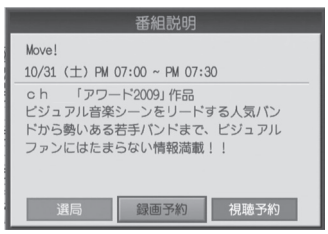
4 番組タイトルなどが読み取り可能になります。



録画する番組を選んで決定ボタンを押す



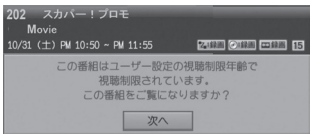
5 選んだ番組の番組説明が表示されます。



「録画予約」を選んで決定ボタンを押す



6 視聴意思を確認する画面が表示されます。



視聴する場合は「次へ」を選んで決定ボタンを押す



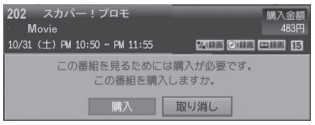
7 暗証番号を入力する画面が表示されます。



リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力する

8 ペイ・パー・ビュー番組以外の場合
次の手順 **9** に進みます。

ペイ・パー・ビュー番組の場合
下記の購入意思を確認する画面が表示されます。



購入する場合は「購入」を選んで決定ボタンを押す



9 予約設定画面が表示されますので予約操作を行います。

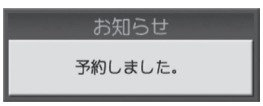


予約設定画面については「予約設定内容のみかた」（➡ 88 ページ）をご覧ください。

設定が終わったら決定ボタンを押す



10 お知らせ画面が表示され、予約が登録されます。



「直接アナログ録画」の場合
録画機器を操作し、録画予約を設定してください。

録画予約に関するその他の設定

録画する番組タイトルの挿入や番組開始時刻が変更になったときに録画開始時刻を修正して録画したり録画予約方法の各種設定をします。

1 メニューボタンを押し、◀▶ ボタンで「ユーザー設定」を選ぶ



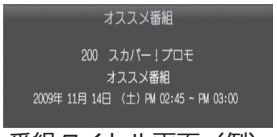
2 ▲▼ボタンで「予約設定」を選んで、決定ボタンを押す



3 ▲▼ ボタンで「予約方法の設定」を選び、決定ボタンを押す



4 「番組タイトル録画」



番組タイトル画面（例）

「する」を選ぶと、予約録画時に番組タイトル画面を挿入することができます。

※ アナログ録画の場合で、映像出力に接続された録画機器のみに挿入されます。



5 「開始時間の追従」

「する」を選ぶと、番組開始時間情報が変更された場合、変更された時間に合わせて予約視聴および予約録画ができます。



「しない」を選ぶと、番組開始時間情報が変更された場合、その番組の予約視聴および予約録画は取り消されます。

※ 次のような場合は、放送時間の変更に対応しません。
- 放送局が番組情報を変更せず、放送時間を変更したとき（番組表との不一致）
- 「直接アナログ録画」のとき
- 録画機器に重複する録画予約があるとき

6 戻る / ■ボタンを押す

設定内容が保存され、上位メニュー画面に戻ります。



予約を確認する

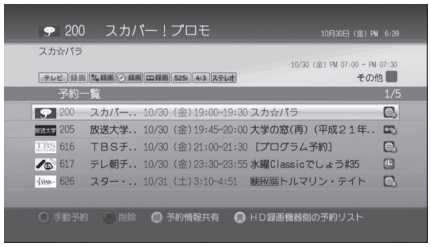
予約一覧には予約の詳細項目が表示されます。また予約一覧から予約の変更や予約番組の取り消しができます。

予約一覧で予約を確認する

1 **予約一覧ボタンを押す**



予約一覧が表示されます。



2 **設定した予約が登録されていることを確認する**

予約一覧には予約した番組の各種情報が表示されます。（下記「■予約一覧画面について」参照）

ご注意

- 録画予約の際は、必ず番組表のコピー制御情報（付加信号情報）アイコンをご確認ください。
  アナログ録画禁止の番組は、録画予約しても録画が実行されません。ペイ・パー・ビュー（PPV）番組の場合、録画されずに課金のみが発生しますのでくれぐれもご注意ください。



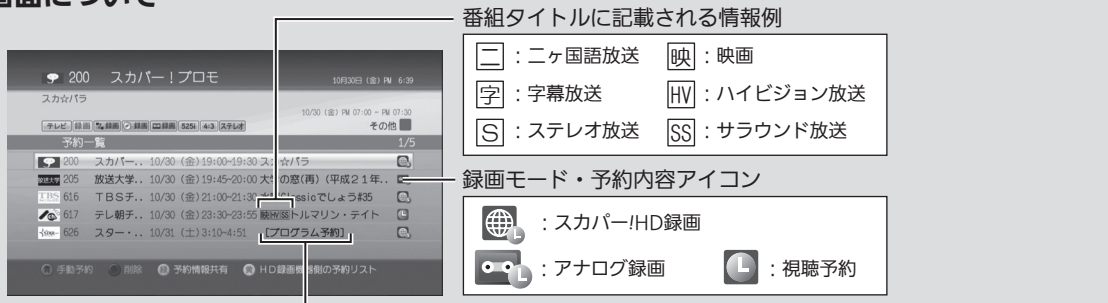
「アナログ録画」可能アイコン



「アナログ録画」不可アイコン

※その他のコピー制御情報アイコンについては 108 ページをご覧ください。

■予約一覧画面について

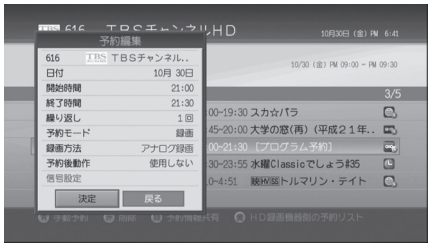


予約を編集する

予約内容を編集したい番組を選んで決定ボタンを押す



予約編集画面が表示されます。



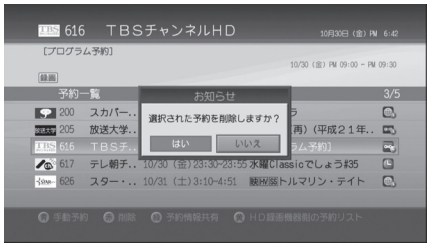
（設定のしかたは「予約設定画面で設定できる項目」➡ 90 ページ）

予約を取り消す

1 **予約を取り消したい番組を選んで赤ボタン［削除］を押す**



確認画面が表示されます。



2 **「はい」を選んで決定ボタンを押す**



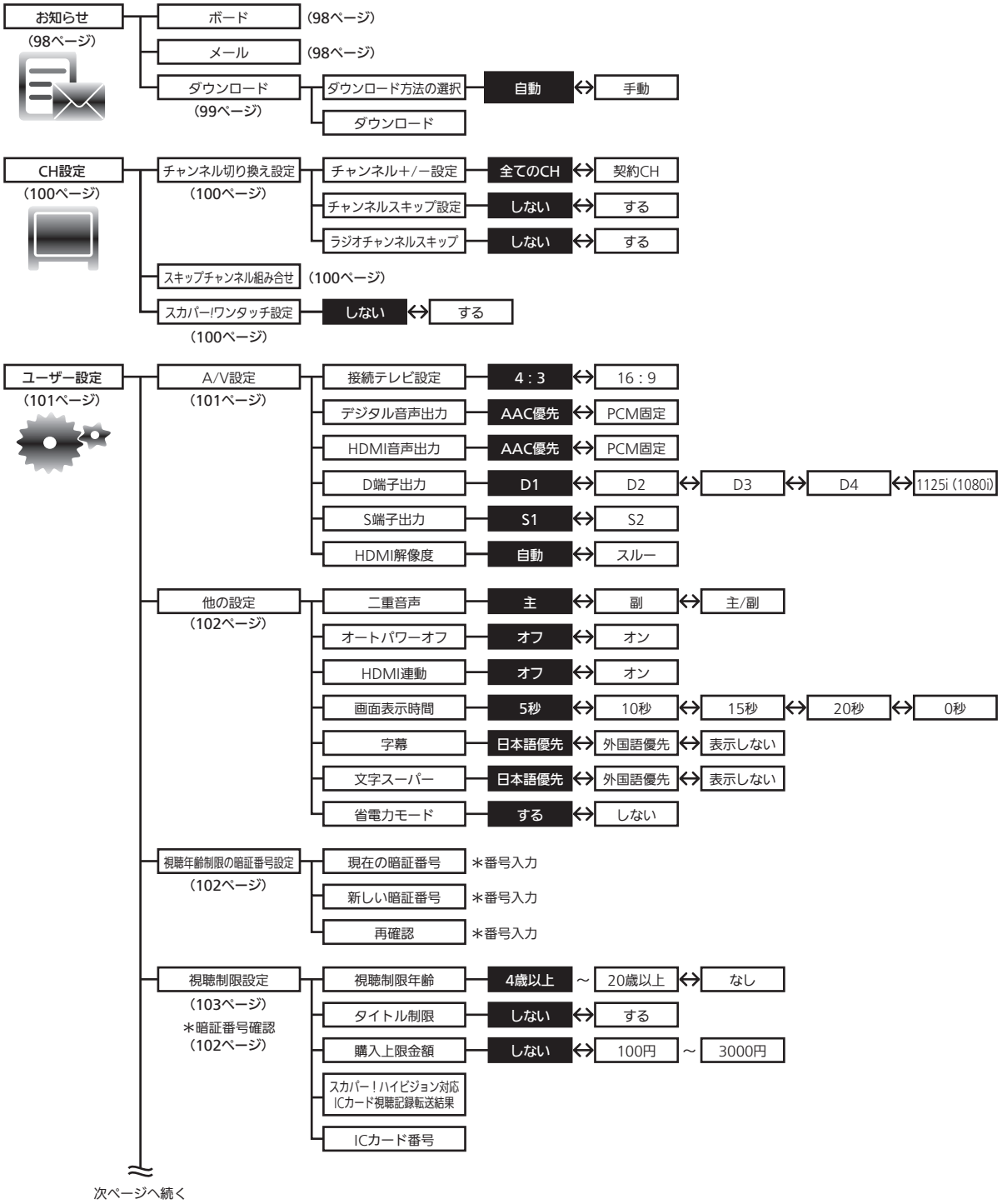
予約が取り消されます。

「直接アナログ録画」の場合

録画機器を操作し、録画予約を設定してください。

メニューについて

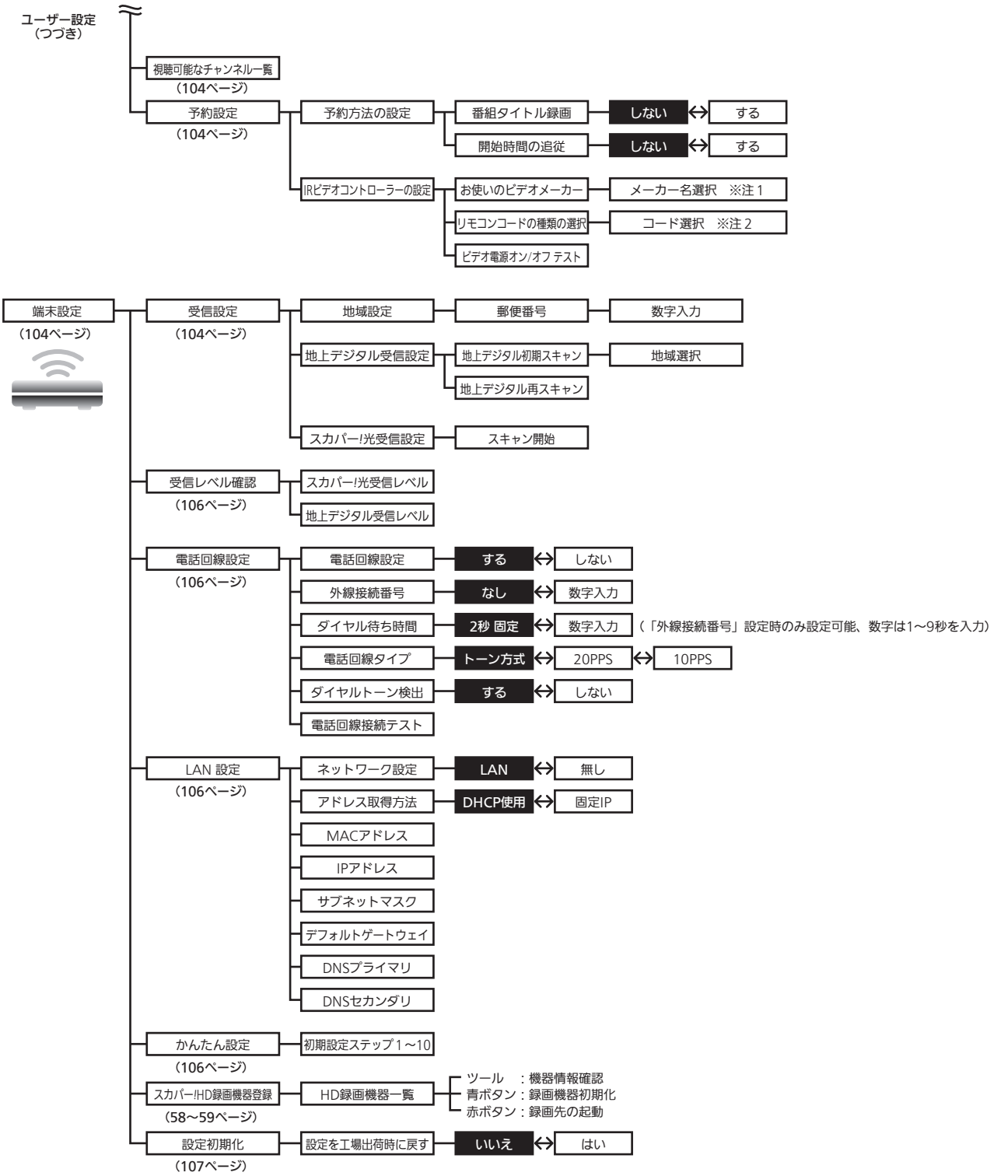
メニュー一覧



※注 1：パナソニック（松下）、日立、東芝、シャープ、JVC（ビクター）、ソニー、三菱、サンヨー、NEC、パイオニア、フィリップス、富士通ゼネラル、アイワ、コルティナ、フナイ

※注 2：ビデオ 1 〜ビデオ 6、DVDR1 〜 DVDR7

メニュー画面から設定する内容の一覧です。（■は工場出荷時設定値です。）
メニューはリモコンの**メニュー**ボタンを押すと表示されます。



お知らせ

メニューボタンを押し、画面左上の「お知らせ」を選びます。

※ ボードとメールはリモコンのお知らせボタンを押しても見ることができます。

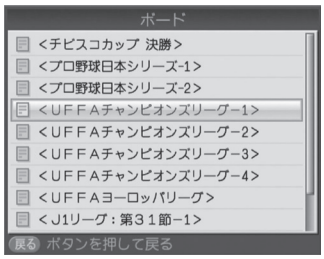
ボード

視聴者へのお知らせが表示されます。
ボードはすべての視聴者に共通したお知らせです。

1 **▼ ボタンで「ボード」を選び、決定ボタンを押す。**



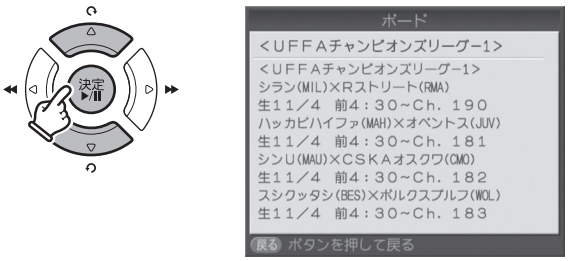
2 **ボードが一覧表示される。**



新しい情報がない場合は画面に
“ボードはありません”と表示されます。

3 **▲▼ ボタンで確認したいボードを選び、決定ボタンを押す。**

選択したボードの内容が表示されます。
次へボタンを押すと次のページが開きます。



4 **終了するには戻る / ■ボタンを押す。**

メニュー画面に戻ります。



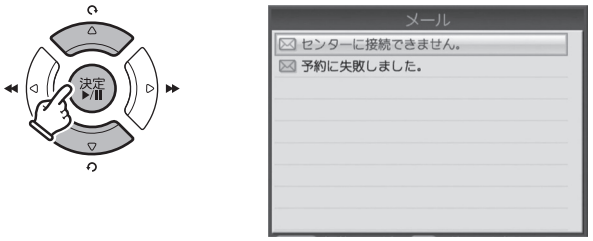
メール

スカパー！光から視聴者に送られるメールを確認することができます。新着メールが届くと本機前面の「メール」ランプが点灯します。

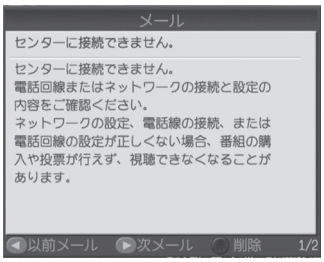
1 **▼ ボタンを押し、「メール」を選んで決定ボタンを押す。**



2 **表示されたメール一覧から ▲▼ ボタンで確認したいメールを選び、決定ボタンを押す。**



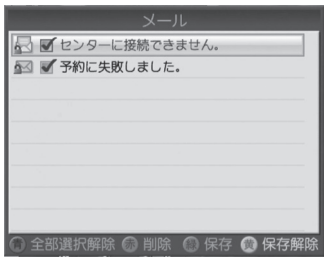
選択したメールの内容が表示されます。



3 **編集モードでメールを管理する。**

戻る / ■ボタンを押して手順 2 の画面に戻り、ツールボタンを押す。





青ボタン：
押すとメールが全選択されます。
選択されたメールにはチェックマーク（✓）が付きます。
もう一度押すと全選択が解除されます（チェックマークが消えます）。

赤ボタン： 選択したメールを削除します。

緑ボタン： 選択したメールを保存します。

黄ボタン： 選択したメールの保存を解除します。

4 **終了するには戻る / ■ボタンを押す。**

メニュー画面に戻ります。



ご注意
メールは 30 通まで受信されます。20 通まで保存指定できます。保存指定のないメールは古い順に新着メールで上書きされます。
電源を切っても、メールは保存されます。ただし、IC カードを他の IC カードと入れ換えた場合は保存指定の有無に関わらず、すべてのメールが消去されますのでご注意ください。

ダウンロード

スカパー！光サービスから送られる信号をダウンロードして本機内部のソフトウェアを入れ替えることで、本機のソフトウェアを最新の状態にすることができます。通常は自動的にダウンロードされます。

※ 本機は自動的にダウンロードを行うため、視聴時以外は本機の電源を「オフ」することをお勧めします。ただし電源コードは抜かないでください。

＜ダウンロード時の注意事項＞

■ ダウンロード中にデータ受信ができない場合は、再度ダウンロードを行ってください。

■ ダウンロードには約 15 分あるいはそれ以上の時間がかかります。

■ ダウンロード中はすべての操作は行えません。

■ ダウンロード中に IC カード挿入口のふたを開けたり、電源が切れた場合、ダウンロードが中止されます。

■ ダウンロード中に予約した番組が始まると、予約は取り消されます。

メールでダウンロードに関するメッセージがある場合には、注意事項をよく読んで次のようにダウンロードを行ってください。

ご注意
毎日 24 時間電源「オン」の状態では自動ダウンロードができません。その場合は手動でダウンロードを行ってください。

ステータス番号について



画面下部に表示されるステータス番号は、本機の状態を番号で表したものです。故障などでスカパー！光カスタマーセンターにお問い合わせになる際、この番号が必要となります。

手動でダウンロードを行う

1 **▼ ボタンを押して「ダウンロード」を選び、決定ボタンを押す。**

ダウンロード方式の選択が表示されます。
工場出荷の状態では自動になっています。

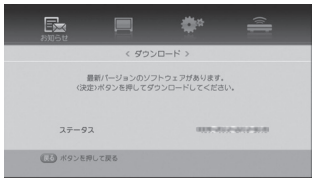


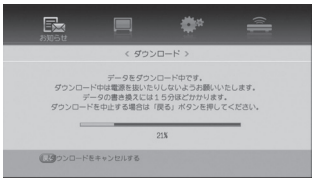
2 **◀▶ ボタンで「手動」を選ぶ。**

「手動」に設定した場合のみ「ダウンロード」を選択できます。
決定ボタンを押すと実行できます。



3 **最新バージョンのソフトウェアが存在し、それをダウンロードする場合は、▼ ボタンを押し、決定ボタンを押す。**





新しいソフトウェアのダウンロードが始まります。
ダウンロードが始まると 15 分ほどかかります。
中止する場合は**戻る / ■**ボタンを押してください。

※ ダウンロードに失敗した場合は、本手順を再度手順 1 からやり直してください。
※ 本機を最新の状態でお使いいただくため、通常は設定を「自動」にしておいてください。

CH 設定

このメニューでは、**チャンネル＋ / ー**ボタンで番組を選ぶ際、不要なチャンネルをスキップさせる「チャンネル切り換え設定」と「スキップチャンネル組み合せ」の設定が行えます。

CH 設定メニューを表示する

メニューボタンを押し、◀▶ ボタンで「CH 設定」を選びます。



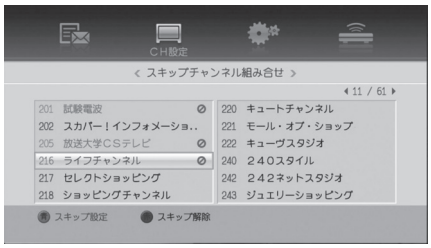
以下の 3 項目の設定ができます。

■ チャンネル切り換え設定



設定の詳細については 45 ページをご覧ください。

■ スキップチャンネル組み合せ



設定の詳細については 46 ページをご覧ください。

■ スカパー！ワンタッチ設定



設定の詳細については 46 ページをご覧ください。

ユーザー設定

メニューボタンを押し、◀▶ ボタンで「ユーザー設定」を選びます。

A/V 設定・他の設定のしかた

音声および画面と言語の設定をお使いの機器やお好みに合わせて変えることができます。

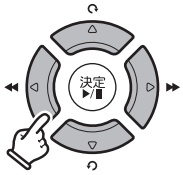
1 **▼ ボタンを押して「A/V 設定」または「他の設定」を選び、決定ボタンを押す。**

表示される画面および音声、接続端子の設定などができます。
（詳細については各項目をご覧ください。）





2 **表示された項目を▲▼で選び ◀▶ ボタンで設定内容を変更する。**



3 **項目を設定したら、戻る / ■ボタンを押す。**



設定内容が保存され「ユーザー設定」メニューへ戻ります。

■ A/V 設定の種類



接続テレビ設定
初期設定は「4:3」です。
接続しているテレビの画面の縦横比に合わせて「4:3」または「16:9」のいずれかに設定します。

デジタル音声出力・HDMI 音声出力
AAC 優先:　AAC 優先で出力します。
PCM 固定:　PCM 固定で出力します。

ご参考

- AAC（Advanced Audio Coding）とは、デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式で、音声符号化の規格のひとつです。高圧縮で CD（コンパクトディスク）並みの音質を実現します。
- PCM（Pulse Code Modulation）とは、アナログ音声をデジタル音声に変換する方式です。手軽にデジタル音声が楽しめます。

D 端子出力
接続するテレビの D 映像入力に合わせて▲▼ ボタンで D1/D2/D3/D4/1125i の中から選択し（設定の詳細は 18 ページ参照）、**決定**ボタンを押します。
設定終了後、テレビが正しく映るか確認してください。正しく映らない場合は、再度 D 端子出力などの設定を行ってください。
※ テレビの画面設定もありますのでご注意ください。
※ 本機を HDMI ケーブルで接続している場合、D 端子から映像信号は出力されません。

S 端子出力
接続するテレビに合わせて「S1」または「S2」に設定します。

HDMI 解像度
「自動」または「スルー」に設定できます。

■他の設定



二重音声
二ヶ国語番組など二重音声番組のときに、聞きたい音声を選べます。
「主 / 副」、「主」、「副」のいずれかを選びます。

番組の視聴中にもリモコンで選ぶことができます。

オートパワーオフ
設定が「オン」のとき、無操作の状態が 3 時間を過ぎると自動的に本機の電源が切れ、消費電力を抑えることができます。
※ 電源が切れる5分前と1分前にメッセージが表示されます。視聴を継続する場合はいずれかのボタンを押してください。

HDMI 連動
HDMI 接続機器と連動して操作が行えます（一部機種には対応しておりません）。設定にしたがって本機や接続機器の電源オン・オフなどに連動します。
「オン」または「オフ」に設定します。

画面表示時間
チャンネル切り換え後に表示される、番組タイトルとチャンネル番号の画面表示時間を 5, 10, 20 秒のいずれかに設定することができます。
時間を「0」に設定した場合は、チャンネル切り換え後に番組タイトルとチャンネル番号を表示しません。

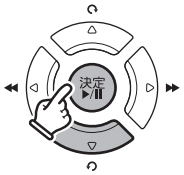
字幕／文字スーパー
「日本語優先」、「外国語優先」または「表示しない」に設定します。
※ 字幕は**字幕**ボタンでも「オン」「オフ」できます。

省電力モード
スタンバイ時の内部動作を変更します。「しない」に設定すると、スタンバイ時に電源オンされてから画面が表示されるまでの時間を最小限にします。

視聴年齢制限の暗証番号設定

ペイ・パー・ビューの購入および視聴年齢制限設定の際に入力する暗証番号を設定します。

1 **▼ ボタンを押して「視聴年齢制限の暗証番号設定」を選び、決定ボタンを押す。**





2 **現在設定されている暗証番号を入力する。**

最初の暗証番号は、初期設定時に入力した番号です。



3 **新しい暗証番号を入力し、再確認のため、もう一度入力してください。**
暗証番号は４桁の数字のみ有効となります。

ご注意
設定した暗証番号は、視聴年齢制限番組とペイ・パー・ビュー番組を購入するために必要です。暗証番号を忘れないようご注意ください。暗証番号はメモしておいてください。
暗証番号を忘れた場合は、カスタマーセンターまで暗証番号の解除をお申し込みください（別途手数料がかかります）。
解除後新しい暗証番号の設定が可能になります。

4 **戻る / ■ボタンを押す。**

メニュー画面に戻ります。



視聴制限の設定および購入合計額の表示

スカパー!光

ペイ・パー・ビュー購入時に、購入額や視聴年齢の制限などを設定します。また、現在までのペイ・パー・ビュー購入合計金額および IC カード番号を確認することができます。

1 ▼ボタンを押して「視聴制限設定」を選び、決定ボタンを押す。



2 リモコンの数字キーで暗証番号を入力する。



3 以下の各項目を設定する。



■ 視聴制限年齢

視聴年齢制限のある番組を選んだとき、その番組の年齢制限が設定した年齢以上の場合には、暗証番号の入力が必要になります。

制限なし、または4歳から 20 歳までの制限が設定可能です。
◀▶ ボタンで設定します。

■ タイトル制限

タイトル制限を「する」に設定すると、視聴可能年齢を超える番組の場合に、番組表や画面表示などの番組タイトルおよび番組説明の内容が＊＊＊＊＊の形で表示され、読み取れなくなります。

例）番組表での表示例



■ 購入上限金額

制限金額以上のペイ・パー・ビュー番組を購入する場合に暗証番号が必要になります。

100 円～ 3000 円まで 100 円単位で設定できます。
◀▶ ボタンで設定します。

■ スカパー！ハイビジョン対応 IC カード 視聴記録転送結果

決定ボタンを押すと最近の視聴記録の転送日時が表示されます。電話回線あるいはインターネット回線が接続されていない場合は、通信できなかった日時が表示されます。

※ 通信ができないとペイ・パー・ビュー番組の購入ができません。回線の接続と設定を確認した後、**決定**ボタンを押して［送信］をしてください。送信が成功すると以下のような送信日時が表示されます。

回線接続を確認して送信しても［番組の購入記録を送信できませんでした］というメッセージがでる場合はカスタマーセンターへお問合せください。

4 戻る / ■ボタンを押す。



設定内容が保存され、
上位メニューへ戻ります。

ご注意

画面下に表示されているペイ・パー・ビュー購入合計額は当月分のペイ・パー・ビュー購入合計額です。
当月分のペイ・パー・ビュー購入合計額とスカパー！光から告知される金額とは、精算時点により違いが発生する場合もあります。ペイ・パー・ビュー購入合計額は、当月分の番組購入額の参考としてご利用ください。

視聴可能なチャンネル一覧 スカパー!光

現在視聴可能なチャンネルの一覧が表示されます。

※ ペイ・パー・ビューのチャンネルおよび一部の無料チャンネルは表示されません。
※ ご契約内容とは異なる場合があります。

▼ ボタンを押して「視聴可能なチャンネル一覧」を選び、決定ボタンを押す。



視聴可能なチャンネルの一覧を見ることができます。



◀▶ ボタンでページを切り換えることができます。

予約設定

予約に関する各種設定と、IR ビデオコントローラーの設定を行います。



■ 予約方法の設定

設定の詳細については 74, 94 ページをご覧ください。

■ IR ビデオコントローラーの設定

設定の詳細については 84 ページをご覧ください。

端末設定



本機の各受信機能を設定します。
メニューボタンを押し、◀▶ ボタンで「端末設定」を選びます。

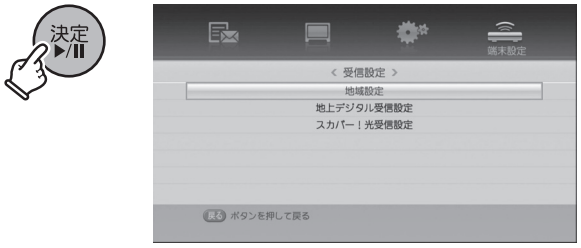
受信設定

受信設定には「地域設定」「地上デジタル受信設定」「スカパー！光受信設定」があります。

1 メニュー画面の端末設定から受信設定を選び、決定ボタンを押す。



2 受信設定の各項目を▲▼で選び、決定ボタンを押す。



以下の各項目を設定します。

■ 地域設定

お住まいの地域の郵便番号を設定します。

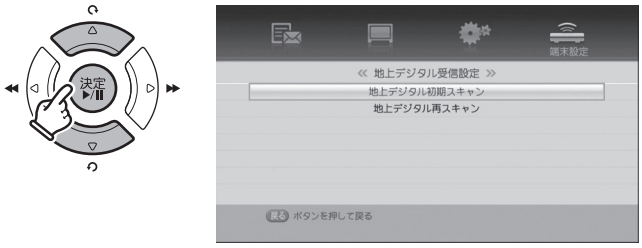
◀▶ ボタンで地域を、数字ボタンで郵便番号を入力し、決定ボタンを押す。



■ 地上デジタル受信設定

お住まいの地域の地上デジタル放送を受信するため、チャンネルスキャンを行います。
初期スキャンと再スキャンがあります。

1 「地上デジタル初期スキャン」または「地上デジタル再スキャン」を選択し、決定ボタンを押す。



「地上デジタル初期スキャン」ではお住まいの地域を選択します。工場出荷時は東京になっています。お住まいの都道府県に合わせないと正しく受信できません。

2 ◀▶ ボタンで地域を選択後、▼ボタンで「スキャン開始」を選択し、決定ボタンを押す。



お住まいの地域で放送されているチャンネルをスキャンします。
スキャンが完了するまで数分かかります。



スキャンが完了するとその地域で受信できるチャンネル数を表示します。



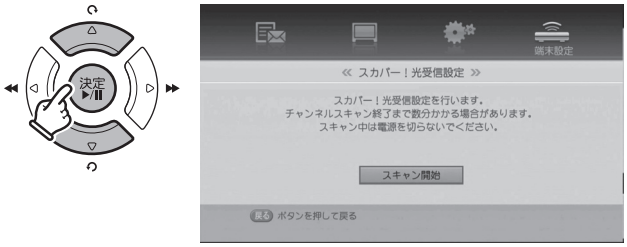
■ スカパー！光受信設定

スカパー！光の放送を受信するため、チャンネルスキャンを行います。

1 「スカパー！光受信設定」を選択し、決定ボタンを押す。



2 「スキャン開始」が選ばれているので、そのまま決定ボタンを押す。



スカパー！光のチャンネルをスキャンします。
スキャンが完了するまで数分かかります。

スキャンが完了すると受信しているサービス名と受信レベルを表示します。



設定前に受信していたチャンネルのサービス名とそのレベルが表示されています。
チャンネルによりサービス名は PerfecTV! サービス SKY サービス、スカパー !HD サービスが確認できます。

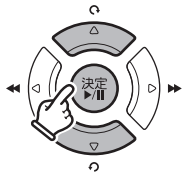
LAN 設定

インターネット環境に接続するための設定を行います。
設定の詳細については「LAN 設定」（➡ 42 ページ）をご覧ください。

かんたん設定

工場出荷時（最初に電源を入れたとき）と同じ設定をやり直すことができます。

「かんたん設定」を選んで決定ボタンを押す。





下記①～⑩の各項目を順番に設定していきます。
各設定の詳細については「初期設定をする」（➡ 17 ～ 23 ページ）をご覧ください。

① A/V 設定

「初期設定をする」の① A/V 設定（➡ 17 ページ）を参照して設定を行ってください。

② 初期設定

表示される内容を確認し、次に進んでください。

③ 視聴制限設定

「初期設定をする」の③暗証番号設定（➡ 19 ページ）を参照して設定を行ってください。

④ 地域設定

「初期設定をする」の④地域設定（➡ 19 ページ）を参照して設定を行ってください。

⑤ 地上デジタル受信設定

「初期設定をする」の⑤地上デジタル受信設定（➡ 19 ページ）を参照して設定を行ってください。

⑥ 地上デジタル受信状況確認

チャンネルスキャンによって受信した地上デジタル放送の受信状態を確認できます。

⑦ スカパー！光受信設定

「初期設定をする」の⑦スカパー！光受信設定（➡ 20 ページ）を参照して設定を行ってください。

⑧ スカパー！光受信レベル確認

「⑦スカパー！光受信設定」（➡ 20 ページ）で受信しているサービス名と受信レベルを表示します。

⑨ LAN 設定

「初期設定をする」の⑧ LAN 設定（➡ 21 ページ）を参照して設定を行ってください。

⑩ 電話回線設定

「初期設定をする」の⑨電話回線設定（➡ 22 ページ）を参照して設定を行ってください。

「スカパー !HD 録画」対応録画機器設定

「②本機を設定する － 1）本機に対応録画機器を登録する」（➡ 58 ～ 59 ページ）をご覧ください。

設定初期化

受信設定とチャンネルリストの設定、ユーザー設定などの各種設定を購入時の設定に戻します。

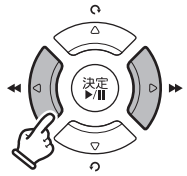
ご注意

以下の設定を工場出荷時の状態に戻します。

- チャンネル切り換え設定
- スキップチャンネル組み合せ
- ワンタッチ設定（数字ボタンの登録設定）
- お好みチャンネル
- A/V 設定
- 受信設定
- 電話回線設定
- LAN 設定
- オートパワーオフ
- 予約方法の設定
- IR ビデオコントローラーの設定
- 予約番組
- メール
- サウンドナビ設定
- サウンドナビ曲名

設定を初期化しても視聴制限設定値は変わりません。
また視聴制限のための暗証番号も初期化されません。

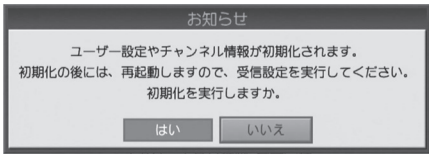
1 **メニューボタンを押し、◀▶ ボタンで「端末設定」を選ぶ。**



2 **▼ ボタンで「設定初期化」を選ぶ。**



3 **初期化確認のメッセージが表示されます。**



初期化される内容については上記「ご注意」をご覧ください。

4 **「はい」を選び、決定ボタンを押す。**



設定初期化をせずに上位メニューへ戻りたいときは、「いいえ」を選ぶかリモコンの**戻る / ■**ボタンを押してください。

その他

「スカパー !HD 録画」録画可能時間のめやす

・「スカパー ! HD 録画」録画可能時間の目安です。録画時間を保証するものではありません。
・「スカパー ! HD 録画」録画可能時間は、録画する番組により異なります。また同じ番組の場合でも、放送日時によって容量が異なる場合があります。
・「スカパー ! HD 録画」対応録画機器側で録画時間の残量を表示する場合、表示の残量と実際の残量は異なる場合があります。
・地上デジタル放送の録画については SP-HR250H のみに適用される録画可能時間目安です。

* 録画に使用可能な領域です。

* 録画機器側 HDD 容量 / 受信機側受信番組	2.0TB	1.5TB	1.0TB	500GB
スカパー ! 光 ハイビジョン番組	約 480 時間 （約 260 時間～約 600 時間）	約 360 時間 （約 195 時間～約 450 時間）	約 240 時間 （約 130 時間～約 300 時間）	約 120 時間 （約 65 時間～約 150 時間）
スカパー ! 光 標準画質番組	約 820 時間 （約 520 時間～約 1580 時間）	約 615 時間 （約 390 時間～約 1185 時間）	約 410 時間 （約 260 時間～約 790 時間）	約 205 時間 約 130 時間～約 395 時間）
スカパー ! 3D 番組	約 300 時間	約 225 時間	約 150 時間	約 75 時間
地上デジタル放送 （SP-HR250H 利用時）	約 250 時間	約 188 時間	約 125 時間	約 62 時間

補　足

著作権保護番組（コピーガード）について

本機では著作権保護のためのコピー世代管理信号に基づいて、放送されている番組に付加されているコピーフリー、コピーワンス、コピー禁止の各信号を出力しています。光デジタル出力端子のデジタルオーディオにも同様の信号が番組ごとに出力されています。

コピーワンスの付いた信号は DVD/HDD レコーダーに 1 度記録された後、録画機のコピープロテクション機能により 2 度目のコピーはできません。

番組ごとのコピー制限は番組表や番組説明画面などに  、  などのアイコンで表示されています。

※  の番組を DVD に録画するときは CPRM 対応と書かれた DVD ディスクをご使用ください。CPRM 対応でない DVD-R/RW、RAM ディスクには録画できません。

コピー世代管理情報アイコン一覧

番組により、番組表や番組説明画面、ペイ・パー・ビュー画面などに下記のようなコピー世代管理のアイコンが表示されます。

	1 世代のみ録画（コピー）可能
	録画（コピー）禁止

DTCP-IP について

本機は著作権保護に関する規格「DTCP-IP」に対応しています。DTCP-IP（Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol）は、ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護データを配信するための規格です。この規格に対応することにより、著作権保護付データをホームネットワーク上で扱うことができます。またホームネットワーク外へのデータ伝送を禁止することで、著作権保護付データを保護します。

アイコンについて

番組表の番組タイトル部に表示されるコピー制御情報（付加信号情報）アイコンとして下表のものがあります。

アイコン	該当する放送番組	録画方法	該当する録画機器	録画可否	録画後の取り扱い
	コピーワンスに設定されている放送番組	「スカパー ! HD 録画」	「スカパー !HD 録画」対応録画機器	録画できる	ムーブ（移動）のみ可能で、コピーできません ※録画後にディスクなどへダビングすると HDD の番組は消去されます。
	コピーフリーに設定されている放送番組			録画できる	何度でもコピーできる
	デジタルコピー禁止に設定されている放送番組			録画できない	―
	コピーワンスに設定されている放送番組	「アナログ録画」	デジタル録画機器（HDD レコーダなど、CGMS-A 対応機器）	録画できる	ムーブ（移動）のみ可能で、コピーできません ※録画後にディスクなどへダビングすると HDD の番組は消去されます。
	コピーフリーに設定されている放送番組			録画できる	何度でもコピーできる
	デジタルコピー禁止に設定されている放送番組			録画できない	―
	アナログコピー可に設定されている放送番組	「アナログ録画」	アナログ録画機器（VHS デッキなど、マクロビジョンのみ対応機器）	録画できる	何度でもコピーできる
	アナログコピー不可に設定されている放送番組			録画できない	―

故障かな？と思ったら

スカパー！カスタマーセンター（スカパー！光窓口）
電話：**0120-818-666**
※2022年6月変更

受付時間：10:00 ～ 20:00 ＜年中無休＞
（電話番号はお間違いのないようにお願いします。）

修理を依頼する前に、次の事項をもう一度確認してください。
また、まれに本体の操作ができなくなっている場合がありますので、その際は**リセットボタンを押して本機をリセットしてください。**「リセットボタンについて」(➡ 118 ページ)
それでも正常に動作しない場合は、アフターサービス（➡ 119 ページ）の問診票の内容をご確認のうえ、スカパー！光カスタマーセンターまでお問合せください。

スカパー！光

症　状	確認・対処のしかた	参照ページ
信号が受信できない	・P001 信号を受信できません。と表示されている場合は、ケーブルが正しく接続されていることを確認した後、スカパー！光受信設定を行ってください。	105
画面が映らない	・チューナー前面の緑色の電源ランプ / スカパーランプが点灯し、チャンネル番号を表示していますか？	—
	・受信設定は正しいですか？	104 ～ 105
	・テレビの明暗レベルは適正ですか？	—
	・ビデオを経由してテレビに接続している場合はビデオの入力および電源を確認してください。	—
	・リセットボタンを押してください。	118
	・D 映像入力端子で接続した場合に画面に何も映らなくなる場合があります。この場合は映像・音声コードを接続し、「D 端子出力」設定を正しく設定してください。	18
番組の画質が悪く、音声が聞こえない	・チューナーのそばに携帯電話や電子レンジを置かないでください。	—
音声がよく聞こえない	・テレビの音量を確認してください。	—
	・テレビが消音状態になっていないか確認してください。	—
	・音声の調整はリモコンをテレビに向けて操作してください。	—
	・二重音声の番組場合、副音声や主 / 副音声を選択していないか確認してください。	33
	・リセットボタンを押してください。	118
スカパー！光 IC カードのアクセスができない	・スカパー！光 IC カードが正しく差し込んであるか確認し、再度正しく差し込み直してください。	16
	・症状が改善されず、「IC カードに不具合があります」と表示される場合は、スカパー！光カスタマーセンターへご連絡ください。	裏表紙
	・本機とスカパー！光 IC カードはペアリングされています。付属のカード以外では契約チャンネルを見ることができません。	—
ペイ・パー・ビュー番組の購入ができない	・お使いの接続回線（電話回線またはインターネット回線）と本機が正しく接続されているか確認してください。	38 ～ 39, 41
	・電話回線の設定が正しいか確認してください。	40
	・お使いの電話回線環境によってはペイ・パー・ビュー（PPV）をご利用になれない場合があります。	—
	・リセットボタンを押してください。	118

地上デジタル放送

症　状	確認・対処のしかた		参照ページ
地上デジタル放送が受信できない、または番組の画質が悪く、音声が聞こえない	スカパー！光の同軸ケーブルからの受信の場合	・ケーブルの接続を確認してください。	―
		・コネクターのゆるみ、接触不良などがないか確認してください。	―
	アンテナからの受信の場合	・アンテナは地上デジタル放送対応の UHF アンテナですか？	―
		・UHF アンテナはお住まいの地域の放送局の方向に向いていますか？	―
		・風などで UHF アンテナの向きが変わっていませんか？	
		・近くに障害物がありませんか？	―
	ケーブルテレビ会社のケーブルで受信する場合	・パススルー方式で伝送されているかケーブル会社に確認してください。	―
地上デジタル放送の信号は受信しているが番組が見られない	・「地上デジタル受信設定」で、お住まいの地域が選択されていますか？		19
	・地上デジタル放送の視聴や録画には B-CAS カードが必要です。 B-CAS カードが正しく挿入されているか確認してください。		16

スカパー！光・地上デジタル放送共通

症　状	確認・対処のしかた	参照ページ
リモコンが正常に動かない	・リモコンの電池を確認してください。	―
	・リモコンを本機のリモコン受信部に向けて操作してください。 テレビの操作（音量など）はテレビの受信部に向けて操作してください。	―
	・リモコンでテレビの操作ができない場合は、リモコンの TV コード設定をもう一度確認してください。	24
	・リセットボタンを押してください。	118
電源が入らない、すぐ切れる	・電源コードが正しく差し込んであるか確認してください。	―
	・本機の電源スイッチが入っているか（電源ランプ:緑色）確認してください。	―
	・リセットボタンを押してください。	118
チューナー本体が熱い	・本体が動作している状態（電源ランプ：緑色）のときは本体が熱くなりますが､故障ではありません。番組を見終わったら電源を切ってください。（電源ランプ：赤色）	―
	・本機を密閉したスペースに収納したり、他の機器と重ねたりしないでください。必ず風通しのよい場所に設置してください。	118
字幕が消えない	・番組の中に組み込まれた字幕は消すことができません。	―
字幕が出ない	・字幕のない番組です。字幕がある番組は番組説明ボタンまたは画面表示ボタンを 2 度押したとき、字幕 のアイコンが表示されます。	34
ダビング 10 番組の録画ができない	・本機はハードディスクなどの録画機能を有しておりませんので、ダビング 10 機能には対応していません。	―
予約録画が正常にできない（スカパー！HD 録画、アナログ録画共通）	・予約録画時に停電などが発生したために正しく録画予約を実行できなかった可能性があります。「お知らせ」から「メール」を参照し、予約が実行されたかどうかを確認してください。	98
	・「予約設定」メニューの「開始時間の追従」が「しない」に設定されていたため、放送開始時間の変更で予約が取り消しになった可能性があります。「お知らせ」から「メール」を参照し、予約が実行されたかどうかを確認してください。	74, 94
<次ページへつづく>	・予約をした時点から放送番組が変更になったため、正しく録画されなかった可能性があります。「お知らせ」から「メール」を参照し、予約が実行されたかどうかを確認してください。	98

スカパー！光・地上デジタル放送共通 （つづき）

症　状	確認・対処のしかた	参照ページ
予約録画が正常にできない（スカパー !HD 録画、アナログ録画共通） <つづき>	・予約録画開始時にスカパー！光 IC カードが正しく挿入されていなかった可能性があります。「お知らせ」から「メール」を参照し、予約が実行されたかどうかを確認してください。	98
	・予約録画開始時の契約状態により、正しく録画されなかった可能性があります。「お知らせ」から「メール」を参照し、予約が実行されたかどうかを確認してください。	98
予約録画が正常にできない（アナログ録画）	・接続したビデオ /DVD レコーダーのメーカーとリモコンコードが正しく設定されているか確認してください。また「予約設定」メニューで IR ビデオコントローラーの設定を開き、ビデオ /DVD レコーダーのオン / オフが正常に動作するか確認してください。	84
	・IR ビデオコントローラーの固定が不十分だったり、設置位置が適切でないと正しく録画できない場合があります。しっかり固定されているか、設置位置が正しいか確認してください。	83
	・予約開始時はビデオ /DVD レコーダーの電源が「オフ」になっていないと正しく録画を開始できません。予約開始前にはビデオ /DVD レコーダーの電源を「オフ」にしてください。	—
	・ビデオテープが入っていない、DVD レコーダーのハードディスク容量に問題があるなどの場合は正しく録画できません。予約開始前にはビデオ / DVD レコーダーが録画可能な状態であることを確認してください。	—
予約録画が正常にできない（スカパー !HD 録画）	・予約開始時に対応録画機器の電源が入っていなかったため、スカパー !HD 録画動作を実行できなかった可能性があります。予約開始前に対応録画機器が録画可能な状態であることを確認してください。	—
	・予約開始時に対応録画機器の予約が重複し、スカパー !HD 録画動作を実行できなかった可能性があります。予約開始前に予約が重複していないことを確認してください。	—
	・予約開始時に LAN が正常に動作せず、スカパー !HD 録画動作を実行できなかった可能性があります。LAN ケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。	—
予約が正常にできない（スカパー !HD 録画）	・対応録画機器の電源がオフになっていると正しく予約できません。対応録画機器の電源をオンにして再度予約してください。	—
	・対応録画機器と本機が正常に接続できていないと正しく予約できません。LAN ケーブルの接続や対応録画機器の設定を確認してください。	—
	・対応録画機器に重複する予約があると正しく予約できない場合があります。対応録画機器の予約を確認・変更し、再度予約してください。	—
	・対応録画機器が異常状態になっている場合など、正しく予約できないことがあります。対応録画機器を再起動し、再度予約してください。	—
対応録画機器が正常に登録できない（スカパー !HD 録画）	・対応録画機器の電源がオフになっていると正しく登録できません。対応録画機器の電源をオンし、本機メニューの「HD 録画機器一覧」に表示されることを確認してから再度登録してください。	64
	・対応録画機器と正常に接続できていないと正しく登録できません。LAN ケーブルの接続や対応録画機器の設定を確認してください。	—
	・対応録画機器が異常状態になっている場合など、正しく登録できないことがあります。対応録画機器を再起動し、本機メニューの「HD 録画機器一覧」に表示されることを確認してから再度登録してください。	64
録画した番組が視聴できない（スカパー !HD 録画）	・対応録画機器の電源がオフになっていると正しく視聴できません。対応録画機器の電源をオンして再度確認してください。	—
	・対応録画機器と正常に接続できていないと正しく視聴できません。LAN ケーブルの接続を確認してください。	—
	・対応録画機器側に本機を登録していない、LAN の利用設定を行っていないなどの場合、正しく視聴できない場合があります。対応録画機器の取扱説明書をお読みになり再度設定を行ってください。	—
	・対応録画機器が異常状態になっている場合など、正しく視聴できないことがあります。対応録画機器を再起動してください。	—

表示メッセージ一覧

設定・予約・録画の際、画面に各種のメッセージが表示されます。原因と対処のしかたを参考にしてください。

※「スカパー !HD 録画」に関するメッセージコード一覧については「スカパー !HD 録画関連の表示メッセージ一覧」（➡ 114 ページ）をご覧ください。

画面に表示されるメッセージ	原因と対処のしかた
コード P001 信号を受信できません。 ケーブルの接続状況をご確認いただき、受信レベルを確認してください。	・本機背面のスカパー！光入力端子に、スカパー！光の同軸ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・リセットボタンを押しても復帰しない場合は「スカパー！光受信設定」を行ってください。
コード P003 IC カードが正しく挿入されていることを確認してください。	・スカパー！光 IC カードを入れてください。 ・一度抜いて奥まで差し込んでください。挿入時にはカードの向き、表裏に間違いがないか確認してください。
コード P004 このカードは使用できません。	・このカードは使用できません。 B-CAS カードとの挿し違い、あるいは他のカードを入れた可能性はありませんか？スカパー！光 IC カードを正しく挿入してください。
コード P005 視聴できません。IC カードを抜き差ししてください。	・スカパー！光 IC カードを抜き差ししてください。 復帰しない場合はスカパー！光カスタマーセンターにお問い合わせください。
コード P006 現在放送されていません。放送スケジュールを確認してください。	・このチャンネルは現在休止中です。 放送スケジュールを確認してください。
コード P007 このチャンネルはありません。	・別のチャンネルを選局して視聴してください。
IC カードに不具合が発生している可能性があります。 [＊＊＊＊＊＊]	・コンセントを抜いてスカパー！光 IC カードを抜き差ししてください。 復帰しない場合はスカパー！光カスタマーセンターへご連絡ください。
視聴条件によりご覧いただけません。 [＊＊＊＊＊＊]	・スカパー！光カスタマーセンターへご連絡ください。
この IC カードは使用できません。 [＊＊＊＊＊＊]	・スカパー！光カスタマーセンターへご連絡ください。
視聴条件により購入できません。 [＊＊＊＊＊＊]	・視聴条件により購入できません。 スカパー！光カスタマーセンターへご連絡ください。
購入できません。電話線接続、設定を確認の上、 IC カードを抜き差ししてください。 [＊＊＊＊＊＊]	・電話回線の接続・設定を確認の上、スカパー！光 IC カードを抜き差ししてください。
コード P009 センターに接続できませんでした。	・インターネットの接続、あるいは電話回線を確認してください。
コード P101 この IC カードは本機で使用できません。本機付属の IC カードをご使用ください。	・このカードは本機では使用できません。 本機に同梱されていたスカパー！光 IC カードをご使用ください。
コード P102 挿入された IC カードと本機の組み合わせではこの機能は使用できません。本機でご契約の IC カードをご使用ください。	・本機で契約されたスカパー！光 IC カードを挿入してください。
コード P103 ご契約の状態により本機の動作に制限がかかっています。カスタマーセンターまでご連絡ください。	・スカパー！光カスタマーセンターにお問い合わせください。
コード P104 本機の動作に制限がかかっています。IC カードを挿入するかカスタマーセンターまでご連絡ください。	・本機で契約されたスカパー！光 IC カードを挿入してください。 またはスカパー！光カスタマーセンターにお問い合わせください。

画面に表示されるメッセージ	原因と対処のしかた
視聴契約が確認できません。契約済みの場合は、カスタマーセンターへ連絡してください。 [＊＊＊＊＊＊]	・スカパー！光カスタマーセンターにお問合せください。
購入可能時間を過ぎたため購入できません。 [＊＊＊＊＊＊]	・購入可能時間を過ぎたため購入できません。
E100 B-CAS カードが正しく装着されていません。 カードを装着し直してください。	・B-CAS カードが正しく挿入されていません。 カードの裏表・前後に間違いないか確認してください。
E102 この B-CAS カードは使用できません。 正しい B-CAS カードを挿入してください。	・使用できない B-CAS カードが入っています。
E201 信号レベルが低下しています。	・同軸ケーブルやコネクタが接触不良の可能性があります。 同軸ケーブルの接続を確認してください。
E202 地上波デジタルの信号が受信できません。 アンテナ入力をご確認ください。	・地上デジタル放送の受信信号レベルが低すぎるか、同軸ケーブルが接続されていません。
E203 休止中またはこのチャンネルはありません。	・放送時間が終了しています。番組ガイドなどで放送時間をお確かめください。
E204 このチャンネルは存在しません。	・選んだチャンネルがありません。番組ガイドなどでチャンネルをお確かめください。
E210 この受信機ではこのチャンネルは受信できません。	・受信機の選んだチャンネルのサービスに対応しておりません。選局されたチャンネルとは異なるチャンネルを選局してください。
E301 センターに接続できませんでした。	・インターネットの接続、あるいは電話回線を確認してください。
E401 この受信機ではデータを表示できません。	・受信機の BML エンジンが、取得した BML ドキュメントのバージョンをサポートしておりません。現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、異なるチャンネルを選局してください。
E402 データの表示に失敗しました。	・コンテンツ再生中に実行エラーが発生しました。現在ご覧のチャンネルとは異なるチャンネルをいったん選局し、再びエラーが起こったデータ放送チャンネルを選局してみてください。
[おしらせ] チャンネルがありません。	・該当するチャンネルはありません。 他のチャンネルを選択してください。

「スカパー !HD 録画」関連の表示メッセージ一覧

	No.	画面に表示されるメッセージ	原因と対処のしかた
設定時のメッセージ類	1	現在設定されている HD 録画機器がみつかりません。HD 録画機器の状態を確認してから、再度実行してください。	・対応録画機器の電源を入れてください。 ・対応録画機器との接続を確認してください。 ・対応録画機器を再起動してください。
	2	HD 録画機器の変更に失敗しました。現在の HD 録画機器状態を確認し、再度設定してください。	・対応録画機の電源がオンになっているか、LAN ケーブルは接続されているか確認してください。 ・本機メニューの HD 録画機器一覧に録画機器名称が正しく表示されているか確認してください。 ・対応録画機器を再起動してください。
予約時のメッセージ類	3	予約に失敗しました。HD 録画機器の状態を確認してください。	・対応録画機器を再起動して再度予約してください。
	4	予約が重複しています。HD 録画機器の予約一覧を確認してください。	・対応録画機器の予約のうち、他の機器からの予約を取り消すか、予約時間の重なりを調整してください。
	5	予約変更に失敗しました。HD 録画機器の状態を確認してください。	・対応録画機器を再起動して再度予約の変更をしてみてください。
	6	HD 録画機器から応答がありません。	・対応録画機器の電源がオンになっているか、LAN ケーブルは接続されているか確認してください。 ・対応録画機器を再起動してください。
	7	予約情報の共有中に応答がなくなりました。HD 録画機器の接続確認をして再度実行してください。	・対応録画機器の電源、接続を確認してから、再び実行してください。 ・対応録画機器を再起動してください。
	8	HD 録画機器からの応答がありません。HD 録画機器の状態を確認してください。	・対応録画機の電源がオンになっているか、LAN ケーブルは接続されているか確認してください。 ・本機メニューの HD 録画機器一覧に録画機器名称が正しく表示されているか確認してください。
	9	HD 録画機器がみつかりません。HD 録画機器の状態を確認してから、再度予約をしてください。	・LAN ケーブルが正しく接続されているか確認後、再度予約をしてください。 ・対応録画機器の電源・設定を確認してください。

メールメッセージ一覧

予約や録画の際に問題が発生した場合は、本機からメールが発行されます。

予約ができなかったとき	
1	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 or アナログ録画 or 視聴予約 コード：○○ 予約開始時刻に地上デジタル放送チャンネルスキャンまたは ファームウェアダウンロードが行われていたため、予約を取り消しました。
2	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 or アナログ録画 or 視聴予約 コード：○○ 予約開始準備中に電源オフにされため、予約を停止しました。
3	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 or アナログ録画 or 視聴予約 コード：○○ 次のような原因が考えられます。 ・予約番組の録画条件に関する情報が変更された ・予約チャンネル情報が変更された ・予約チャンネルが存在していなかった
4	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー !HD 録画 or アナログ録画 or 視聴予約 コード：○○ 予約開始時刻の受信機状態により、予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・放送信号の受信レベル低下 ・受信設定不具合 ・停電
5	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー !HD 録画 or アナログ録画 or 視聴予約 コード：○○ ペイ・パー・ビュー番組が購入できなかったため、予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・IC カードが挿入されていない ・インターネットまたは電話回線に接続されていない
6	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 or アナログ録画 コード：○○ 次のような原因が考えられます。 ・予約番組の録画条件に関する情報が変更された ・予約チャンネル情報が変更された ・予約チャンネルが存在していなかった
7	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 or アナログ録画 or 視聴予約 コード：○○ 次のような原因が考えられます。 ・通電していなかった ・放送スケジュールが変更された
8	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 or アナログ録画 or 視聴予約 コード：○○ 放送スケジュール変更などの理由により、予約を取り消しました。
9	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 or アナログ録画 or 視聴予約 コード：○○ 次のような原因が考えられます。 ・IC カードカバーが完全に閉まっていなかった ・IC カードが正しく挿入されていなかった ・IC カードの異常
10	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 or アナログ録画 or 視聴予約 コード：○○ ペイ・パー・ビュー番組が購入できなかったため、録画予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・通電していなかった ・放送スケジュールが変更された
11	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） 手動予約 予約方式：スカパー *!*HD 録画 コード：○○ 予約開始時の条件により、予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・ペイ・パー・ビュー未購入の番組だった ・予約番組の録画条件に関する情報が変更された
12	予約を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］or 視聴予約 予約方式：スカパー *!*HD 録画　or アナログ録画 コード：○○ 予約開始時の番組が未契約またはペイ・パービュー未購入であったため、予約を取り消しました。

メールメッセージ一覧（つづき）

予約ができなかったとき（つづき）	
13	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 コード：○○ 録画開始時の条件により、予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・受信機の通信機能に異常があった ・録画機器から応答がなかった ・ネットワーク機器、通信に問題があった
14	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 コード：○○ 録画開始時の条件により、予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・放送信号の受信レベル低下 ・ネットワーク機器、通信に問題があった ・IC カードカバーが開けられた
15	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 コード：○○ 録画開始時の条件により、予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・ネットワーク上に録画機器が存在していなかった ・録画機器から応答がなかった ・ネットワーク機器、通信に問題があった
16	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 コード：○○ 録画開始時の条件により、予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・録画機器に他の予約が設定されていた ・録画機器から応答がなかった
17	番組延長に対応した予約録画ができませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］(タイトル名) 予約方式：スカパー *!*HD 録画 コード：○○ 録画中に番組が延長されましたが、録画機器の他の予約と重複したため、録画時間の延長ができませんでした。
22	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 コード：○○ 録画開始時の条件により、予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・放送信号の受信レベル低下 ・放送スケジュールが変更された ・IC カードカバーが開けられた
23	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 コード：○○ 録画開始時の条件により、予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・放送信号の受信レベル低下 ・ネットワーク機器、通信に問題があった ・放送スケジュールが変更された
24	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 or アナログ録画 コード：○○ 次のような原因が考えられます。 ・予約番組の録画条件に関する情報が変更された ・予約チャンネル情報が変更された ・予約チャンネルが存在していなかった
25	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 コード：○○ 録画開始時の条件により、ペイ・パー・ビュー番組が購入できなかったため、録画予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・ネットワーク上に録画機器が存在していなかった ・録画機器から応答がなかった ・ネットワーク機器、通信に問題があった
26	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー *!*HD 録画 コード：○○ 契約状況により、機能制限されていたため、予約を取り消しました。

27	予約録画を実行できませんでした。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー !HD 録画 コード：○○ 録画開始時の条件により、ペイ・パー・ビュー番組が購入できなかったため、録画予約を取り消しました。 次のような原因が考えられます。 ・予約番組の録画条件に関する情報が変更された ・ネットワーク機器、通信に問題があった

予約録画が停止したとき	
28	予約を停止しました。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー !HD 録画 or アナログ録画 or 視聴予約 コード：○○ 予約実行中に電源オフにされたため、予約を停止しました。
29	予約録画を停止しました。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー !HD 録画 コード：○○ 録画中の状態変化により、予約録画を停止しました。 次のような原因が考えられます。 ・放送信号の受信レベル低下 ・ネットワーク機器、通信に問題が生じた ・録画機器に問題が生じた
30	予約録画を停止しました。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー !HD 録画 コード：○○ スカパー !HD 録画の機能制限により、録画を停止しました。 次のような原因が考えられます。 ・録画中に視聴年齢制限情報が変化した ・録画中にコピー制御情報が変化した ・録画中に未契約またはペイ・パー・ビュー未購入の番組が出現した
31	予約を停止しました。 CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー !HD 録画 コード：○○ 予約実行中の視聴年齢制限情報により、予約を停止しました。 視聴制限年齢が設定されている場合、予約時に暗証番号入力がないときには視聴年齢制限付の番組は録画されません。

お知らせのあるとき	
32	お知らせ CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー !HD 録画 or アナログ録画 コード：○○ 次の予約録画開始準備のため、番組終了まで録画できなかった可能性があります。
33	お知らせ CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー !HD 録画 コード：○○ 録画中に問題が生じたため、録画が途切れた可能性があります。 次のような原因が考えられます。 ・放送信号の受信レベル低下 ・ネットワーク機器、通信に問題が生じた ・IC カードカバーが開けられた
34	お知らせ CH ○○○ ○○ / ○○（○）AM ○○：○○～ PM ○○：○○（○○分） ［プログラム予約］（タイトル名）or［手動予約］ 予約方式：スカパー !HD 録画 コード：○○ 録画中に通信異常があったため、録画された番組の再生時に映像乱れ等の問題がある可能性があります。
35	お知らせ ○○○○年　○月○日 新しいソフトウェアをダウンロードしました。 新しいソフトウェアの自動ダウンロードが完了しています。
36	センターに接続できません。 センターに接続できません。 電話回線またはネットワークの接続と設定の内容をご確認ください。 ネットワークの設定、電話線の接続、または電話回線の設定が正しくない場合、番組の購入や投票が行えず、視聴できなくなることがあります。

次の場合は故障ではありません

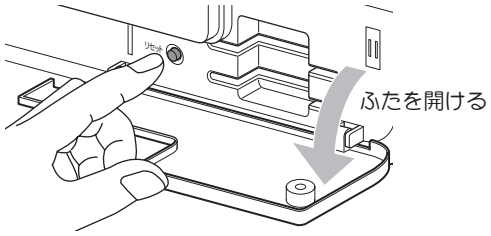
● 本体が動作している状態（電源ランプ：緑色）のときは本体が熱くなりますが、故障ではありません。番組を見終わったら、電源ボタンを押して電源を切ってください（電源ランプ：赤色）。

● 一部ダイヤル方式の電話の場合、本機が電話線を用いてセンターへ通信するときに電話機の呼び出し音が聞こえます。その場合は、本機に付属のテレホンカプラーではない、市販の電話回線切換器を使用してください。

- 「電話回線が接続中か正しく接続されていません。」という表示が出ているときは、「電話回線の接続方法」（➡ 38 ページ）および「電話回線の設定方法」（➡ 40 ページ）をご覧ください。
- ADSL アダプター、スプリッターとの接続についてのご不明な点は、各製品のメーカーへお問合せください。

リセットボタンについて

外部の電圧の異常や熱により、まれに本体の操作ができなくなる場合があります。機器が下記のような症状の場合、IC カード挿入口のふたを開けて、リセットボタンを押してください。
リセットボタンを押すと電源はオンのまま、いったん本体の表示部に boot と表示されテレビの画面が消えますが、約 30 秒後に元の画面に戻ります。
リセットボタンは不具合症状を正常に戻します。
受信設定、端末設定、番組予約、暗証番号などの項目はリセットされません。

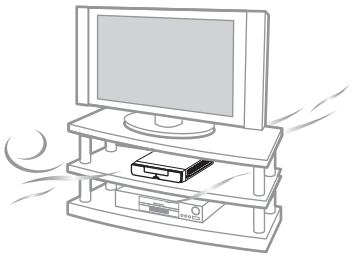


- 画面がとまる（フリーズ）。
- 画面が 2、3 秒止まる。
- リモコンの一部ボタンが利かない。
- テレビでは音量調整ができるのに本機のリモコンではできない。
- 時刻が止まったり正しい時刻と相当の差がある。
- 電源のオン、オフができない。
- ペイ・パー・ビューの請求が来ているにも関わらず、突然ペイ・パー・ビューが利用できなくなった。

本機の設置場所について

本機を設置する際は以下の点にご注意ください。

- 本機をオーディオラックやテレビ台の中に設置する場合は、温度が上昇しないよう風通しを良くしてください。
- ビデオや DVD レコーダーなどの上に本機を直接載せず、棚の上などに単独で設置してください。
- テレビ台裏側や両脇の通風孔が開いているか確認してください。
- 本機の両脇や上部にビデオテープなどを置かないでください。本機側面の放熱用の穴が密閉されると温度が上がり、動作不良の原因となります。



アフターサービス

製品に異常が生じた場合は、まず「故障かな?と思ったら」（➡ 109 ～ 111 ページ）をご覧いただき、故障かどうか点検してください。症状が改善されない場合は、スカパー！光カスタマーセンターまでご連絡ください。

スカパー！カスタマーセンター（スカパー！光窓口）

電話：**0120-818-666**

※2022年度6月変更

受付時間：10:00 ～ 20:00 ＜年中無休＞（電話番号はお間違いのないようにお願いします。）

製品の状態に異常がある場合、次の事項をご確認の上ご連絡ください。（* 印の事項は必ずご確認ください）

モデル名 *	SP-HR250H
故障症状 * （できるだけ詳しく）	
いつから *	
対象 CH	
メッセージコード	
ステータス番号 （※確認方法は下記をご覧ください）	
リセット	実施　・　未実施
スカパー！光 IC カード番号 * （16 桁）	１１０１　－　　－　　－
その他	お客様番号：（10 桁）
	製品シリアル番号： （製品底面に記載）

※ステータス番号を確認する方法は次のとおりです。

1. メニューボタンを押してメニュー画面にします。
2. ◀▶ ボタンで「お知らせ」を選択します。
3. 「ダウンロード」を選択すると、画面下段にステータス番号が表示されます。

以下の場合は、当社は責任を負いかねます。
本機の故障、誤動作、不具合あるいは受信障害や停電などの原因により放送や通信、視聴、録画などの機会を逃した為に生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アイコン一覧

番組情報

テレビ　テレビ放送の番組

ラジオ　ラジオ放送の番組

データ　データ放送の番組

+dテレビ　番組内容に連動したデータ放送を行っているテレビ番組

+dラジオ　番組内容に連動したデータ放送を行っているラジオ番組

dテレビ　番組とは別のデータ放送を行っているテレビ番組

dラジオ　番組とは別のデータ放送を行っているラジオ番組

ステレオ　ステレオ放送の番組

モノラル　モノラル放送の番組

主+副　二重音声信号のある番組（主＋副音声）

サラウンド　サラウンド放送の番組

有料　有料の番組

20　視聴年齢制限がある番組（数字は年齢を表します。）
※表示は 20 歳

付加信号情報

■ コピー制御情報

アナログ録画によるデジタル録画機器（HDD レコーダなど）への録画が

録画　できる番組

録画　できない番組

アナログ録画によるアナログ録画機器（VHS デッキなど）への録画が

録画　できる番組

録画　できない番組

「スカパー !HD 録画」が

録画　できる番組

録画　できない番組

※ コピー世代管理情報のアイコンについては 108 ページをご覧ください。

■ その他

マルチ信号　映像や音声信号の切り換えができる番組

字幕　字幕情報を含む番組

信号情報

16:9
4:3
番組の映像信号情報
縦横比
（16:9 もしくは 4:3）

1125i
750p
525p
525i
信号方式
・1125i（1080i）
・750p（720p）
・525p（480p）
・525i（480i）

AAC AUDIO
音声情報
（AAC Audio の場合）

その他情報

視聴
視聴予約をした番組

録画
録画予約をした番組


未読メール


既読メール


保護設定されたメール

番組ジャンル


ニュース・報道


映画


スポーツ


アニメ


情報／ワイドショー


ドキュメンタリー／教養


ドラマ


劇場・公演


音楽


趣味・教育


バラエティ


福祉

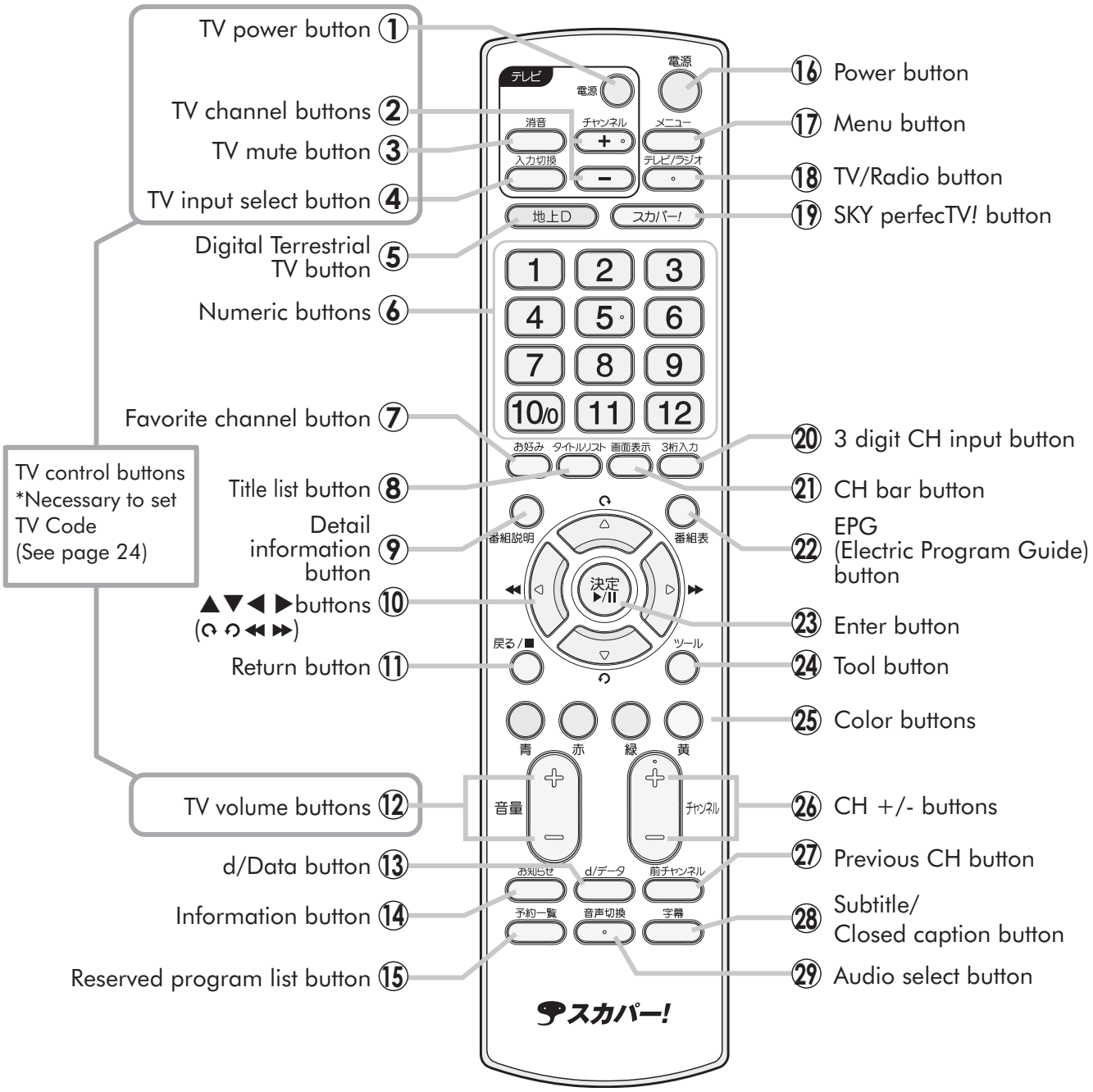
主な仕様

デジタルチューナー

サービス	スカパー！光サービス		地上デジタル放送
	ハイビジョン（HD）チャンネル	標準画質（SD）チャンネル	
受信方式	トランスモジュレーション方式		地上デジタル放送方式
受信チャンネル	スカパー！光 HD サービス の各チャンネル	スカパー！光サービス の各チャンネル	地上デジタル放送の 各チャンネル
受信周波数	90 ～770MHz		
受信モード	256QAM	64QAM	OFDM
信号入 / 出力	ケーブル入力 : 75 Ω（F タイプコネクター）		地デジ入力 : 75 Ω （F タイプコネクター） 地デジ出力 : 75 Ω （F タイプコネクター）
ビデオ デコーディング	H.264 MPEG-4 AVC HP@L4	MPEG-2 MP@ML	MPEG-2 MP@HL
オーディオ デコーディング	MPEG-2 AAC	MPEG-1 L2	MPEG-2 AAC
コピープロテクション	アナログ : CGMS-A、Macrovision		
	デジタル : HDCP for HDMI		
映像・音声出力	HDMI 出力 :（Version 1.2a） 映像デジタル RGB/Y Cb (Pb) Cr (Pr) 音声 : PCM（48KHz）、MPEG-2 AAC		
	コンポジット出力 : ピンジャック（2 系統）（黄）映像 1Vp-p 75Ω、（白）音声 L 、（赤）音声 R		
映像出力	D 端子出力 : 14 ピン、アナログ Y 、Pb、Pr、Cr（識別信号 1 ～ 3）		
	S 端子出力 : ミニ DIN 4 ピン（2 系統） Y : 1Vp-p 75Ω、 C : 0.286Vp-p 75Ω		
電話回線接続端子	RJ 11 コネクター、モデム伝送レート : 2400bps		
LAN（10/100）端子	10 BASE-T/100 BASE-T		
オプション端子	将来の拡張用端子		
光デジタル音声出力	角型 －18dBm、600nm		
IR システムコントローラー	1 出力 ミニピンジャック		
使用温度	0 ～ 40℃		
電源	AC100V、50/60Hz		
消費電力	12W（通常使用時）、 1.1W（スタンバイ時）		
最大外形寸法	290mm（W）× 284mm（D）× 55mm（H）		
本体質量	2.0kg		
付属品	リモコン× 1、スカパー！光 IC カード× 1、B-CAS カード ×1、3分配器 ×1、テレホンカプラー ×1、 専用電源コード× 1、HDMI ケーブル× 1、映像・音声コード ×1、IR ビデオコントローラー ×1、 テレホンコード× 1、リモコン用乾電池（単 3 形）×2、取扱説明書 ×1		

※ 本機の仕様・外観は予告なく変更することがあります。

Buttons on the Remote Control Unit



メ　モ

索　引

1～0

3D 番組 35
4：3 ..... 17, 101
16：9 ..... 17, 101

A

AAC..... 17, 101
ADSL 39
AUTO-IP 21, 42, 63, 64
A/V 設定..... 17, 101

B

B-CAS カード 16

C

CH 設定 45, 100
CPRM 108

D

DHCP..... 21, 42, 63, 64
DTCP-IP 54, 108
DVD..... 84, 108
D 端子 18, 101

E

EPG .....番組表 を参照

H

HDD 108
HDMI..... 17, 102

I

IC カード 16
IP..... 21
IR ビデオコントローラー 81, 83, 84
ISDN..... 39

L

LAN 21
LAN 設定 21, 62

P

PCM 101
PPV .....ペイ・パー・ビュー（PPV）を参照

あ

アイコン 35, 120
アフターサービス 119
暗証番号 19, 44, 102
　視聴年齢制限番組を
　録画予約するとき 73, 93
　タイトルリストの視聴年齢
　制限番組を確認するとき 77
　日時指定予約で
　録画予約するとき 70, 89
　ペイ・パー・ビュー番組を
　録画予約するとき 72, 92

い

一発予約 67, 86
インターネット
　接続..... 41
　設定.....LAN 設定 を参照
　使う..... 51

え

衛星メール .....メール を参照
エラーメッセージ .....表示メッセージ を参照

お

オートパワーオフ 102
お好みチャンネル 26, 48
音声切換 25, 33

か

開始時間 71, 90
開始時間の追従 74, 94
画面表示 25
カラーボタン 27, 28
かんたん設定 106

き

キーワード 29
許可年齢 .....視聴許可年齢 を参照
曲名一覧 36

く

繰り返し予約 71, 90
クローズドキャプション（CC）..... 34

け

契約チャンネル（契約 CH）..... 45
現在番組録画 66, 85
検索 29, 30

こ

購入金額 44
購入合計額 44, 103
購入上限金額 103
固定 IP..... 21, 42
コピーガード 108
コピー（録画）..... 108

さ

再生
　再生時の操作のしかた 79
　再生する 78
　中止する 78
　続きから再生する 79
サウンドナビ 36
削除
　録画番組の削除 77

し

視聴可能なチャンネル一覧..... 104
視聴制限 44, 102
視聴制限設定 103
視聴制限年齢 43, 103
視聴制限番組
　再生する 77
　録画する 73, 93
視聴年齢制限の暗証番号設定..... 102
視聴予約 69, 71, 88, 90
字幕 34
ジャンル 30
受信設定 104
受信レベル確認 106
手動予約 70, 89
仕様 122
初期化 107
　録画機器登録の初期化 61
初期設定 17
信号切換 33
信号設定 91

す

ズーム .....番組表の項 を参照
スカパー！光 IC カード..... 16
スキップチャンネル 46
ステータス番号 55

せ

接続
　直接接続 56
　ブロードバンドルーター経由
　での接続 57
設定初期化 107
センターアクセス 49

た

対応録画機器
　設定..... 58
　登録..... 58
タイトル制限 103
タイトルリスト
　並び替える 77
　番組を探す 76
　番組を削除する 77
　表示する 76
タイトル録画 .....番組タイトル録画 を参照
第二音声 33
ダウンロード 99
他の設定 102

ち

地域設定 19, 106
地上デジタル受信設定..... 19
チャンネル切り換え設定..... 45, 46
チャンネルスキップ
.....スキップチャンネル を参照

その他

て

データ放送 35
デジタルラジオ 36
電話回線 38
電話回線設定 40

と

投票 49
途中再生 79

に

二ヶ国語放送 33
二重音声 25, 33, 102
日時指定予約 70, 89

ね

年齢制限 43, 103

は

バージョン（ステータス番号）..... 55
番組
　録画番組を再生する 78
　録画番組を削除する 77
番組検索 29, 30
番組情報 ..... 番組説明 を参照
番組説明 34
番組タイトル録画 94
番組表
　ズーム 28
　使いかた 27
　番組を選ぶ 28
　日付選択 29

ひ

日付選択 ..... 番組表の項 を参照
ビデオ 84
表示メッセージ ..... 112 ～ 114

ふ

フォルダ 76
ブラウザ 52
プレイバー 79
プレビュー 43
プログラム予約 ..... 日時指定予約 を参照

へ

ペイ・パー・デイ（PPD）..... 43
ペイ・パー・ビュー（PPV）
　購入 43
　録画予約 72, 92

ほ

ボード 51, 98

め

メール 50, 98
メールメッセージ 115, 116
メニュー 96

も

文字スーパー 34
文字入力 32

よ

予約
　IR ビデオコントローラーを
　使った予約 81
　一発予約 67, 86
　確認 75, 95
　視聴予約 69, 71, 88, 90
　手動予約 70, 89
　重複 68, 87
　ビデオや DVD レコーダーを
　使った予約 81
　ペイ・パー・ビュー 72, 92
　変更・取り消し 75, 95
予約一覧 75, 95
予約後動作 69, 71, 88, 90
予約視聴 ..... 視聴予約 を参照
予約設定 74, 94
　確認・変更 75, 95
予約モード 69, 71, 88, 90

り

リセットボタン 118
リモコン 10, 24
リモコンコード 24
リモコンモード 24
料金 43

ろ

録画
　一発予約での録画 67, 86
　現在番組録画 66, 85
　視聴制限番組の録画 73, 93
　日時指定予約での録画 70, 89
　番組検索結果からの録画 69, 88
　番組情報からの録画 68, 87
　ペイ・パー・ビュー番組の
　録画 72, 92
録画機器 53
録画機器情報
　確認 60
　初期化 61
録画時間
　..... 108
録画方法 69, 71, 88, 90

わ

ワンタッチ設定 46, 47

スカパー！ブランド製品に関する最新情報は、下記ホームページでご覧いただけます。
スカパー！ブランド製品ラインナップホームページ（パソコンのみ）　http://sptvhd.jp/kiki/

「スカパー !HD 録画」に関する最新情報は、下記ホームページでご覧いただけます。
「スカパー！HD 録画」ホームページ（パソコンのみ）　http://sptvhd.jp/rokuga/

対応録画機器の設定、操作に関するご質問は、
お使いの録画機器メーカーにお問い合わせください。

スカパー！光サービスおよび本製品に関するお問い合わせはこちら

スカパー！カスタマーセンター（スカパー！光窓口）

0120-818-666

※2022年6月変更

（受付時間：10:00 ～ 20:00 ／年中無休）

※おかけ間違いのないようご注意ください。
※お電話いただく前に、スカパー！光サービス契約約款（http://www.skyperfectv.co.jp/hikari/yakkan/）の内容をご確認ください。
※個人情報の取り扱いに関してはプライバシーポリシー（http://www.skyperfectv.co.jp/hikari/privacypolicy/）をご確認いただき同意の上、ご連絡ください。

・ 本書に記載された内容の一部または全部を弊社に無断で転載・改変・複写・複製することを禁じます。
・ 改良のため、製品の仕様・外観や本書の内容を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

スカパー JSAT 株式会社　〒107-0052 東京都港区赤坂 1 丁目 8 番 1 号

20000-00197
ROHS/MANUAL/SPHR250H/300JP